第 78 回国民スポーツ大会（佐賀県）各競技別実施要項の変更・修正について

競技名：１陸上競技

特別国民体育大会実施要項

３　種別（種目）及び参加人員

種別			種目	共通種目		種目数					合計
男子（19名以内）	成年		100m　300m　800m 110mハードル　400mハードル 3000m障害　10000m競歩 走幅跳　三段跳 砲丸投　やり投	4×100mリレー	男女混合4×400mリレー	11		11	1	1	56
	少年	A	100m　300m 5000m 300mハードル 棒高跳　走幅跳 ハンマー投　やり投	800m 5000m競歩 走高跳		8	3	16			
		B	100m　3000m 110mハードル 走幅跳 円盤投			5					
女子（19名以内）	成年		100m　300m　800m　5000m 400mハードル　5000m競歩 走高跳　棒高跳　走幅跳 砲丸投　ハンマー投　やり投	4×100mリレー		12		12	1		
	少年	A	100m　300m 800m　3000m 100mハードル 300mハードル 砲丸投　やり投	走高跳 走幅跳 三段跳		8	3	14			
		B	100m 100mハードル 円盤投			3					

⑵　各都道府県の参加は、下記の出場制限によるものとする。

カ　成年男子 10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選会を経た者でもよい。少年男子共通 5000m競歩、成年女子 5000m競歩の出場者は、10000m競歩又は 3000m競歩、いずれかの予選会を経た者でもよい。

キ　成年男子三段跳には、少年男子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年男子又は少年男子、いずれかの１名のみとする。

ク　成年女子 5000m競歩には、少年女子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子、いずれかの１名のみとする。

ケ　成年女子棒高跳には、少年女子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできる

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

３　種別（種目）及び参加人員

種　別			種　目	共通種目			合計
男子（19名以内）	成年		100m　300m　800m　110mH　400mH 3000mSC　10000mW　走幅跳　三段跳 砲丸投　やり投（11種目）	－	4×100mR	男女混合4×400mR	56種目（31名以内）
	少年	A	100m　300m 5000m　300mH　棒高跳 走幅跳　ハンマー投　やり投（８種目）	800m 5000mW 走高跳 （３種目）			
		B	100m　3000m　110mH　走幅跳 円盤投（５種目）				
女子（19名以内）	成年		100m　300m　800m　5000m　400mH 5000mW　走高跳　棒高跳　走幅跳 砲丸投　ハンマー投　やり投（12種目）	－	4×100mR		
	少年	A	100m　300m　800m　3000m　100mH 300mH　砲丸投　やり投（８種目）	走高跳 走幅跳 三段跳 （３種目）			
		B	100m　100mH　円盤投（３種目）				

※表中、「H」は「ハードル」、「W」は「競歩」、「R」は「リレー」、「SC」は「障害」の略。（追記）

⑵　各都道府県の参加は、下記の出場制限によるものとする。

カ　成年男子 10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選会を経た者でもよい。少年男子共通 5000m競歩、成年女子 5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選会を経た者でもよい。

キ　成年男子三段跳には、少年男子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年男子又は少年男子A、いずれかの１名のみとする。

ク　成年女子 5000m競歩には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの１名のみとする。

ケ　成年女子棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの１名のみとする

	のは、成年女子又は少年女子、いずれかの１名のみとする。 ４　競技上の規則及び方法 ⑿　ベースボール・マガジン社が運営する「陸上競技ランキング」に 2023 年９月４日（月）時点で反映されている公認記録で番組編成を行う。資格記録の有効期間は、2023 年１月１日から 2023 年８月 27 日までとする。	 ４　競技上の規則及び方法 ⑿　ベースボール・マガジン社が運営する「陸上競技ランキング」に 2024 年８月 28 日（水）時点で反映されている公認記録で番組編成を行う。資格記録の有効期間は 2024 年１月１日（月）から 2024 年８月 25 日（日）までとする。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

２水泳

特別国民体育大会実施要項

１　期　　日　　2023 年９月 16 日（土）から９月 24 日（日）まで（９日間）

○　水球日程

種　　別	９月 17 日（日）	９月 18 日（月）	９月 19 日（火）	９月 20 日（水）
少　年　男　子	トーナメント（８試合）		準々決勝・準決勝（６試合）	3位決定戦・決勝（２試合）
女　　子		予選リーグ（12試合）	準決勝（２試合）	3位決定戦・決勝（２試合）

３　種別（種目）及び参加人員

○　競　泳

⑴　各都道府県は、監督２名、選手 42 名（男子選手は 24 名以内、女子選手は 23 名以内）計 44 名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

○　飛　込

⑴　各都道府県は、監督１名、選手４名、計５名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

種　別	種　目	内　　容	種目数		監督	選手	参加都道府県	計（人）
成年男子	飛板飛込	自由選択飛６演技（各群より）	2	8	1	4	47	108
	高 飛 込	自由選択飛６演技（各群より）						
成年女子	飛板飛込	自由選択飛５演技（各群より）	2					
	高 飛 込	自由選択飛５演技（異群より）						
少年男子	飛板飛込	自由選択飛５演技（各群より）	2					
	高 飛 込	自由選択飛５演技（異群より）						
少年女子	飛板飛込	自由選択飛４演技（異群より）	2					
	高 飛 込	自由選択飛４演技（異群より）						

○　水　球

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	計（人）
少　年　男　子	1	11	16	336
女　　子	1	11	12	

○　アーティスティックスイミング

種　　別	種　　目	監　　督	選　　手	参加都道府県	計（人）
少年女子	デュエット	1	2	20	60

○　オープンウォータースイミング

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	計（人）
男　　子	1	1	47	141
女　　子		1	47	

⑴　成年の選手は監督を兼任することができる。

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

１　期　　日　　2024年９月７日（土）から９月16日（月）まで（10日間）

○　水球日程

種　　別	９月９日(月)	９月10日(火)	９月11日(水)	９月12日(木)
少　年　男　子	予選リーグ（12試合）		準決勝（２試合）	3位決定戦・決勝（２試合）
女　　子		予選リーグ（10試合）	予選リーグ（10試合）	3位決定戦・決勝（２試合）

３　種別（種目）及び参加人員

○　競　泳

⑴ 各都道府県は、監督最大２名以内（ＯＷＳの監督は競泳の監督を兼ねることができ、その場合に限り、競泳の監督は最大2名とする。）、選手42名（男子選手は24名以内、女子選手は23名以内）計44内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

○　飛　込

⑴ 各都道府県は、監督１名、選手４名、計５名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

種　別	種　目	内　　容	種目数		監督	選手	参加都道府県	計（人）
成年男子	飛板飛込	自由選択飛６演技(各群より)	2	8	1	4	47	98
	高 飛 込	自由選択飛６演技(各群より)						
成年女子	飛板飛込	自由選択飛５演技(各群より)	2					
	高 飛 込	自由選択飛５演技(異群より)						
少年男子	飛板飛込	自由選択飛５演技(各群より)	2					
	高 飛 込	自由選択飛５演技(異群より)						
少年女子	飛板飛込	自由選択飛４演技(異群より)	2					
	高 飛 込	自由選択飛４演技(異群より)						

○　水　球

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	計（人）
少　年　男　子	1	11	12	264
女　　子	1	11	10	

○　アーティスティックスイミング

種　　別	種　　目	監　　督	選　　手	参加都道府県	計（人）
少年女子	デュエット	1	2	18	54

○　オープンウォータースイミング

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	計（人）
男　　子	1	1	47	114
女　　子		1	47	

⑴　成年の選手は監督を兼任することができる。

⑵　監督は競泳監督を兼ねることができる。

4　競技上の規程及び方法

○　水　球

⑴　少年男子は、トーナメント方式により競技進行する。

※　組み合わせについては、前回の国体水球競技第１位から第４位の都道府県をシードチームとする。

⑵　女子は、予選リーグ（３チーム４ブロック）、及び決勝トーナメント方式で競技を進行する。予選リーグは勝ち点制（勝ち３点・引き分け１点・負け０点）により順位を決定する。勝ち点同点の場合は、「タイブレーク方式」にて順位を決定する。棄権は０対40で敗戦とする。

※　組み合わせについては、前回の国体水球競技第１位から第４位の都道府県をシードチームとする。

⑶　競技時間（少年男子、女子決勝トーナメント）

試合	第１ピリオド	休憩	第２ピリオド	休憩	第３ピリオド	休憩	第４ピリオド
時間	８分	２分	８分	３分	８分	２分	８分

競技時間（女子予選リーグ）

試合	第１ピリオド	休憩	第２ピリオド	休憩	第３ピリオド	休憩	第４ピリオド
時間	５分	２分	５分	２分	５分	２分	５分

○　アーティスティックスイミング

公益財団法人日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。

○　オープンウォータースイミング

公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「第６条レース」、17 項については一部適用しない場合がある。

5　予選方法

○　水　球

⑵　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	少年男子	女　子	ブロック名	少年男子	女　子
北　海　道 東　　北	２	１	近　　畿	２	２
			中　　国	１	１
関　　東	３	２	四　　国	１	１
北　信　越	１	２	九　　州	３	１
東　　海	２	１	開　催　県	１	１

※　女子は、各ブロック１、開催県１とし、前年度上位３チームが所属するブロックにそれぞれ出場権を加配する。

○　アーティスティックスイミング

（ＯＷＳ監督が専任の場合、競泳監督は１名となる）（追記）

4　競技上の規程及び方法

○　水　球

⑴　少年男子は、予選リーグ（３チーム４ブロック）、及び決勝トーナメント方式で競技を進行する。予選リーグは勝ち点制（勝ち３点・引き分け１点・負け０点）により順位を決定する。勝ち点が同点の場合は、「タイブレーク方式」にて順位を決定する。棄権は０対40で敗戦とする。

⑵　女子は、予選リーグ（５チーム２ブロック）、及び各ブロック１位同士の決勝、２位同士の３位決定戦を行なう。予選リーグは勝ち点制（勝ち３点・引き分け１点・負け０点）により順位を決定する。勝ち点が同点の場合は、「タイブレーク方式」にて順位を決定する。棄権は０対40で敗戦とする。

⑶　競技時間（少年男子決勝トーナメント、女子決勝・３位決定戦）

試合	第１ピリオド	休憩	第２ピリオド	休憩	第３ピリオド	休憩	第４ピリオド
時間	８分	２分	８分	３分	８分	２分	８分

競技時間（少年男子予選リーグ）

試合	第１ピリオド	休憩	第２ピリオド	休憩	第３ピリオド	休憩	第４ピリオド
時間	５分	２分	５分	２分	５分	２分	５分

競技時間（女子予選リーグ）

試合	第１ピリオド	休憩	第２ピリオド	休憩	第３ピリオド	休憩	第４ピリオド
時間	４分	２分	４分	２分	４分	２分	４分

○　アーティスティックスイミング

公益財団法人日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。ただし、World Aquatics ルールに則り変更となる場合がある。

○　オープンウォータースイミング

公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「第４条レース」、17項については一部適用しない場合がある。

5　予選方法

○　水　球

⑵　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	少年男子	女　子	ブロック名	少年男子	女　子
北　海　道 東　　北	１	１	近　　畿	２	１
			中　　国	１	１
関　　東	２	２	四　　国	１	１
北　信　越	１	１	九　　州	１	１
東　　海	２	１	開　催　県	１	１

※　少年男子・女子共に、各ブロック１、開催県１とし、少年男子については前回の上位３チームが所属するブロックに、女子については前回１位のチームが所属するブロックにそれぞれ出場権を加配する。

○　アーティスティックスイミング

⑵　ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおりの区分により代表チームを決定する。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北　海　道	1	近　　畿	3
東　　北	2	中　　国	3
関　　東	4	四　　国	
北　信　越	3	九　　州	2
東　　海	2	開　催　県	0

6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑹　飛込は、各都道府県水泳連盟（協会）が次の2023年度競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には１名の出場枠を与える。

なお、総則５別記４に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の2023年度競技会を経ずに、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。

ア　成年種別対象競技会

関東・関西選手権

イ　少年種別対象競技会

①地域高等学校選手権　②全国ＪＯＣジュニアオリンピックカップ地域別予選会

予備エントリー完了後、公益財団法人日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。

※　開催県は標準点突破者であれば、前記３の人数枠（４名）内でフルエントリーすることができる。

⑼　監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ１、公認水泳コーチ２、公認水泳コーチ３、公認水泳コーチ４、または公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

⑵ ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおりの区分により代表チームを決定する。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北　海　道	2	近　　畿	3
東　　北		中　　国	2
関　　東	4	四　　国	
北　信　越	3	九　　州	1
東　　海	2	開　催　県	1

⑶　ブロック大会エントリーの時点でブロック代表チーム数が定数に満たないことが判明した場合、地区（東・中・西）の他のブロックへ代表の権利を移譲出来る。該当地区のブロック大会開催県は地区内の他ブロックへ報告・協議の上、地区内のブロック大会に出場したチームの中から代表チームを選出する。（追記）

6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑹　飛込は、各都道府県水泳連盟（協会）が次の2024年度競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には１名の出場枠を与える。

なお、総則５別記４に定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の2024年度競技会を経ずに、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。

ア　成年種別対象競技会

関東・関西選手権

イ　少年種別対象競技会

①　地域高等学校選手権　②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会

（削除）

※　開催県は標準点突破者であれば、前記３の人数枠（４名）内でフルエントリーすることができる。

⑼ 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ１、公認水泳コーチ２、および各水泳競技における公認コーチ３・公認コーチ４、または公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

7　総合成績決定方法

⑵　競技得点

種目	天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
競泳 飛込	成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子	成　年　女　子 少　年　女　子	各種目（リレーを含む）とも、１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。
水球	少　年　男　子 女　　子	女　　子	１位 40 点、２位 35 点、３位 30 点、４位 25 点、５位（４チーム）12.5 点の競技得点を与える。
アーティスティックスイミング	少　年　女　子	少　年　女　子	１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。
オープンウォータースイミング	男　　子 女　　子	女　　子	１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

8　表　　彰

⑶　各種目（競泳・飛込・オープンウォータースイミング）及び種別（アーティスティックスイミング）の第１位から第８位までに賞状を授与する。種別（水球）の第１位から第４位及び第５位４チームに賞状を授与する。種別では、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

9　参加申込み方法

7　総合成績決定方法

⑵　競技得点

種目	天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
競泳 飛込	成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子	成　年　女　子 少　年　女　子	各種目（リレーを含む）とも、１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。
水球	少　年　男　子 女　　子	女　　子	１位40点、２位35点、３位30点、４位25点、少年男子５位（４チーム）12.5点、女子５位（２チーム）17.5点、７位（２チーム）7.5点の競技得点を与える。
アーティスティックスイミング	少　年　女　子	少　年　女　子	１位24点、２位21点、３位18点、４位15点、５位12点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。
オープンウォータースイミング	男　　子 女　　子	女　　子	１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

8　表　　彰

⑶ 各種目（競泳・飛込・オープンウォータースイミング）及び種別（アーティスティックスイミング）の第１位から第８位までに賞状を授与する。種別（水球）の第１位から第４位及び少年男子第５位４チーム、女子５位２チーム、７位２チームに賞状を授与する。種別では、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

9　参加申込み方法

⑵ 資格審査、プログラム編成会議実施のため、Webページ（国民スポーツ大会参加申込システム）への入力期限（2024年８月12日）を厳守すること。入力期限以降、必要に応じて佐賀市実行委員会等から項目修正を依頼することがある。（追記）

	⑵　締切期限2023年８月23日（水）以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、期限を厳守すること。 ⑶　注意 オ　飛込は本大会で、ダイブシート及び計算用紙（規定の用紙）に自分が行おうとする飛込演技の番号、名称、型、飛板または台の高さ、難易度を記入して、出場する当該種目の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドにある「ダイブシート投かん箱」に投函すること。 ⑷　参加申込締切 2023 年８月 23 日（水）後の監督および選手変更は、一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、監督の交代、競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。 なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。	⑶ 2024年８月15日（木）以降は所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなる。 ⑷ 注意 オ　飛込は本大会で、ダイブシート及び計算用紙（規定の用紙）に自分が行おうとする飛込演技の番号、名称、型、飛板または台の高さ、難易度を記入して、出場する当該種目の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドにある「飛込演技種目申込箱」に投函すること。 ク　オープンウォータースイミングは、2024 年８月１日（木）までに各都道府県水泳連盟（協会）より公益財団法人日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。 公益財団法人日本水泳連盟は 2024 年８月７日（水）までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に通知する。（追記） ⑸ 参加申込締切2024年８月15日（木）後の監督および選手変更は、一切認めない。ただし疾病、傷害等特別な場合に限り、監督の交代、競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。 なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
３サッカー	**１　期　　日**　2023 年 10 月 12 日（木）から 10 月 16 日（月）まで（５日間） 種　別 ／ 10 月 12 日（木） ／ 10 月 13 日（金） ／ 10 月 14 日（土） ／ 10 月 15 日（日） ／ 10 月 16 日（月） 成年男子 ／ １　回　戦 ／ 準々決勝 ／ 準　決　勝 ／ ３位決定戦 決　勝 ／ 少年男子 ／ １　回　戦 ／ ２　回　戦 ／ 準々決勝 ／ 準　決　勝 ／ ３位決定戦 決　勝 少年女子 ／ ／ １　回　戦 ／ 準々決勝 ／ 準　決　勝 ／ ３位決定戦 決　勝 **３　種別及び参加人員** 種　別 ／ 監　督 ／ 選　手 ／ 参加都道府県 ／ 小計 ／ 合　計（人） 成年男子 ／ 1 ／ 15 ／ 16 ／ 256 ／ 920 少年男子 ／ 1 ／ 16 ／ 24 ／ 408 少年女子 ／ 1 ／ 15 ／ 16 ／ 256 （注）成年男子の監督は、選手を兼ねることができる。 **４　競技上の規程及び方法** ⑴　競技規程 ウ　退場を命じられた選手は、本大会の次の１試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。	**１　期　　日**　2024 年９月 21 日（土）から９月 25 日（水）まで（５日間） 種　別 ／ ９月21日(土) ／ ９月22日(日) ／ ９月23日(月) ／ ９月24日(火) ／ ９月25日(水) 成年女子 ／ ／ １　回　戦 ／ 準々決勝 ／ 準　決　勝 ／ ３位決定戦 決　勝 少年男子 ／ １　回　戦 ／ ２　回　戦 ／ 準々決勝 ／ 準　決　勝 ／ ３位決定戦 決　勝 少年女子 ／ １　回　戦 ／ 準々決勝 ／ 準　決　勝 ／ ３位決定戦 決　勝 ／ **３　種別及び参加人員** 種　別 ／ 監　督 ／ 選　手 ／ 参加都道府県 ／ 小　計 ／ 合　計（人） 成年女子 ／ 1 ／ 15 ／ 16 ／ 256 ／ 920 少年男子 ／ 1 ／ 16 ／ 24 ／ 408 少年女子 ／ 1 ／ 15 ／ 16 ／ 256 （注）成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。 **４　競技上の規程及び方法** ⑴　競技規程 ウ　退場を命じられた選手は、本大会の次の１試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の大会規律委員会で決定する。

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	3	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	4	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	1
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	3	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1
計		16	24	16

6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑴　各都道府県の成年男子、少年男子及び少年女子の代表チームは、単独、補強又は選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。

7　総合成績決定方法

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 少　年　男　子 少　年　女　子	少　年　女　子	各種別とも、１位 64 点、２位 56 点、３位 48 点、４位 40 点、５位（４チーム）各 20 点の競技得点を与える。

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	1	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	3	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	2	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	2	3
開催県	佐賀	1	1	1
計		16	16	24

6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑴　各都道府県の成年女子、少年男子及び少年女子の代表チームは、単独、補強または選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。

7　総合成績決定方法

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも、１位 64 点、２位 56 点、３位 48 点、４位 40 点、５位（４チーム）各 20 点の競技得点を与える。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
４テニス	**1　期　　日**　2023 年 10 月８日（日）から 10 月 11 日（水）まで（４日間）	**1　期　　日**　2024 年９月 21 日（土）から９月 24 日（火）まで（４日間）

特別国民体育大会実施要項

種　別	10 月８日（日）	10 月９日（月）	10 月 10 日（火）	10 月 11 日（水）
成年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝 準　決　勝 ５～８位決定１回戦	決　　勝 ３～８位決定戦
成年女子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝 準　決　勝 ５～８位決定１回戦	決　　勝 ３～８位決定戦

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

種　別	９月 21 日（土）	９月 22 日（日）	９月 23 日（月）	９月 24 日（火）
成年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝 準　決　勝 ５～８位決定１回戦	決　　勝 ３～８位決定戦 表彰式
成年女子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝 準　決　勝 ５～８位決定１回戦	決　　勝 ３～８位決定戦 表彰式

少年男子	1 回 戦	2 回 戦 3 回 戦	準々決勝 準 決 勝 5～8位決定1回戦	決　　勝 3～8位決定戦
少年女子	1 回 戦 2 回 戦	3 回 戦	準々決勝 準 決 勝 5～8位決定1回戦	決　　勝 3～8位決定戦

4　競技上の規程及び方法

⑹　準々決勝及び順位決定戦から SCU とし、それ以外の試合についてはセルフジャッジとする。

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6	6
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	7	8	8	8
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	5	5
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	4	4
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	6	6
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	5	5
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	3	2	4	4
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5	5	7	7
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		32	32	47	47

8　表　　彰

12　その他

⑶　天候その他により、日程及び競技方法を変更する場合もある。特に、少年種別については、会場を移動する場合もあるため、コートサーフェスの変更に備えて、シューズ等の用意をすること。

少年男子	1 回戦 2 回戦	3 回戦	準々決勝 準 決 勝 5～8位決定1回戦	決　　勝 3～8位決定戦 表彰式
少年女子	1 回戦	2 回 戦 3 回 戦	準々決勝 準 決 勝 5～8位決定1回戦	決　　勝 3～8位決定戦 表彰式

4　競技上の規程及び方法

（削除）

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6	6
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	6	8	8	8
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	5	5
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	4	4
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	6	6
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	4	2	5	5
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	3	2	4	4
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	6	5	7	7
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		32	32	47	47

8　表　　彰

⑷　上記の各第 1 位から第 8 位の都道府県選手団は、本稿 12 その他(7)に表記の表彰式には必ず参列のこと。（追記）

12　その他

⑶ 天候その他により、日程及び競技方法を変更する場合もある。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
5 ローイング	**4　競技上の規程及び方法** ⑹　使用艇は公益社団法人日本ローイング協会規格艇登録規定に定める艇で配艇とする。 **5　予選方法** ⑷　ブロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。	**4　競技上の規定及び方法** ⑹　使用艇は公益社団法人日本ローイング協会の定める艇で配艇する。 **5　予選方法** ⑷　ブロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子		成年女子			少年男子			少年女子		
		舵手つきフォア	シングルスカル	舵手つきクォドルプル	ダブルスカル	シングルスカル	舵手つきクォドルプル	ダブルスカル	シングルスカル	舵手つきクォドルプル	ダブルスカル	シングルスカル
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	2	1	3	2	3	2	3	2
関　東	栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	4	1	3	4	3	4	3	2	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	3	2	3	2	2	2	2	1	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	2	1	2	2	1	2	2	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	2	3	1	2	2	3	3	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	3	1	1	2	2	2	2	1	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	2	1	2	2	1	1	2	1	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	3	3	2	3	2	3	2	3	1	2
開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合　　計		20	20	20	15	20	20	20	20	20	15	20

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑴　選手は、都道府県ローイング（ボート）協会及び公益社団法人日本ローイング協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者とする。また、選手は都道府県大会またはブロック大会に出場した者とする。

⑵　クルーの都道府県別構成は、単一団体または当該都道府県ローイング（ボート）協会に所属する２団体以上の混成でもよい。ただし、クルー名は都道府県名または、出場都道府県の本年度の団体登録名（代表団体、１団体のみ）とする。選手は、本年度の選手登録を完了した都道府県の選手として出場する場合に限り、自己の所属団体をクルー名として使用することができる。

10　参加上の注意

ブロック名	都道府県名	成年男子		成年女子			少年男子			少年女子		
		舵手つきフォア	シングルスカル	舵手つきクォドルプル	ダブルスカル	シングルスカル	舵手つきクォドルプル	ダブルスカル	シングルスカル	舵手つきクォドルプル	ダブルスカル	シングルスカル
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	1	2	2	3	3	2	3	3
関　東	栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	2	2	2	3	3	3	2	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	2	3	1	2	3	2	3	3	1	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	2	2	2	2	2	2	1	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	1	2	2	1	1	2	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	3	2	3	3	3	3	2	2	3
開催県	佐賀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合　　計		20	20	20	15	20	20	20	20	20	15	20

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑴　　選手は都道府県協会及び公益社団法人日本ローイング協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者とする。また、選手は都道府県大会またはブロック大会に出場した者とする。

⑵　　クルーの都道府県別構成は、単一団体または当該都道府県協会に所属する２団体以上の混成でもよい。

10　参加上の注意

⑴　都道府県名が表示されたユニフォームを着用のこと。（追記）

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
６ホッケー		

特別国民体育大会実施要項

１　期　　日　　2023年10月８日（日）から10月12日（木）まで（５日間）

種　別	10月８日(日)	10月９日(月)	10月10日(火)	10月11日(水)	10月12日(木)
成年男子		１　回　戦 準々決勝	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
成年女子		１　回　戦 準々決勝	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
少年男子	１　回　戦 準々決勝	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	
少年女子	１　回　戦 準々決勝	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	

４　競技上の規程及び方法

⑴　公益社団法人日本ホッケー協会2023年度版ホッケー競技規則・競技運営規程による。

５　予選方法

⑵　ブロック大会

ウ　各チームは、所定の申込書にチーム名、監督名、選手名、背番号、生年月日、現住所、日本協会登録№等を明記し、所属都道府県協会を経由し、各ブロック主管協会に申込むこと。なお、ブロック大会参加選手数は、18 名以内とし、別途定める規定により選手の変更は６名以内とする。

オ　主管協会は、ブロック大会終了後直ちに公益社団法人日本ホッケー協会に公式記録とともに、下記事項を記載したブロック大会報告書を提出しなければならない。

(ｲ)　レッドカードにより退場を命じられた者の氏名、チーム名及びその理由を明記した公式記録。

⑶　ブロック大会の所属都道府県及びその代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1	1
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	1	1
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	1	1	1	1
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		10	10	10	10

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

１　期　　日　　2024年10月５日（土）から10月９日（水）まで（5日間）

種　別	10月5日(土)	10月6日(日)	10月7日(月)	10月8日(火)	10月9日(水)
成年男子	１　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	
成年女子	１　回　戦	準々決勝	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
少年男子	１　回　戦	準々決勝	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
少年女子	１　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	

４　競技上の規程及び方法

⑴　公益社団法人日本ホッケー協会2024年度版ホッケー競技規則・競技運営規程、レギュレーション及び有効な通達事項に則り行われる。

５　予選方法

⑵　ブロック大会

ウ　各チームは、所定の申込書にチーム名、監督名、選手名、背番号、生年月日、現住所、公益社団法人日本ホッケー協会会員ＩＤ等を明記し、所属都道府県協会を経由し、各ブロック主管協会に申込むこと。なお、ブロック大会参加選手数は、18名以内とし、別途定める規定により選手の変更は６名以内とする。

オ　主管協会は、ブロック大会終了後直ちに公益社団法人日本ホッケー協会に公式記録とともに、下記事項を記載したブロック大会報告書を提出しなければならない。

(ｲ)　レッドカードにより退場を命じられた者の氏名、チーム名及びその理由を明記したＴＤ報告書。

⑶　ブロック大会の所属都道府県及びその代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1	1
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	1	1
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	1	1
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		10	10	10	10

	10　参加上の注意 ⑴　選手・監督ユニフォームには、都道府県名及び番号の標識を明確に表示するものとする。これに違反したチームは出場停止とすることがある。 なお、都道府県名及び背番号以外のいかなる標識も付けることはできない。 ⑵　正規のユニフォームのほかに、異なる色で正規のユニフォームと同じ背番号を付けたユニフォームを必ず携行すること。ゴールキーパーは、自チームと異なる色柄のシャツを２枚携行すること。 また、チーム代表者会議に２種類持参すること。 ⑶　背番号の変更は認めない。 ⑺　「2023 年度会員証」を必ず持参しなければならない。（確認手順については別途通知） ⑻　参加チーム・競技役員は「2023 年度競技運営規程付属書５の行動規範確認書」を必ず提出しなければならない。（提出方法については別途通知） ⑼　国民体育大会ホッケー競技には抗議制度はない。 また、各ブロック大会も本大会に準じて行うため抗議制度はない。よって監督はゲーム終了後、速やかに公式記録用紙に署名をしなければならない。 ⑽　その他、ルールに適しない行為のあったときは、そのチームの出場を停止することがある。	10　参加上の注意 ⑴　選手・監督ユニフォームには、都道府県名及び番号の標識を明確に表示するものとする。これに違反したチームは出場停止とすることがある。 なお、都道府県名及び背番号以外のいかなる標識も付けることはできない。 また、製造者ロゴについては公益社団法人日本ホッケー協会が定めるユニフォーム規程による。 ⑵　正規のユニフォームのほかに、全く違う色異なる色で正規のユニフォームと同じ背番号を付けたユニフォームを必ず携行すること。ゴールキーパーは、自チームフィールドプレイヤーのそれぞれのシャツ（２着）と全く違う色のシャツを２枚携行すること。また、チーム代表者会議に２種類持参すること。 ⑶　参加申し込み後の背番号の変更は認めない。 （削除） ⑺　参加チーム・競技役員は「行動規範確認書」を必ず提出しなければならない。（提出方法については別途通知） ⑻　国民スポーツ大会ホッケー競技には抗議制度はない。 よって監督はゲーム終了後、速やかに公式記録用紙に署名をしなければならない。 ⑼　その他、ルールに適しない行為のあったときには、そのチームの出場を停止することがある。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
７バレーボール	１　期　　日 ＜ビーチバレーボール種目＞　2023 年９月 16 日（土）から９月 19 日（火）まで（４日間）	１　期　　日 ＜ビーチバレーボール種目＞　2024 年９月 14 日（土）から９月 17 日（火）まで（４日間）

特別国民体育大会実施要項

種　別	９月 16 日（土）	９月 17 日（日）	９月 18 日（月）	９月 19 日（火）
少年男子	１　回　戦	２　回　戦	３　回　戦 準々決勝	準決勝 ５・７位決定戦 ３・４位決定戦 決勝戦
少年女子	１　回　戦	２　回　戦	３　回　戦 準々決勝	準決勝 ５・７位決定戦 ３・４位決定戦 決勝戦

３　種別及び参加人員

種　別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
６人制　成年男子	1	12	16	208	1,322
６人制　成年女子	1	12	16	208	
６人制　少年男子	1	12	24	312	
６人制　少年女子	1	12	24	312	
ビーチバレーボール少年男子	1	2	47	141	
ビーチバレーボール少年女子	1	2	47	141	

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

種　別	９月 14 日（土）	９月 15 日（日）	９月 16 日（月）	９月 17 日（火）
少年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝 ５・７位決定戦 準決勝	３・４位決定戦 決勝戦
少年女子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝 ５・７位決定戦 準決勝	３・４位決定戦 決勝戦

３　種別（種目）及び参加人員

種　別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
６人制成年男子	1	14	10	150	1,068
６人制成年女子	1	14	10	150	
６人制少年男子	1	12	24	312	
６人制少年女子	1	12	24	312	
ビーチバレーボール少年男子	1	2	24	72	
ビーチバレーボール少年女子	1	2	24	72	

4　競技上の規程及び方法

＜６人制種目＞

⑶　チーム名

チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名などのユニフォームの着用を認めない。

5　予選方法

⑶　ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	６人制				ビーチバレーボール	
		成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3	6	6
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	4	8	8
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	2	2	5	5
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	4	4
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3	6	6
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	2	2	5	5
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	4	4
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	4	4	7	7
開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1
計		16	16	24	24	47	47

11　その他

4　競技上の規程及び方法

＜６人制種目＞

⑶　チーム名

チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用を認めない。

5　予選方法

⑶　ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	６人制				ビーチバレーボール	
		成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	3	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	4	4	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3	3	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	2	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	2	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	4	4	4	4
開催県	佐賀	1	1	1	1	1	1
計		10	10	24	24	24	24

11　その他

※　代表者会議には、両種目とも、チーム代表者が出席すること。（追記）

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
9 バスケットボール		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　2023年10月12日（木）から10月16日（月）まで（５日間）

種　別	10月12日（木）	10月13日（金）	10月14日（土）	10月15日（日）	10月16日（月）
成年男子	1　回　戦	準　々　決　勝	準　決　勝	決　　勝	
成年女子	1　回　戦	準　々　決　勝	準　決　勝	決　　勝	
少年男子	1　回　戦	2　回　戦	準　々　決　勝	準　決　勝	決　　勝
少年女子	1　回　戦	2　回　戦	準　々　決　勝	準　決　勝	決　　勝

3　種別（種目）及び参加人員

種　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	小　　計	合計（人）
成年男子	1	11	16	192	1,024
成年女子	1	12	16	208	
少年男子	1	12	24	312	
少年女子	1	12	24	312	

⑴　成年男女において選手と監督は兼任できる。

※　今年度の成年男子においては、選手と監督を兼任した場合、選手の人数を最大12名登録することができる。

4　競技上の規定及び方法

⑸　ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則による。

イ　ユニフォームの前面にユニフォームの色と異なり、明確に識別できる単色の文字で都道府県名を付けなければならない。（漢字でなくても良い）

ウ　ユニフォームの番号は０、00及び１から99までとする。

5　予選方法

⑷　各ブロック大会区分及びその代表チーム数は次表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　2024年10月10日（木）から10月14日（月・祝）まで（５日間）

種　　別	10月10日（木）	10月11日（金）	10月12日（土）	10月13日（日）	10月14日（月・祝）
成年男子	1　回　戦（ナイトゲーム）	1　回　戦	準々決勝	準　決　勝	決　　勝
成年女子	1　回　戦	準々決勝	準　決　勝	決　　勝	
少年男子	1　回　戦	2　回　戦	準々決勝	準　決　勝	決　　勝
少年女子	1　回　戦	2　回　戦	準々決勝	準　決　勝	決　　勝

3　種別及び参加人員

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	小　　計	合計（人）
成年男子	1	12	16	208	1,024
成年女子	1	11	16	192	
少年男子	1	12	24	312	
少年女子	1	12	24	312	

⑴　成年男女において選手と監督は兼任できる。

※今年度の成年女子においては、選手と監督を兼任した場合、選手の人数を最大 12 名登録することができる。

4　競技上の規定及び方法

⑸　ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則による。

イ　ユニフォームの前面にユニフォームの色と異なり、明確に識別できる単色の文字で都道府県名を付けなければならない。（漢字でなくても良い）

都道府県名における縁取りおよび文字の大きさについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。

ウ　ユニフォームの番号は、０、00および１から99までとする。

5　予選方法

⑷　各ブロック大会区分及びその代表チーム数は次表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3

関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	4	4
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		16	16	24	24

⑸　各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に全種別について、各種別24名まで選手（予備登録選手を含む）を登録すること。

なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と変更した選手は、本大会の参加については、予備登録選手とすること。

６　選手の参加資格、所属都道府県及び年齢基準

⑶　成年男子

イ　登録選手は、11名とする。

⑺　選手の参加申し込み後の変更について（エントリー変更について）

ア　本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、選手の変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きすること。なお、診断書とは、医師が、傷病名・障害名・医師の所見・治療の経緯や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察のあたった医師と歯科医師のみが発行できるものである。（医師法第19条２項による）

変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。（代表者会議後の変更は認めない）

７　監督・スタッフの参加資格、他について

関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	3	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3	3
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		16	16	16	24

⑸　各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に全種別について、各種別24名まで選手（予備登録選手を含む）を登録すること。

なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と変更された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

６　選手の参加資格、所属都道府県及び年齢基準

⑶　成年男子

イ　登録選手は、12名とする。

⑺　選手の参加申し込み後の変更について（エントリー変更について）

ア　本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。（取り扱いについて検討中）なお、選手の変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きすること。なお、診断書とは、医師が、傷病名・障害名・医師の所見・治療の経緯や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察のあたった医師と歯科医師のみが発行できるものである。（医師法第19条２項による）

変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。（代表者会議後の変更は認めない）

「バスケットボール競技会期中において、最終メンバー確認票にエントリーされた選手は、　他の大会に出場することはできない。」（検討中）

７　監督・スタッフの参加資格、他について

スポーツ・ハラスメントについて

今大会に出場する指導者、選手、チーム関係者、運営者、その他全ての関係者は、「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」（根絶宣言）を順守する。（検討中）

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
10 レスリング		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　　2023年９月21日（木）から９月24日（日）まで（４日間）

種別	種　　目	９月21日（木）	９月22日（金）	９月23日（土）	９月24日（日）
成年男子	フリースタイル	１・２回戦	準々・準決勝 決　　勝		
	グレコローマンスタイル			１・２回戦 準々決勝	準　決　勝 決　　勝
女子	フリースタイル	１・２・３回戦	準々・準決勝 決　　勝		
少年男子	フリースタイル	１・２回戦	準々・準決勝 決　　勝		
	グレコローマンスタイル			１・２回戦 準々決勝	準　決　勝 決　　勝

3　種別（種目）及び参加人員

種　別	種　目	監督	選手	参加都道府県	小　計	合計（人）
成年男子	フリースタイル	1	6	47	423	799
	グレコローマンスタイル					
女　　子	フリースタイル		2	47		
少年男子	フリースタイル	1	7	47	376	
	グレコローマンスタイル					

4　競技上の規程及び方法

⑵　試合の方法及び順位の決定

フリースタイル、グレコローマンスタイルともクラスごとのトーナメント方式とし、順位の決定は次による。ただし、エントリーが３名のクラスはリーグ戦とする。各クラスとも３位決定戦は行わない。そのため３位は２名とし、４位は欠位とする。

⑺　試合前の計量

ア　出場選手は、所定の計量会場で定められた時間内に、メディカルチェック・計量を受け、合格しなければならない。メディカルチェックは、９月21日（木）及び９月23日（土）の午前８時から順次行う（出場選手は、計量前にメディカルチェックを必ず受けて計量を行うこと）。

出　場　選　手	計　量　時　間
男子・女子フリースタイル出場選手	９月21日(木)の午前８時00分から８時30分まで
上記種別準々決勝出場選手	９月22日(金)の午前８時00分から８時15分まで
男子グレコローマンスタイル出場選手	９月23日(土)の午前８時00分から８時30分まで
上記種別準決勝出場選手	９月24日(日)の午前８時00分から８時15分まで

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　　2024年10月６日（日）から10月９日（水）まで（４日間）

種別	種　　目	10月６日（日）	10月７日（月）	10月８日（火）	10月９日（水）
成年男子	フリースタイルレスリング	１・２回戦	準々・準決勝 決　　勝		
	グレコローマンレスリング			１・２回戦 準々決勝	準決勝・決勝
女子	女子レスリング	53kg級 １・２回戦	準々・準決勝 決　　勝	62kg級 １・２回戦 準々決勝	準決勝・決勝
少年男子	フリースタイルレスリング	１・２回戦	準々・準決勝 決　　勝		
	グレコローマンレスリング			１・２回戦 準々決勝	準決勝・決勝

3　種別（種目）及び参加人員

種　別	種　目	監督	選手	参加都道府県	小　計	合計（人）
成年男子	フリースタイルレスリング	1	5	47	329	705
	グレコローマンレスリング					
女　　子	女子レスリング		1	47		
少年男子	フリースタイルレスリング	1	7	47	376	
	グレコローマンレスリング					

4　競技上の規程及び方法

⑵　試合の方法及び順位の決定

フリースタイルレスリング、グレコローマンレスリング、女子レスリングともクラスごとのトーナメント方式とし、順位の決定は次による。ただし、エントリーが３名のクラスはリーグ戦とする。各クラスとも３位決定戦は行わない。そのため３位は２名とし、４位は欠位とする。

⑺　試合前の計量

ア　出場選手は、所定の計量会場で定められた時間内に、メディカルチェック・計量を受け、合格しなければならない。メディカルチェックは、10月６日（日）及び10月８日（火）の午前８時から順次行う（出場選手は、計量前にメディカルチェックを必ず受けて計量を行うこと）。

出　場　選　手	計　量　時　間
男子フリースタイルレスリング出場選手 女子レスリング53kg級出場選手	10月６日(日)の午前８時00分から８時30分まで
上記種別準々決勝出場選手	10月７日(月)の午前８時00分から８時15分まで
男子グレコローマンレスリング出場選手 女子レスリング62kg級出場選手	10月８日(火)の午前８時00分から８時30分まで
上記種別準決勝出場選手	10月９日(水)の午前８時00分から８時15分まで

⑻　クラス

ア　成年男子

＜フリースタイル＞

57kg、61kg、65kg、74kg、86kg、97kg、125kgの７クラスとする。

ただし、57kg級の下限は50kg、125kg級の下限は97kgとする。

＜グレコローマンスタイル＞

60kg、67kg、72kg、77kg、87kg、97kg、130kgの７クラスとする。

ただし、60kg級の下限は55kg、130kg級の下限は97kgとする。

イ　女子＜フリースタイル＞

53kg級、62kg級の２クラスとする。

ただし、53kg級の下限は48kg、62kg級の下限は59kgとする。

ウ　少年男子

51kg、55kg、60kg、65kg、71kg、80kg、92kg、125kgの８クラスとする。

ただし、51kg級の下限は45kg、125kg級の下限は92kgとする。

⑼　チームの構成

ア　人　員

(ｱ)　成年男子１チームの人員は、監督１名、選手６名以内とする。

(ｲ)　女子１チームの人員は、監督１名、選手２名以内とする。

イ　クラスの選定

男子種別の１チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。

ただし、成年男子においては、フリースタイル・グレコローマンスタイルともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。

（例）フリースタイル57kgに出場した場合、グレコローマンスタイル60kgに出場できない。

ウ　スタイルの選択

男子種別の１チームの申込みが１名の場合は、フリースタイルまたはグレコローマンスタイルとするが、２名以上の申込みの場合は、同一スタイルのみに出場することができず、その選択は次の割合による。

申込人員	男子フリー	男子グレコ	摘　　要
2	1	1	
3	2～1	1～2	F－2、G－1かF－1、G－2
4	2	2	
5	3～2	2～3	F－3、G－2かF－2、G－3
6	4～2	2～4	F－4、G－2かF－2、G－4又はF－3、G－3
7	4～3	3～4	F－4、G－3かF－3、G－4

申込人員	女子フリー	摘　　要
2	2	

⑻　クラス

ア　成年男子

＜フリースタイルレスリング＞

57kg、65kg、74kg、86kg、97kg、125kgの6クラスとする。

ただし、57kg級の下限は50kg、125kg級の下限は97kgとする。

＜グレコローマンレスリング＞

60kg、67kg、77kg、87kg、97kg、130kgの6クラスとする。

ただし、60kg級の下限は55kg、130kg級の下限は97kgとする。

イ　女子＜女子レスリング＞

53kg級、62kg級の２クラスとする。

ただし、53kg級の下限は48kg、62kg級の下限は57kgとする。

ウ　少年男子＜フリースタイルレスリング＞・＜グレコローマンレスリング＞

51kg、55kg、60kg、65kg、71kg、80kg、92kg、125kgの８クラスとする。

ただし、51kg級の下限は45kg、125kg級の下限は92kgとする。

⑼　チームの構成

ア　人　員

(ｱ)　成年男子１チームの人員は、監督１名、選手5名以内とする。

(ｲ)　女子１チームの人員は、監督１名、53kg級、62kg級よりいずれか選手１名とする。

イ　クラスの選定

男子種別の１チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。

ただし、成年男子においては、フリースタイルレスリング・グレコローマンレスリングともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。

（例）フリースタイルレスリング57kgに出場した場合、グレコローマンレスリング60kgに出場できない。

ウ　スタイルの選択

男子種別の１チームの申込みが１名の場合は、フリースタイルレスリングまたはグレコローマンレスリングとするが、２名以上の申込みの場合は、同一スタイルのみに出場することができず、その選択は次の割合による。

申込人員	男子フリー	男子グレコ	摘　　要
2	1	1	
3	2～1	1～2	F－2、G－1かF－1、G－2
4	2	2	
5	3～2	2～3	F－3、G－2かF－2、G－3
6	4～2	2～4	F－4、G－2かF－2、G－4又はF－3、G－3
7	4～3	3～4	F－4、G－3かF－3、G－4

申込人員	レスリング	摘　　要
1	1	53kg・62kgのいずれか　１名（追記）

	５　予選方法	**５　予選方法** ⑶　国スポ諸規定については、所属都道府県体育・スポーツ協会に問合せ確認し実施すること。（追記）
	６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則５に定めるもののほか、次による。 ⑴　2023 年度　公益財団法人日本レスリング協会に登録した者。 ⑵　公益財団法人日本レスリング協会の段位（監督及び成年男子は３段以上、少年男子及び女子は初段以上、女子は少年種別年齢に該当する者は初段以上、成年種別年齢に該当する者は３段以上）を有する者。 ⑷　少年男子に参加できる選手には、2008 年４月２日から 2008 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。 参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、各都道府県の「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター（注１）」を受診し「治療中もしくは現存する外傷・障害・内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後２週間以内に各大会期間中の外傷・障害・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。（開封厳禁） （注１）　公益財団法人日本スポーツ協会ホームページの「スポーツドクター検索」から検索を行うか、所属都道府県体育・スポーツ協会へ問い合わせること。 URL：https://www.japan-sports.or.jp/coach/DoctorSearch/tabid75.html また、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクターであれば、スポーツ種目を問わず受診ができる。	**６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準** 大会実施要項　総則５に定めるもののほか、次による。 ⑴　2024年６月30日までに、2024年度　公益財団法人日本レスリング協会に登録した者。 ⑵　公益財団法人日本レスリング協会の段位（監督及び成年男子・成年種別年齢女子は３段以上、少年男子及び少年種別年齢女子は初段以上）を有する者。 ⑷　少年男子に参加できる選手には、2009 年４月２日から 2009 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルレスリングのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。 参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に都道府県レスリング協会へ提出すること。都道府県レスリング協会は取り纏めのうえ原本を、公益財団法人日本レスリング協会へ2024年6月28日（金）又は各都道府県予選の２週間前（必着）までに必ず提出すること。参加の可否は、各都道府県の「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター（注１）」を受診し「治療中もしくは現存する外傷・障害・内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会に参加した選手は、都道府県大会終了後２週間以内、本大会に参加した選手は10月23日（水）までに、各大会期間中の外傷・障害・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。（開封厳禁） （注１）公益財団法人日本スポーツ協会ホームページの「スポーツドクター検索」から検索を行うか、所属都道府県体育・スポーツ協会へ問い合わせること。 URL：https://www.japan-sports.or.jp/coach/DoctorSearch/tabid75.html また、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクターであれば、スポーツ種目を問わず受診できる。 （注２）公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター以外の医師診断書は認めない。（追記）
	９　参加申込み方法 ⑴　所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスし、参加資格等を確認し必要項目を正確に入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2023年８月23日（水）までに申込手続きを完了すること。 ⑷　少年男子に参加できる選手には、2008年４月２日から2008年12月31日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。また、当該選手の参加については、公益財団法人日本スポーツ協会公認ドクターが認定したものに限る。 なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、下記の提出書類を各大会終了後２週間以内に公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。 提出書類：保護者・指導者同意書及び医師の診断書の写し 提出締切：2023年５月12日（金）必着	**９　参加申込み方法** ⑴　所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、監督・選手情報（段位・種別・階級・参加資格等）の整合性・誤記入等の点検・確認し、必要項目を正確に入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2024年８月28日（水）までに申込手続きを完了すること。 ※登録番号（段位・登録）不明の場合は、公益財団法人日本レスリング協会に問い合せ確認すること。 ⑷　少年男子に参加できる選手には、2009 年４月２日から 2009 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルレスリングのみとする。また、当該選手の参加については、公益財団法人日本スポーツ協会公認ドクターが認定したものに限る。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、下記の提出書類を各大会終了後２週間以内に公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。 提出書類：保護者・指導者同意書及び医師の診断書の写し 提出締切：2024 年６月 28 日（金）又は各都道府県予選会２週間前（必着）

	大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後２週間以内	大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後２週間以内 本大会参加選手は10月23日（水）
	※　提出書類は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページから統一フォームを印刷する。 ※　事前審査において、参加資格を得た選手は、申請したフリースタイルの階級で各都道府県大会に参加すること。また、本大会には、各都道府県大会のフリースタイルの階級で参加すること。変更した場合には、参加できない。 ⑺　公益財団法人日本レスリング協会への正副選手の交代（診断書・棄権含む）、監督の交代（変更）届等は、PDFにてメールを送付し、原本は郵送とする。なお、特別な事情の場合のみ、監督会議が始まる前までに、受付に持参し提出するものとする。		※　提出書類は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページから統一フォームを印刷する。 ※　事前審査において、参加資格を得た選手は、申請したフリースタイルレスリングの階級で各都道府県大会に参加すること。また、本大会には、各都道府県大会のフリースタイルレスリングの階級で参加すること。変更した場合には、参加できない。 ⑺　監督の【交代（変更）届 】は、PDFにてメールを公益財団法人日本レスリング協会へ送付、又は監督会議（1 時間前まで）に必ず提出すること。 (8)　参加選手【交代（変更）届 ・ 棄権届】は、診断書（交代・変更届の場合）を添付のうえ、PDFにしてメールを公益財団法人日本レスリング協会へ送付し、診断書の原本は監督会議（1 時間前まで）に必ず提出すること。	

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

11セーリング

特別国民体育大会実施要項

１　期　　日　2023 年 10 月８日（日）から 10 月 11 日（水）まで（４日間）

［計測　10 月６日（金）・10 月７日（土）、トライアルレース　10 月７日（土）］

月　　日	時　　間	内　　容
10 月６日（金）	９:00～17:00	計　　測（鹿児島市平川特設セーリング会場）
10 月７日（土）	８:30～10:00	
	16:40～17:40	監督会議（鹿児島市平川特設セーリング会場）

月　日	予告信号 時　刻	A海面		予告信号 時　刻	B海面	
10 月７日 （土）	10:55	少年男子４２０級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	11:05	少年男子ＩＬＣＡ６級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	11:02	少年女子４２０級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	11:12	少年女子ＩＬＣＡ６級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	11:09	成年女子ＩＬＣＡ６級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	12:05	成年女子セーリングスピリッツ級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	12:55	成年男子４７０級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	13:05	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	13:02	成年男子ＩＬＣＡ７級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	13:12	成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
10 月８日 （日）	9:25	少年男子４２０級	第１レース	9:35	少年男子ＩＬＣＡ６級	第１レース
	9:32	少年女子４２０級	第１レース	9:42	少年女子ＩＬＣＡ６級	第１レース
	9:39	成年女子ＩＬＣＡ６級	第１レース			
	引続き	少年男子４２０級	第２レース	引続き	少年男子ＩＬＣＡ６級	第２レース
		少年女子４２０級	第２レース		少年女子ＩＬＣＡ６級	第２レース
		成年女子ＩＬＣＡ６級	第２レース			
	13:25	成年男子４７０級	第１レース	12:05	成年女子セーリングスピリッツ級	第１レース
	13:32	成年男子ＩＬＣＡ７級	第１レース	引続き	成年女子セーリングスピリッツ級	第２レース
	引続き	成年男子４７０級	第２レース	14:35	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第１レース
		成年男子ＩＬＣＡ７級	第２レース	14:42	成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第１レース
				引続き	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第２レース
					成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第２レース
10 月９日 （月）	9:25	成年男子４７０級	第３レース	9:35	成年女子セーリングスピリッツ級	第３レース
	9:32	成年男子ＩＬＣＡ７級	第３レース	引続き	成年女子セーリングスピリッツ級	第４レース
	引続き	成年男子４７０級	第４レース	12:05	少年男子ＩＬＣＡ６級	第３レース
		成年男子ＩＬＣＡ７級	第４レース	12:12	少年女子ＩＬＣＡ６級	第３レース
				引続き	少年男子ＩＬＣＡ６級	第４レース
					少年女子ＩＬＣＡ６級	第４レース
	13:25	少年男子４２０級	第３レース	14:35	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第３レース
	13:32	少年女子４２０級	第３レース	14:42	成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第３レース
	13:39	成年女子ＩＬＣＡ６級	第３レース			

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

１　期　　日　2024年９月28日（土）から10月１日（火）まで（４日間）

［計測　９月26日（木）・９月27日（金）、トライアルレース　９月27日（金）］

月　　日	時　　間	内　　容
９月26日（木）	９:00～17:00	計　　測（佐賀県ヨットハーバー）
９月27日（金）	8:30～10:00	計測予備日（佐賀県ヨットハーバー）
	16:30～17:30	監督会議（佐賀県ヨットハーバー）
10月１日（火）	13:00～13:30 14:00～14:30	種目別表彰式（佐賀県ヨットハーバー式典テント）
	15:00～15:40	総合表彰式（佐賀県ヨットハーバー式典テント）

月　日	予告信号 時　刻	A・C海面		予告信号 時　刻	B・C海面	
９月 27 日 （金）	10:55	少年男子４２０級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	10:55	少年男子ＩＬＣＡ６級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	11:02	少年女子４２０級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	11:02	少年女子ＩＬＣＡ６級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	11:09	成年女子ＩＬＣＡ６級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	11:55	成年女子セーリングスピリッツ級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	12:55	成年男子４７０級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	12:55	成年男子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
	13:02	成年男子ＩＬＣＡ７級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ	13:02	成年女子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	ﾄﾗｲｱﾙﾚｰｽ
９月 28 日 （土）	9:25	少年男子４２０級	第１レース	9:25	少年男子ＩＬＣＡ６級	第１レース
	9:32	少年女子４２０級	第１レース	9:32	少年女子ＩＬＣＡ６級	第１レース
	9:39	成年女子ＩＬＣＡ６級	第１レース			
	引続き	少年男子４２０級	第２レース	引続き	少年男子ＩＬＣＡ６級	第２レース
		少年女子４２０級	第２レース		少年女子ＩＬＣＡ６級	第２レース
		成年女子ＩＬＣＡ６級	第２レース			
	12:55	成年男子４７０級	第１レース	11:55	成年女子セーリングスピリッツ級	第１レース
	13:02	成年男子ＩＬＣＡ７級	第１レース	引続き	成年女子セーリングスピリッツ級	第２レース
	引続き	成年男子４７０級	第２レース	14:25	成年男子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第１レース
		成年男子ＩＬＣＡ７級	第２レース	14:32	成年女子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第１レース
				引続き	成年男子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第２レース
					成年女子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第２レース
９月 29 日 （日）	9:25	成年男子４７０級	第３レース	9:25	成年女子セーリングスピリッツ級	第３レース
	9:32	成年男子ＩＬＣＡ７級	第３レース	引続き	成年女子セーリングスピリッツ級	第４レース
	引続き	成年男子４７０級	第４レース	11:55	少年男子ＩＬＣＡ６級	第３レース
		成年男子ＩＬＣＡ７級	第４レース	12:02	少年女子ＩＬＣＡ６級	第３レース
				引続き	少年男子ＩＬＣＡ６級	第４レース
					少年女子ＩＬＣＡ６級	第４レース
	12:55	少年男子４２０級	第３レース	14:25	成年男子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第３レース
	13:02	少年女子４２０級	第３レース	14:32	成年女子国ｽﾎﾟ ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第３レース

	引続き	少年男子４２０級 少年女子４２０級 成年女子ＩＬＣＡ６級	第４レース 第４レース 第４レース	引続き	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第４レース 第４レース
10 月 10 日 （火）	９:25 ９:32 ９:39	少年男子４２０級 少年女子４２０級 成年女子ＩＬＣＡ６級	第５レース 第５レース 第５レース	９:35 ９:42	少年男子ＩＬＣＡ６級 少年女子ＩＬＣＡ６級	第５レース 第５レース
	引続き	成年女子ＩＬＣＡ６級	第６レース			
	12:25 12:32	成年男子４７０級 成年男子ＩＬＣＡ７級	第５レース 第５レース	11:05 引続き	成年女子セーリングスピリッツ級 成年女子セーリングスピリッツ級	第５レース 第６レース
	引続き	成年男子４７０級 成年男子ＩＬＣＡ７級	第６レース 第６レース	14:05 14:12	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第５レース 第５レース
				引続き	成年男子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 成年女子国体ｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第６レース 第６レース
10 月 11 日 （水）	９:25 ９:32	少年男子４２０級 少年女子４２０級	第６レース 第６レース	９:35 ９:42	少年男子ＩＬＣＡ６級 少年女子ＩＬＣＡ６級	第６レース 第６レース

３　種別（種目）及び参加人員

種　別	種　目	1艇当りの乗員数	艇数	監督	選手	参加都道府県	計（人）
成年男子	４７０級	2	1	1	2	47	703
	ＩＬＣＡ７級	1	1		1		
	国体ウインドサーフィン級	1	1		1		
成年女子	セーリングスピリッツ級	2	1		2		
	ＩＬＣＡ６級	1	1		1		
	国体ウインドサーフィン級	1	1		1		
少年男子	４２０級	2	1	1	2		
	ＩＬＣＡ６級	1	1		1		
少年女子	４２０級	2	1		2		
	ＩＬＣＡ６級	1	1		1		

４　競技上の規程及び方法

⑴　2021-2024 セーリング競技規則（以下「RRS」という。）に定義された規則を適用する。

なお、本実施要項は、RRS におけるレース公示に該当するものである。

[NP] [DP]RRS の定義：規則（ｇ）に基づくその他の文書には、支援者艇規則が含まれる。

各クラス規則のセール番号及び艇体番号の同一性に関する条項並びに個人会員登録（艇及びセール登録は除く）に関する条項は適用しない。

[NP] [DP]本大会は、公益財団法人日本スポーツ協会の「国民体育大会企業協賛に関するガイドライン」（平成 22 年 12 月 16 日制定）に基づき、一切の広告が制限される。

	13.09	成年女子ＩＬＣＡ６級	第３レース			
	引続き	少年男子４２０級 少年女子４２０級 成年女子ＩＬＣＡ６級	第４レース 第４レース 第４レース	引続き	成年男子国ｽﾎﾟｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 成年女子国ｽﾎﾟｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第４レース 第４レース
9 月 30 日 （月）	９:25 ９:32 ９:39	少年男子４２０級 少年女子４２０級 成年女子ＩＬＣＡ６級	第５レース 第５レース 第５レース	９:25 ９:32	少年男子ＩＬＣＡ６級 少年女子ＩＬＣＡ６級	第５レース 第５レース
	引続き	成年女子ＩＬＣＡ６級	第６レース	10:55 引続き	成年女子セーリングスピリッツ級 成年女子セーリングスピリッツ級	第５レース 第６レース
	12:55 13:02	成年男子４７０級 成年男子ＩＬＣＡ７級	第５レース 第５レース	13:55 14:02	成年男子国ｽﾎﾟｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 成年女子国ｽﾎﾟｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第５レース 第５レース
	引続き	成年男子４７０級 成年男子ＩＬＣＡ７級	第６レース 第６レース	引続き	成年男子国ｽﾎﾟｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級 成年女子国ｽﾎﾟｳｲﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	第６レース 第６レース
10 月 1 日 （火）	９:25 ９:32	少年男子４２０級 少年女子４２０級	第６レース 第６レース	９:25 ９:32	少年男子ＩＬＣＡ６級 少年女子ＩＬＣＡ６級	第６レース 第６レース

３　種別（種目）及び参加人員

種　別	種　目	1艇当りの乗員数	艇数	監督	選手	参加都道府県	計（人）
成年男子	４７０級	2	1	1	2	47	703
	ＩＬＣＡ７級	1	1		1		
	国スポウインドサーフィン級	1	1		1		
成年女子	セーリングスピリッツ級	2	1		2		
	ＩＬＣＡ６級	1	1		1		
	国スポウインドサーフィン級	1	1		1		
少年男子	４２０級	2	1	1	2		
	ＩＬＣＡ６級	1	1		1		
少年女子	４２０級	2	1		2		
	ＩＬＣＡ６級	1	1		1		

４　競技上の規程及び方法

⑴　2021-2024 セーリング競技規則（以下「RRS」という。）に定義された規則を適用する。

なお、本実施要項は、RRS におけるレース公示に該当するものである。

RRS の定義：規則（ｇ）に基づくその他の文書には、サポートチーム規程（STR）及び計測指示書が含まれる。

各クラス規則のセール番号及び艇体番号の同一性に関する条項並びに個人会員登録（艇及びセール登録は除く）に関する条項は適用しない。

[NP] [DP]本大会は、公益財団法人日本スポーツ協会の「国民体育大会企業協賛に関するガイドライン」（平成 22 年 12 月 16 日制定）に基づき、一切の広告が制限される。

⑵　帆走するコースは、トラペゾイド・コース及びソーセージコースを予定しており、詳細は帆走指示書に記載する。

⑺　計測を受けられるセールの数は、参加申込みが完了した種目につき１セットとする。ただし、国体ウインドサーフィン級は、２枚のセールの使用を許可する。

また、異なる種別であっても同一のセール番号は使用できない。

⑽　国体ウインドサーフィン級は、マストの本数は制限しない。

⑾　レース前の計測時には、艇及びボードは乾燥した状態であること。

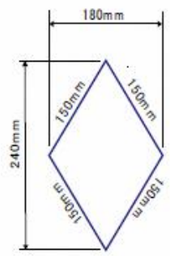
⒁　［NP］［DP］各種目のセールには、県名と県番号を付けていなければならない。県名（片面･スターボード側）は、470 級、セーリングスピリッツ級、420 級は１字　450 ㎜×450 ㎜で太さ 40 ㎜、国体ウインドサーフィン級、ＩＬＣＡ７級、ＩＬＣＡ６級は１字 380 ㎜×380 ㎜ で太さ 32 ㎜ 、県番号（両面・スターボード側上位）は、１字 270 ㎜ ×150 ㎜ で太さ 40 ㎜とし、色は黒色でほぼ一定の太さのラインで書かれたものであること。多少の寸法誤差は認められるが、上記は最低寸法とする。

ただし、国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、実行委員会が用意する白地のセールクロスの上に、県番号を貼付しなければならない。

なお、白地のセールクロスは受付時に配布する。配布された白地のセールクロスは加工してはならない。

⒂　［NP］［DP］セール上の識別

識別マーク（ひし形）は実行委員会が用意し、受付時に配布する。識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。

種　　別	種　　目	色	形　　状
成年女子	国体ウインドサーフィン級 ＩＬＣＡ６級	赤	下記サイズ以上 
少年男子	ＩＬＣＡ６級	青	
少年女子	420 級	赤	対角線の長さ最小 250mm

⒄　［NP］［DP］県名、県番号及び識別マークの表示位置

表示位置は、原則として次図による。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号と重ならないこと。

１桁の県番号の場合は、２桁県番号表示位置の中間に貼り付けること。また、多少の変更は許される。（単位：mm）

⑵　帆走するコースは、トラペゾイド・コース及び風上/風下コースを予定しており、詳細は帆走指示書に記載する。

⑺　計測を受けられるセールの数は、参加申込みが完了した種目につき１セットとする。ただし、国スポウインドサーフィン級は、２枚のセールの使用を許可する。

また、異なる種別であっても同一のセール番号は使用できない。

⑽　国スポウインドサーフィン級は、マストの本数は制限しない。

⑾　レース前の計測時には、艇及びボードは乾燥した状態でなければならない。

⒁　［NP］［DP］各種目のセールには、県名と県番号を付けていなければならない。県名（片面･スターボード側）は、４７０級、セーリングスピリッツ級、４２０級は１字 450 ㎜×450 ㎜で太さ 40 ㎜、国スポウインドサーフィン級、ＩＬＣＡ７級、ＩＬＣＡ６級は１字 380 ㎜×380 ㎜で太さ 32 ㎜ 、県番号（両面・スターボード側上位）は、１字 270 ㎜×150 ㎜で太さ 40 ㎜とし、色は黒色でほぼ一定の太さのラインで書かれたものであること。

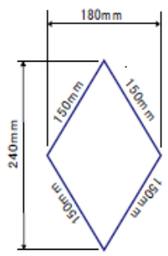
ただし、国スポウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、実行委員会が用意する白地のセールクロスの上に、県番号を貼付しなければならない。

なお、白地のセールクロスは受付時に配布する。配布された白地のセールクロスは加工してはならない。

⒂　［NP］［DP］セール上の識別

識別マーク（ひし形）は実行委員会が用意し、受付時に配布する。識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。

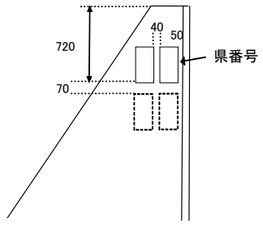
なお、クラスルールに従った識別マークが表示されている場合は、そのまま使用してもよい。

種　　別	種　　目	色	形　　状
成年女子	国スポウインドサーフィン級 ＩＬＣＡ６級	赤	下記サイズ以上 
少年男子	ＩＬＣＡ６級	青	
少年女子	４２０級	赤	対角線の長さ最小 250mm

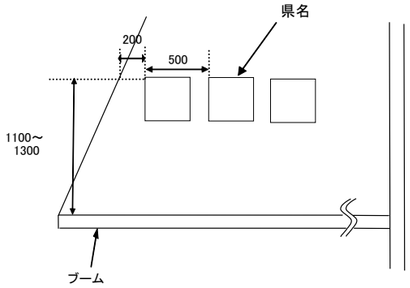
⒄　［NP］［DP］県名、県番号及び識別マークの表示位置

県名、県番号及びウ識別マークの表示位置、計測の手順及び提出書類、また大会期間中の装備の交換と修理に関しては、大会ホームページに掲載される計測指示書に示す。

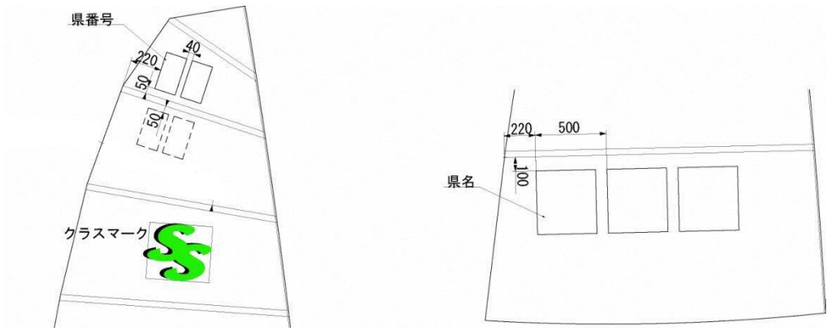
470 級　県番号表示位置



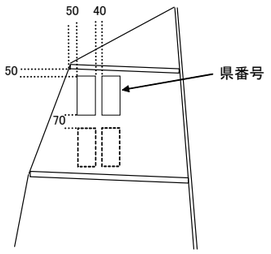
470 級　・ セーリングスピリッツ級ダクロンセール　県名表示位置



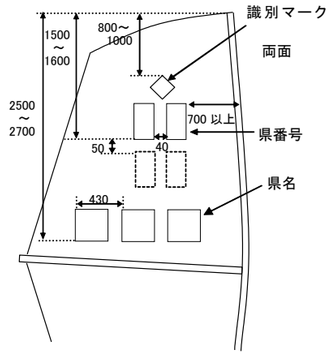
セーリングスピリッツ級マイラーセール　県番号・県名表示位置



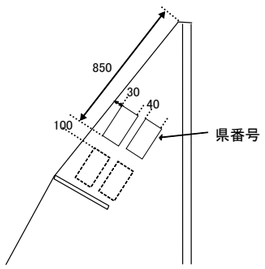
セーリングスピリッツ級ダクロンセール　県番号表示位置



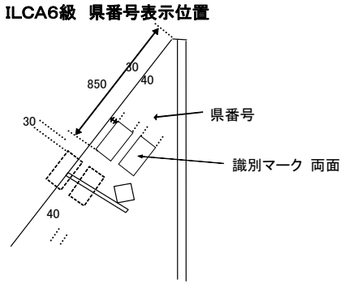
国体ウインドサーフィン級　県番号・県名表示位置



ILCA7級　県番号表示位置

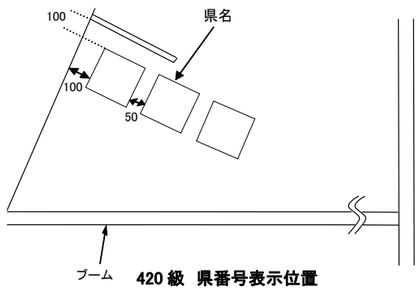


ILCA6級　県番号表示位置



（削除）

ILCA7級 ･ILCA6級 県名表示位置

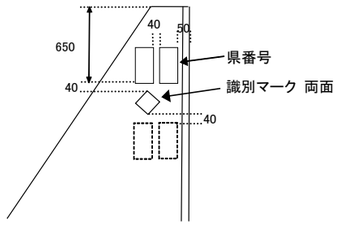


※　ＩＬＣＡ７級・ＩＬＣＡ６級　県名表示位置

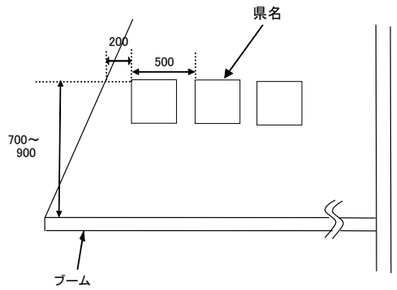
第３バテン下部に JPN が貼ってある場合は、セールナンバー（ポート側）下端と第３バテンの間に県名を貼ることができる。

（スターボード側に貼付け）

420 級 県番号表示位置



420 級 県名表示位置



⑲　競技者への通告は、特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）セーリング競技会ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に設置された公式掲示板に掲示するとともに、LINE のオープンチャットで通告する。競技者はオープンチャット（以下「大会オープンチャット」という。）へ登録しなければならない。

大会ホームページ URL：https://kagoshima2023-sailing.com

大会オープンチャットへの登録及びオンライン手続きについては、帆走指示書に示す。

５　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑷　当該種別選手は、次の有資格者であること。

ア　成年男子・成年女子　　日本セーリング連盟バッジテスト中級４級以上、ただし、国体ウインドサーフィン級の選手は日本セーリング連盟ウインドサーフィン・バッジテスト８級

イ　少年男子・少年女子　　日本セーリング連盟バッジテスト初級５級以上

⑹　監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認セーリングコーチ１、公認セーリングコーチ２、公認セーリングコーチ３、公認セーリングコーチ４のいずれかの資格を有する者とする。

（削除）

⑲　競技者への通告は、第 78 回国民スポーツ大会（ＳＡＧＡ２０２４）セーリング競技会ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に設置された公式掲示板に掲示される。公式掲示板はオンラインのみとし、ホームページの不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これは、RRS60.1(b)を変更している。

大会ホームページ URL：https://www.saga2024-sailing-karatsu.com

⑳　[NP][DP]競技者は、大会 LINE オープンチャット（以下「大会オープンチャット」という。）で情報を得ることが出来る。競技者は大会オープンチャットへ登録しなければならない。ただし、大会オープンチャットでの選手・監督・支援者からの投稿は認めない。大会オープンチャットへの登録及びオンライン手続きについては、帆走指示書に示す。（追記）

５　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑷　当該種別選手は、次の有資格者であること。

ア　成年男子・成年女子　　日本セーリング連盟バッジテスト中級４級以上、ただし、国スポウインドサーフィン級の選手は日本セーリング連盟ウインドサーフィン・バッジテスト８級

イ　少年男子・少年女子　　日本セーリング連盟バッジテスト初級５級以上

⑹監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認セーリングコーチ３または、公認セーリングコーチ４の資格を有する者とする。

	６　総合成績決定方法 ⑴　競技得点 <table><tr><th>天皇杯対象種別</th><th>皇后杯対象種別</th><th>競　技　得　点</th></tr><tr><td>成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子</td><td>成　年　女　子 少　年　女　子</td><td>470 級、セーリングスピリッツ級及び 420 級の各種目に１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。 ＩＬＣＡ７級、国体ウインドサーフィン級及びＩＬＣＡ６級の各種目に１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。</td></tr></table> ⑶　各種目のレース得点方法と順位 RRS 付則Ａ４低得点方式を適用する。 各種目とも成立したレースが３レース以下の場合は、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。４レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外したレースの得点合計として順位を決定する。 **９　参加上の注意** ⑴　参加艇の会場への搬入は、2023 年 10 月３日（火）午前９時から受け入れる。また、搬出は、10 月 10 日（火）から 10 月 11 日（水）に実行委員会の搬出計画により行う。 ⑵　計測は 2023 年 10 月６日（金）午前９時から午後５時及び 10 月７日（土）午前８時 30 分から午前 10 時の間に行う。各都道府県の計測開始時間は、搬入予定に基づきテクニカル委員会が抽選で決定し事前に通知する。 ⑷　[NP] [DP]新型コロナ感染防止対策について、大会ホームページの公式掲示板に掲載される燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会及び競技委員会の指示に従うこと。 ⑸　[NP] [DP]支援者艇は、競技者への全ての支援を行うことができる。ただし、支援者艇は大会ホームページに掲載される支援者艇規則に従わなければならない。	**６　総合成績決定方法** ⑴　競技得点 <table><tr><th>天皇杯対象種別</th><th>皇后杯対象種別</th><th>競　技　得　点</th></tr><tr><td>成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子</td><td>成　年　女　子 少　年　女　子</td><td>470 級、セーリングスピリッツ級及び 420 級の各種目に１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。 ＩＬＣＡ７級、国スポウインドサーフィン級及びＩＬＣＡ６級の各種目に１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。</td></tr></table> ⑶　各種目のレース得点方法と順位 （削除） 完了したレースが３レース未満の場合は、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。完了したレースが３レース以上の場合は、艇の得点は最も悪いレースの得点を除外したレースの得点合計として順位を決定する。 **９　参加上の注意** ⑴　参加艇及び支援者艇の会場への搬入は、2024 年９月 23 日（月）午前９時から受け入れる。また、搬出は、９月 30 日（月）から 10 月１日（火）に実行委員会の搬出計画により行う。 ⑵　各都道府県の計測順は、９月 26 日（木）8：30 に計測会場において、都道府県代表者による抽選で決定する。なお、抽選時に未到着の都道府県については、受付順とする。 （削除） ⑷　支援者艇は、競技者への全ての支援を行うことができる。ただし、支援者艇は大会ホームページに掲載されるサポートチーム規程に従わなければならない。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

12 ウエイトリフティング

特別国民体育大会実施要項

3　種別及び参加人員

⑴　種別及び参加人員

種　　別	監　督	選　手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子		2～4	47	163	411
女　　子		1～4	15～47	60	
少年男子		3	47	141	
成年男子･女子･少年男子　共通	1		47	47	

※　各都道府県の成年男子選手数は、ブロック大会の結果による。

⑶　階　級　成年男子　55kg級、61kg級、67kg級、73kg級、81kg級、89kg級、96kg級、109kg級（102kg級・109kg級）、＋109kg級の９階級

少年男子　55kg級、61kg級、67kg級、73kg級、81kg級、89kg級、96kg級、102kg級、＋102kg級（109kg級・+109kg級）の９階級

女子　49kg級（45kg級・49kg級）、55kg級、59kg級、71kg級（64kg級・71kg級）の４階級

4　競技上の規程及び方法

⑵　日程と実施要項

期　日	種　別	階　級	競技開始時間
10 月 12 日（木）	成　年　男　子	55kg級	9：00
		61kg級	11：30（予定）
		67kg級	14：00（予定）
		73kg級	16：30（予定）
10 月 13 日（金）	成　年　男　子	81kg級	9：00
		89kg級	11：30（予定）
		96kg級	14：00（予定）
		109kg級	16：30（予定）
10 月 14 日（土）	成　年　男　子	＋109kg級	9：00
	少　年　男　子	55kg級	11：20（予定）
		61kg級	13：20（予定）
		67kg級	15：00（予定）
		73kg級	17：20（予定）
10 月 15 日（日）	少　年　男　子	81kg級	9：00
	女　　子	49kg級	11：00（予定）
	少　年　男　子	89kg級	13：00（予定）
		96kg級	15：00（予定）
	女　　子	55kg級	17：00（予定）
10 月 16 日（月）	女　　子	59kg級	9：00
	少　年　男　子	102kg級	11：00（予定）

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

3　種別（種目）及び参加人員

⑴　種別及び参加人員

種　　別	監 督	選　手	参加都道府県	小　計	合 計（人）
成年男子		2～4	47	139	357
女　　子		1～3	15～45	45	
少年男子		2～3	47	126	
成年男子･女子･少年男子共通	1		47	47	

※　各都道府県の成年男子及び少年男子の各選手数は、ブロック大会の結果による。

⑶　階　級　成年男子　55kg級、61kg級、67kg級、73kg級、81kg級、89kg級、96kg級、109kg級（102kg級・109kg級）、＋109kg級の９階級

少年男子　55kg級、61kg級、67kg級、73kg級、81kg級、89kg級、96kg級、102kg級、＋102kg級（109kg級・＋109kg級）の９階級

女子　49kg級（45kg級・49kg級）、59kg級(55kg級・59kg級)、71kg級（64kg級・71kg級）の３階級

4　競技上の規程及び方法

⑵　日程と実施要項

期　日	種　別	階　級	競技開始時間
10月６日（日）	成　年　男　子	55kg級	9：00
		61kg級	11：30（予定）
		67kg級	14：00（予定）
		73kg級	16：30（予定）
10月７日（月）	成　年　男　子	81kg級	9：00
		89kg級	11：30（予定）
		96kg級	14：00（予定）
		109kg級	16：30（予定）
10月８日（火）	成　年　男　子	＋109kg級	9：00
	少　年　男　子	55kg級	11：20（予定）
		61kg級	13：20（予定）
		67kg級	15：20（予定）
		73kg級	17：20（予定）
10月９日（水）	少　年　男　子	81kg級	9：00
	女　　子	49kg級	11：00（予定）
	少　年　男　子	89kg級	13：00（予定）
		96kg級	15：00（予定）
	女　　子	59kg級	17：00（予定）
10月10日（木）	少　年　男　子	102kg級	9：00

	女　　子	71kg級	13：00（予定）
	少　年　男　子	＋102kg級	15：00（予定）

５　予選方法

⑴　都道府県大会

ウ　少年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より３階級３名の代表選手を選考する。

エ　成年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より２階級２名の代表選手を選考する。

オ　成年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より９階級９名以内のブロック大会出場者を選抜する。

カ　女子は、年１回の各都道府県国民体育大会予選会の記録を基に、本大会に準じて４階級より各階級１名の候補選手リストを作成し、各都道府県大会記録表とともに公益社団法人日本ウエイトリフティング協会事務局に2023年８月３日（木）までに送付すること。

（注）予選会に出場した階級でリストを作成すること。

⑵　ブロック大会

ア　ブロック大会を実施する種別は、成年男子とする。

ブロック名	都　道　府　県　名	選　手　数	
北海道	北海道	２名	２名
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	１～４位は２名、５位は１名	９名
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	１～５位は２名、６位は１名	11名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	１～３位は２名、４位は１名	７名
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	１～３位は２名	６名
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	１～４位は２名、５位は１名	９名
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	１～３位は２名、４位は１名	７名
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	１～３位は２名	６名
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	１～５位は２名	10名
開催県	鹿児島	２名	２名
計		69名	

	女　　子	71kg級	11：00（予定）
	少　年　男　子	＋102kg級	13：00（予定）

５　予選方法

⑴　都道府県大会

ウ　少年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より２階級２名の代表選手を選考する。

エ　少年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より９階級９名以内　のブロック大会出場者を選抜する。

オ　成年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より２階級２名の代表選手を選考する。

カ　成年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ９階級中より９階級９名以内のブロック大会出場者を選抜する。

キ　女子は、年１回の各都道府県国民スポーツ大会予選会の記録を基に、本大会に準じて３階級より各階級１名の候補選手リストを作成し、各都道府県大会記録表とともに公益社団法人日本ウエイトリフティング協会事務局に2024年８月２日（金）までに送付すること。

（注）予選会に出場した階級でリストを作成すること。

⑵　ブロック大会

ア　ブロック大会を実施する種別は、成年男子並びに少年男子とする。

○　成年男子

ブロック名	都　道　府　県　名	選　手　数	
北海道	北海道	２名	２名
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	１位は２名、２～５位は１名	６名
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	１～２位は２名、3～5位は1名	７名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	１位は２名、２～３位は１名	４名
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	１位は２名、２～３位は１名	４名
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	１位は２名、２～５位は１名	６名
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	１位は２名、２～３位は１名	４名
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	１位は２名、２～３位は１名	４名
九　州	福岡、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄	１～２位は２名、３～４位は１名	６名
開催県	佐賀	２名	２名
計		45名	

○　少年男子

ブロック名	都　道　府　県　名	選　手　数	
北海道	北海道	１名	１名
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	１～４位は１名	４名

⑶　書類選考

ア　女子の選考は、開催県を除く各階級各都道府県最大１名の選手を対象とした候補選手リストから各階級上位14名の選手を指名する。

※　各階級とも、14位相当の選手が複数の場合は、抽選で選考する。

※　開催県が出場しない階級については、15名まで(同位は抽選)の選手を指名する。

※　各都道府県の選手の最大数は４階級で４名である。

※　開催県に対しては、各階級各１名、最大４名の参加を認める。

関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	１～６位は１名	６名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	１～３位は１名	３名
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	１～２位は１名	２名
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	１～４位は１名	４名
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	１～３位は１名	３名
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	１～２位は１名	２名
九　州	福岡、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄	１～６位は１名	６名
開催県	佐賀	１名	１名
計		32名	

⑶　書類選考

ア　女子の選考は、開催県を除く各階級各都道府県最大１名の選手を対象とした候補選手リストから各階級上位 14 名の選手を指名する。

※　各階級とも 14 位相当の選手が複数の場合は、抽選で選考する。

※　開催県が出場しない階級については、15 名まで（同位は抽選）の選手を指名する。

※　各都道府県の選手の最大数は３階級で３名である。

※　開催県に対しては、各階級各１名、最大３名の参加を認める。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
13 ハンドボール		

１　期　　日　2023 年 10 月８日（日）から 10 月 12 日（木）まで（５日間）

種　別	10月８日(日)	10月９日(月)	10月10日(火)	10月11日(水)	10月12日(木)
成年男子	１　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	
成年女子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
少年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
少年女子	１　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	

３　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合計（人）
成年男子	1	12	16	208	910
成年女子	1	12	19	247	
少年男子	1	12	19	247	
少年女子	1	12	16	208	

１　期　　日　2024 年 10 月 10 日（木）から 10 月 14 日（月）まで（５日間）

種　別	10 月 10 日（木）	10 月 11 日（金）	10 月 12 日（土）	10 月 13 日（日）	10 月 14 日（月）
成年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝
成年女子	１　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	
少年男子	１　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝	
少年女子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝	準　決　勝	３位決定戦 決　　勝

３　種別及び参加人数

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	12	19	247	910
成年女子	1	12	16	208	
少年男子	1	12	16	208	
少年女子	1	12	19	247	

5　予選方法

⑸　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	3	3	2
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		16	19	19	16

9　参加申込み方法

10　参加上の注意

⑷　今大会ユニフォームは、写真で規定の物であるか確認を行う。競技で使用する全種類のユニフォームを指定された撮影方法で写真を撮り、鮮明にわかる写真を 2023 年 9 月 15 日（金）までに上記ウ E-mail：kirishimacity03@city-kirishima.jp に送ること。

5　予選方法

⑸　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	1	1	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	3	2	3
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		19	16	16	19

9　参加申込み方法

⑷　ユニフォームの色等の変更は、上記（3）に準じて完了させていなければならない。（追記）

10　参加上の注意

⑷　各チーム代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参の上、監督・代表者会議に必ず出席し、ユニフォームが規程のものであることの確認を受けること。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
14 自転車		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　　2023年10月11日（水）から10月15日（日）まで（５日間）

種　目	10月11日（水）	10月12日（木）	10月13日（金）	10月14日（土）	10月15日（日）
個人ロード・レース（成年男子・少年男子・女子）					決　　勝
1kmタイムトライアル（成年男子・少年男子）			決　　勝		
500mタイムトライアル（女子）				決　　勝	
ケイリン（成年男子・少年男子・女子）	1　回　戦	敗者復活戦	準 決 勝	7～12位決定戦 決　　勝	
スプリント（成年男子・少年男子）	予　　選	1/8決勝	1/4決勝 1/2決勝	5～8位決定戦 3・4位決定戦 1・2位決定戦	
ポイントレース（成年男子・少年男子）		予　　選	決　　勝		
スクラッチ（成年男子・少年男子・女子）		予　　選	決　　勝		
4kmチームパーシュート（男子）	予　　選	3・4位決定戦 1・2位決定戦			
チームスプリント（男子・女子）	予　　選	3・4位決定戦 1・2位決定戦			

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　　2024年10月6日（日）から10月10日(木)まで（５日間）

種　目	10月6日(日)	10月7日(月)	10月8日(火)	10月9日(水)	10月10日(木)
個人ロードレース（男子A・男子B・女子）					決　　勝
1kmタイムトライアル（男子A・男子B）			決　　勝		
500mタイムトライアル（女子）				決　　勝	
ケイリン（男子A・男子B・女子）	1　回　戦	敗者復活戦 2 回 戦	1/2決勝	7～12位決定戦 決　　勝	
スプリント（男子A・男子B・女子）	予　　選	1/8決勝	1/4決勝 1/2決勝	5～8位決定戦 3・4位決定戦 1・2位決定戦	
ポイント・レース（男子A・男子B・女子）		予　　選	決　　勝		
スクラッチ（男子A・男子B・女子）			予　　選	決　　勝	
4kmチーム・パーシュート（男子）	予　　選	3・4位決定戦 1・2位決定戦			
チームスプリント（男子・女子）	予　　選	3・4位決定戦 1・2位決定戦			

３　種別及び参加人員

種別	種　目		監督	ｽﾀｯﾌ	選手		参加都道府県	合計（人）
成年男子	ロード・レース	個人ロード・レース(111.9km)	1	〈1〉	〈2〉	5 (4)	47	658
	トラック・レース	１km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイントレース			1			
		スクラッチ			1			
少年男子	ロード・レース	個人ロード・レー(95.8km)	1		〈2〉	4 (5)		
	トラック・レース	１km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイントレース			1			
		スクラッチ			1			
男子	トラック・レース	４km チームパーシュート			〈4〉			
		チームスプリント			〈3〉			
女子	ロード・レース	個人ロード・レース(47.5km)	〈1〉		〈1〉	3		
	トラック・レース	500mタイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スクラッチ			1			
		チームスプリント			〈2〉			

（注１）　女子監督を兼任する目的で、選手登録のない種別（成年男子もしくは少年男子）へ監督のみを登録することを許可する。

（注２）　選手は、１都道府県 12 名以内とし、申込みは成年男子５名の場合は少年男子４名・女子３名、成年男子４名の場合は少年男子５名・女子３名までとする。
　ただし、開催県は成年男子５名・少年男子５名・女子３名までとする。

（注３）　ロード・レース
　成年男子・少年男子とも１都道府県２名以内とし、各５（４）名の参加選手の中からこれを選ぶ。女子は１都道府県１名以内とし、３名の参加選手の中からこれを選ぶ。

３　種別及び参加人員

種別	種　目		監督	スタッフ	選　手		参加都道府県	合計（人）
男子A	トラック・ロード	ケイリン	2	〈1〉	3	3	47	517
		スプリント						
		ポイント・レース						
		スクラッチ・レース						
		１kmタイムトライアル			〈1〉			
		個人ロードレース			〈2〉			
男子B	トラック・ロード	ケイリン			3	3		
		スプリント						
		ポイント・レース						
		スクラッチ・レース						
		１kmタイムトライアル			〈1〉			
		個人ロードレース			〈2〉			
男子	トラック団体種目	４km チーム・パーシュート			〈6〉	〈4〉		
		チームスプリント			〈5〉	〈3〉		
女子	トラック・ロード	ケイリン	〈1〉		3	3		
		スプリント						
		ポイント・レース						
		スクラッチ・レース						
		500mタイムトライアル			〈1〉			
		個人ロードレース			〈2〉			
	トラック団体種目	チームスプリント			〈3〉	〈2〉		

（注１）　種別は、2022 年ＪＣＦ競技規則第６条１（競技者のカテゴリ（区分））に準じ、男子Ａ（U23 カテゴリ以上）、男子Ｂ（ジュニアカテゴリ）、女子（ジュニアカテゴリ以上）の３つで区分する。

男女ともにユース（U17）以下は参加することができない。
ＪＣＦ登録者規程第３条（競技者）に準じた選手が参加できる（2022 年競技規則Ｐ52 第３条改訂する）。（追記）

（注２）　女子監督及びスタッフは男子Ａ・男子Ｂ監督２名のうち１名が兼務をする。

（注３）　選手は、１都道府県９名以内とし、男子Ａ３名、男子Ｂ３名、女子３名で構成する。

（注４）　ロードレース：１都道府県各種別２名以内とし、トラック個人５種目の中の選手と兼ねることができる。

（注４）　トラック・レース

個人種目について、成年男子・少年男子・女子とも１都道府県１名１種目以内、１種目１名以内とする。

団体種目（男子）は９名の中から４km チームパーシュートは５名まで申込み４名出走、チームスプリントは４名まで申込み３名出走とする。なお、編成は成年男子・少年男子の混成も可とするが、１名で両種目への申込みはできない。

チームスプリント（女子）は３名まで申込み２名出走とする。

（注５）　成年選手は監督を兼任することができる。

４　競技上の規程及び方法

⑵　ポイントレースの予選は、成年男子、少年男子とも 16kmとし、決勝は、成年 30km、少年 24km とする。

⑶　スクラッチ予選は、成年男子８km、少年男子・女子６kmとし、決勝は、成年男子 10km、少年男子・女子８kmとする。

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

７　総合成績決定方法

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種目	競　技　得　点
成　年　男　子 女　　子 少　年　男　子 男　　子	女　　子	団体種目に１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点、個人各種目に１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

10　参加上の注意

（注５）　男子団体種目：４kmチーム・パーシュートは、６名で申込みをする。

男子チームスプリントは、５名で申込みをする。

４kmチーム・パーシュートと男子チームスプリントの重複出場も認める。

（注６）　女子団体種目：女子チームスプリントは３名で申込みをする。

（注７）　男子１kmタイムトライアル、女子 500mタイムトライアル出場の選手は、他のトラック競技個人種目１種目を兼ねることができる。

個人種目については、必ずしもトラックレースとロードレースを兼ねる必要はない。

（注８）男子Ａの選手は監督を兼務することができる。

４　競技上の規程及び方法

⑵　ポイント・レースの予選は、男子Ａ、男子Ｂとも 16km とし、女子は 10 kmとする。決勝は、男子Ａ30km、男子Ｂ24km、女子は 20 kmとする。

⑶　スクラッチ予選は、男子Ａ８km、男子Ｂ・女子６km とし、決勝は、男子Ａ10km、男子Ｂ・女子８km とする。

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑵　2022 年ＪＣＦ競技規則第６条１（競技者のカテゴリ（区分））に準じ、各種別（男子Ａ、男子Ｂ、女子）に参加できる者の年齢は、次のとおりとする。

男子Ａ：２００５年１２月３１日以前に生まれた者

男子Ｂ：２００６年１月１日から２００７年１２月３１日までに生まれた者

女子　：２００７年１２月３１日以前に生まれた者【追記】

７　総合成績決定方法

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
男子Ａ 男子Ｂ 女子	女子	団体種目に１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点、個人各種目に１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

10　参加上の注意

⑶　また、やむを得ない事情で選手の欠場を行う場合については、下記の通りとする。

ア　（トラックレース）

当該種目初戦前日の午後４時までに、所定の用紙を総務委員長へ提出する。

イ　（ロードレース）

トラックレース表彰式終了時までに、所定の用紙を総務委員長へ提出する。（追記）

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

15 ソフトテニス

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　2023年10月13日（金）から10月16日（月）まで（４日間）

種　　別	10月13日（金）	10月14日（土）	10月15日（日）	10月16日（月）
成年男子	１　回　戦 準　々決勝	準　　決勝 決　　勝 ３～８位決定戦		
成年女子	１・２・３回戦	準　々決勝 準　　決勝 決　　勝 ３～８位決定戦		
少年男子			１・２回戦 準々決勝	準　決　勝 決　　勝 ３～８位決定戦
少年女子			１・２回戦 準々決勝	準　決　勝 決　　勝 ３～８位決定戦

3　種別及び参加人員

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	小　　計	合　計（人）
成年男子	1	5	16	96	648
成年女子	1	5	47	282	
少年男子	1	5	21	126	
少年女子	1	5	24	144	

4　競技上の規程及び方法

⑶　監督について

ア　各種別に監督を配置し、原則他種別と兼ねることはできない。

イ　監督を選手が兼ねることは原則できない。

⑷　選手・監督の交代について

ア　選手・監督の交代は、原則として認めない。ただし、特別な事情があるときは、その理由を明記して監督会議開始前までに、当該都道府県体育・スポーツ協会会長・競技団体会長から選手交代届を総則８－⑹のとおりに提出し、承認された者に限り出場できる。

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　2024年9月21日（土）から9月24日（火）まで（4日間）

種　　別	9月21日（土）	9月22日（日）	9月23日（月）	9月24日（火）
成年男子	１・２・３回戦	準　々　決　勝 準　　決　　勝 決　　勝 ３～８位決定戦		
成年女子	１　・　２　回　戦 準　々　決　勝	準　　決　　勝 決　　勝 ３～８位決定戦		
少年男子			１　・　２　回　戦 準　々　決　勝	準　決　勝 決　　勝 ３～８位決定戦
少年女子			１　回　戦 準　々　決　勝	準　決　勝 決　　勝 ３～８位決定戦

3　種別及び参加人員

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	小　　計	合　計（人）
成年男子	1	5	47	282	648
成年女子	1	5	21	126	
少年男子	1	5	24	144	
少年女子	1	5	16	96	

4　競技上の規程及び方法

⑶　監督について

ア　各種別に監督を配置し、他種別と兼ねることはできない。

イ　監督を選手が兼ねることはできない。

⑷　選手・監督の交代について

ア　選手・監督の交代は、認めない。ただし、特別な事情があるときは、その理由を明記して監督会議開始前までに、当該都道府県体育・スポーツ協会会長・競技団体会長から選手交代届を総則８－⑹のとおりに提出し、承認された者に限り出場できる。

５　予選方法

⑵　各ブロック大会主管連盟は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。ただし、成年女子の代表はブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

⑶　ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	3	4
開催県	鹿児島	1	1	1
計		16	21	24

５　予選方法

⑵　各ブロック大会主管連盟は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。ただし、成年男子の代表はブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

⑶　ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	4	2
開催県	佐賀	1	1	1
計		21	24	16

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
16 卓球		

１　期　　日　2023年10月12日（木）から10月16日（月）まで（５日間）

種　別	10月12日(木)	10月13日(金)	10月14日(土)	10月15日(日)	10月16日(月)
成年男子	１　回　戦	２　回　戦	３　回　戦	準々決勝	準決勝 決　勝
成年女子	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	準決勝 決　勝
少年男子		１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	準決勝 決　勝
少年女子	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ 準々決勝	準決勝 決　勝

３　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	3	47	188	460
成年女子	1	3	20	80	
少年男子	1	3	16	64	
少年女子	1	3	32	128	

１　期　　日　2024年10月5日（土）から10月9日（水）まで（5日間）

種　別	10月5日（土）	10月6日（日）	10月7日（月）	10月8日（火）	10月9日（水）
成年男子	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	準決勝 決　勝
成年女子	１　回　戦	２　回　戦	３　回　戦	準々決勝	準決勝 決　勝
少年男子	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ 準々決勝	準決勝 決　勝
少年女子		１次リーグ	１次リーグ	１次リーグ	準決勝 決　勝

３　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計(人)
成年男子	1	3	20	80	460
成年女子	1	3	47	188	
少年男子	1	3	32	128	
少年女子	1	3	16	64	

4　競技上の規程及び方法

⑵　試合方法

ア　成年男子は、トーナメント方式によって勝敗を決め、成年女子、少年男子及び少年女子は、１次リーグ戦及び決勝トーナメント方式によって勝敗を決める。なお、１次リーグ戦は、成年女子は各５チーム４グループ、少年男子は各４チーム４グループ、少年女子は各４チーム８グループに分け、各グループの１位チームが決勝トーナメントに進む。

5　予選方法

⑵　ブロック大会

ア　ブロック大会を実施する種別は、成年女子、少年男子及び少年女子の３種別とする。
成年男子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

⑶　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	4
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	2	6
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	4
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	2	6
開催県	鹿児島	1	1	1
計		20	16	32

8　表　　彰

⑶　各種別の第１位から第５位（４チーム）までの都道府県に、賞状を授与する。なお、成年女子及び少年男子の種別については、１次リーグ各グループの２位チームを５位入賞とし、成年男子及び少年女子については、準々決勝で敗退したチームを５位入賞とする。

4　競技上の規程及び方法

⑵　試合方法

ア　成年女子は、トーナメント方式によって勝敗を決め、成年男子、少年男子及び少年女子は１次リーグ戦及び決勝トーナメントによって勝敗を決める。なお、１次リーグ戦は、成年男子は各５チーム４グループ、少年男子は各４チーム８グループ、少年女子は各４チーム４グループに分け、各グループの１位のチームが決勝トーナメントに進む。

5　予選方法

⑵　ブロック大会

ア　ブロック大会を実施する種別は、成年男子、少年男子及び少年女子の３種別とする。
成年女子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

⑶　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	5	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	4	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	3	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	5	2
開催地	佐賀	1	1	1
計		20	32	16

8　表　　彰

⑶　各種別の第１位から第５位（４チーム）までの都道府県に、賞状を授与する。なお、成年男子及び少年女子の種別については、１次リーグ各グループの２位チームを５位入賞とし、成年女子及び少年男子については、準々決勝で敗退したチームを５位入賞とする。

<table>
<tr><th>競技名</th><th>特別国民体育大会実施要項</th><th>第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）</th></tr>
<tr><td>17 軟式野球</td><td>

５　予選方法

⑵　ブロック大会

イ　ブロック大会区分及び選出チーム数は、次表のとおりとする。

<table>
<tr><th>ブロック名</th><th>都　道　府　県　名</th><th>成年男子</th></tr>
<tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td></tr>
<tr><td>東　北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>3</td></tr>
<tr><td>関　東</td><td>茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td></tr>
<tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>3</td></tr>
<tr><td>東　海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>3</td></tr>
<tr><td>近　畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>4</td></tr>
<tr><td>中　国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>4</td></tr>
<tr><td>四　国</td><td>香川、徳島、高知、愛媛</td><td>3</td></tr>
<tr><td>九　州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄</td><td>5</td></tr>
<tr><td>開催県</td><td>鹿児島</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>32</td></tr>
</table>

</td><td>

５　予選方法

⑵　ブロック大会

イ　ブロック大会区分及び選出チーム数は、次表のとおりとする。

<table>
<tr><th>ブロック名</th><th>都　道　府　県　名</th><th>成年男子</th></tr>
<tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td></tr>
<tr><td>東　北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>4</td></tr>
<tr><td>関　東</td><td>茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td></tr>
<tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>4</td></tr>
<tr><td>東　海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>3</td></tr>
<tr><td>近　畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>4</td></tr>
<tr><td>中　国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>3</td></tr>
<tr><td>四　国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td>2</td></tr>
<tr><td>九　州</td><td>福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄</td><td>5</td></tr>
<tr><td>開催県</td><td>佐賀</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>32</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>競技名</th><th>特別国民体育大会実施要項</th><th>第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）</th></tr>
<tr><td>18 相撲</td><td>変更なし</td><td>変更なし</td></tr>
</table>

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
19 馬術		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　　2023年10月11日（水）から10月15日（日）まで（５日間）

月　日	競技番号	競　技　種　目	
第１日 10月11日（水）	第１競技	成年男子	馬場馬術競技
	第２競技	少　　年	馬場馬術競技
	第３競技	成年女子	二段階障害飛越競技
	第４競技	成年男子	トップスコア競技
	第５競技	少　　年	スピードアンドハンディネス競技
	第６競技	成年男子	ダービー競技
第２日 10月12日（木）	第７競技	成年女子	馬場馬術競技
	第８競技－１	成年男子	国体総合馬術競技（馬場馬術）
	第９競技	成年女子	ダービー競技
	第10競技	少　　年	標準障害飛越競技
	第11競技	成年男子	スピードアンドハンディネス競技
	第12競技－１	少　　年	団体障害飛越競技（１回戦・準々決勝）
第３日 10月13日（金）	第13競技	成年男子	自由演技馬場馬術競技
	第14競技	少　　年	二段階障害飛越競技
	第15競技	成年女子	標準障害飛越競技
	第16競技	少　　年	リレー競技
	第８競技－２	成年男子	国体総合馬術競技（障害飛越）
第４日 10月14日（土）	第17競技	少　　年	自由演技馬場馬術競技
	第18競技	成年男子	国体大障害飛越競技
	第12競技－２	少　　年	団体障害飛越競技（準決勝・決勝）
	第19競技	成年女子	トップスコア競技
	第20競技	少　　年	ダービー競技
第５日 10月15日（日）	第21競技	成年女子	自由演技馬場馬術競技
	第22競技	少　　年	トップスコア競技
	第23競技	成年男子	六段障害飛越競技

4　種目別参加都道府県数及び実施要領

種別	種　　目	都道府県数	実　施　要　領
成年男子	国体大障害飛越競技	26	高さ150cm以下、幅170cm以下、水濠幅350cm以下、13障害以内、速度375m～400m/分、全長約500mとする。
	スピードアンドハンディネス競技	26	高さ130cm以下、幅150cm以下、13障害以内、全長600m未満とする。
	ダービー競技	26	高さ125cm以下、幅150cm以下、18障害以内、速度375m/分、全長約800mとする。
	国体総合馬術競技	26	馬場馬術　国際馬術連盟制定の総合馬術競技・馬場馬術課目スリースターＢを実施する。 障害飛越　高さ120cm以下、幅140cm以下、障害数10～11個/最大飛越数14以内、速度350m/分、全長約600m以内とする。
	六段障害飛越競技	26	障害間の距離約11m、最終障害の高さ150cmから行い、同点者が２名以上の場合は競技を続行し、１位決定まで行う。その他で減点が同じ場合は同位とする。
	トップスコア競技	26	高さ90～150cm、幅180cm以下、10障害以内、規定時間60秒とする。

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　　2024年10月９日（水）から10月13日（日）まで（５日間）

月　日	競技番号	競　技　種　目	
第１日 10月９日（水）	第１競技	成年男子	馬場馬術競技
	第２競技	少　　年	馬場馬術競技
	第３競技	成年女子	二段階障害飛越競技
	第４競技	成年男子	トップスコア競技
	第５競技	少　　年	スピードアンドハンディネス競技
	第６競技	成年男子	ダービー競技
第２日 10月10日（木）	第７競技	成年女子	馬場馬術競技
	第８競技－１	成年男子	国体総合馬術競技（馬場馬術）
	第９競技	成年女子	ダービー競技
	第10競技	少　　年	標準障害飛越競技
	第11競技	成年男子	スピードアンドハンディネス競技
	第12競技	少　　年	団体障害飛越競技
第３日 10月11日（金）	第13競技	成年男子	自由演技馬場馬術競技
	第14競技	少　　年	二段階障害飛越競技
	第15競技	成年女子	標準障害飛越競技
	第16競技	少　　年	リレー競技
	第８競技－２	成年男子	国体総合馬術競技（障害飛越）
第４日 10月12日（土）	第17競技	少　　年	自由演技馬場馬術競技
	第18競技	成年男子	国体大障害飛越競技
	第19競技	成年女子	トップスコア競技
	第20競技	少　　年	ダービー競技
第５日 10月13日（日）	第21競技	成年女子	自由演技馬場馬術競技
	第22競技	少　　年	トップスコア競技
	第23競技	成年男子	六段障害飛越競技

4　種目別参加都道府県数及び実施要領

種別	種　　目	都道府県数	実　施　要　領
成年男子	国体大障害飛越競技	26	高さ140ｃｍ以下、幅160ｃｍ以下、水濠幅350ｃｍ以下、13障害以内、速度375m～400m/分、全長約500mとする。
	スピードアンドハンディネス競技	26	高さ130ｃｍ以下、幅150ｃｍ以下、13障害以内、全長600m未満とする。
	ダービー競技	26	高さ125ｃｍ以下、幅150ｃｍ以下、18障害以内、速度375m/分、全長約800mとする。
	国体総合馬術競技	26	馬場馬術　国際馬術連盟制定の総合馬術競技・馬場馬術課目スリースターＢを実施する。 障害飛越　高さ120ｃｍ以下、幅140ｃｍ以下、障害数10～11個/最大飛越数14以内、速度350m/分、全長約600m以内とする。
	六段障害飛越競技	26	障害間の距離約11m、最終障害の高さ150ｃｍから行い、同点者が２名以上の場合は競技を続行し、１位決定まで行う。その他で減点が同じ場合は同位とする。
	トップスコア競技	26	高さ90～150ｃｍ、幅180ｃｍ以下、10障害以内、規定時間60秒とする。

	馬　場　馬　術　競　技	14	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目を実施する。
	自由演技馬場馬術競技	14	日本馬術連盟制定の自由演技国体成年馬場馬術課目を実施する。

５　予選方法

ア　本大会参加人馬割当表

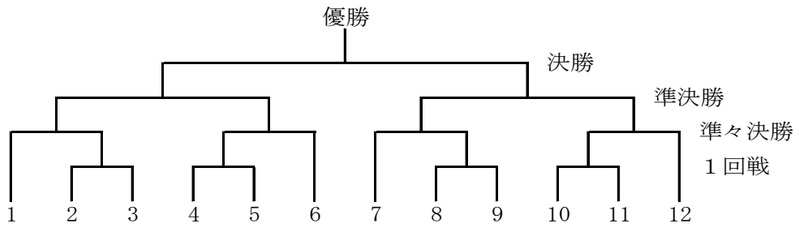
ブロック名	都道府県名	選手数					選手合計	馬匹数		
		成年	成年	少年						
		男子	女子	個人	団体	計		個人	団体	計
北海道	北海道	3	3	2	2	4	10	7	1	8
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	10	8	9	2	11	29	20	1	21
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	13	11	12	2	14	38	25	2	27
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	9	7	8	2	10	26	17	1	18
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	7	5	6	2	8	20	14	1	15
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	10	8	9	2	11	29	20	1	21
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	9	7	8	2	10	26	17	1	18
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	7	5	6	2	8	20	14	1	15
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	12	10	11	2	13	35	22	2	24
開催県	鹿児島	4	3	3	2	5	12	12	1	13
計		84	67	74	20	94	245	168	12	180

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑷　馬匹は、参加都道府県を重複して出場することはできない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。

７　競技上の規程

⑵　団体障害飛越競技は２名戦で下記のとおり行う（選手は出場枠内で３名まで登録することができる）。



〔順位決定方法〕

	馬　場　馬　術　競　技	14	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目を実施する。
	自由演技馬場馬術競技	14	日本馬術連盟制定の自由演技国体成年馬場馬術課目を実施する。

５　予選方法

ア　本大会参加人馬割当表

ブロック名	都道府県名	選手数					選手合計	馬匹数		
		成年	成年	少年						
		男子	女子	個人	団体	計		個人	団体	計
北海道	北海道	3	3	2	2	4	10	7	1	8
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	10	8	9	2	11	29	20	1	21
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	13	11	12	2	14	38	25	2	27
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	9	7	8	2	10	26	17	1	18
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	7	5	6	2	8	20	14	1	15
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	10	8	9	2	11	29	20	1	21
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	9	7	8	2	10	26	17	1	18
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	7	5	6	2	8	20	14	1	15
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	12	10	11	2	13	35	22	2	24
開催県	鹿児島	4	3	3	2	5	12	12	1	13
計		84	67	74	20	94	245	168	12	180

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑷　馬匹は、参加都道府県を重複して出場することはできない。

７　競技上の規程及び方法

⑵　団体障害飛越競技は２名戦で以下のとおり行う（選手は出場枠内で３名まで登録することができる）。

- 競技は１日で行い、チームの馬１頭に２名の選手が騎乗し同一コースを走行する。
- 12 チームの前段の選手が走行後、同順序で後段の選手が走行する。
- 前段の選手が失権しても後段の選手は走行可能とする。
- 出場順は、他の個人競技と同様に組合せ抽選会で決定する。
- 監督は、競技実施日の前日までに出場選手２名と騎乗順序（前段・後段）を申告する。

〔順位決定方法〕

- チーム２名の合計成績（減点及び所要タイム）で順位を決定し、総減点の少ないチームを上位とす

３～４位は準決勝の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。
５～８位は準々決勝の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。
９～12 位は１回戦の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。

⑶　団体障害飛越競技に提供する馬匹を変更する場合は、速やかに競技本部に届け出ること。
⑷　全種目を通じて選手の出場は、１人２種目までとする。
⑸　全種目を通じて馬の出場は、１頭６種目までとする。
⑹　一つの種目への１都道府県の出場は、１回限りとする。
⑺　障害飛越競技の場合は、必ず固定式顎紐付き乗馬用防護帽を着用すること。
⑻　選手は所属する都道府県名を出場する服装に明記すること。違反した場合は出場できない。
⑼　欠場する場合は、それが判明した時点で速やかに欠場届を総務委員に提出しなければならない。なお、未提出の場合は、当該都道府県はそれ以降の競技に出場することができない。

10　参加申込み方法

⑶　下表のア～ウを、参加予定馬及び、５⑶に規定する予備馬について、電子メールにて 2023 年９月７日（木）必着で申込み先へ送付すること。

申　込　み　先	必　要　書　類
燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会霧島市実行委員会事務局 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番１号 TEL 0995-55-1512　FAX 0995-64-0740 Mail:kirishimacity04@city.kirishima.jp	ア　馬の検査・注射・薬浴・投薬証明手帳の写し（注１） イ　日本馬術連盟乗馬登録証の写し（注２） ウ　入・退厩（変更）申込書、予防接種確認票（注３）

（注１）　①表紙、②馬インフルエンザ予防接種証明（基礎接種から最新の補強接種まで全て）
（注２）　日本馬術連盟乗馬登録証の表裏の写し
（注３）　燃ゆる感動かごしま国体･燃ゆる感動かごしま大会霧島市実行委員会事務局から別途送付される「燃ゆる感動かごしま国体馬事衛生対策要項」の様式 11（入・退厩(変更)申込書）及び様式 12（予防接種確認票）
　なお、変更のあった場合は速やかに「燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会霧島市実行委員会事務局」に報告すること。

11　参加上の注意

⑴　選手の出場順序及び組合せは、公益社団法人日本馬術連盟事務局において抽選により決定する。なお、団体障害飛越競技の抽選は監督会議終了後に同会場で行う。
⑵　団体障害飛越競技に出場する都道府県は、１頭を提供するものとする。
⑶　馬事衛生関係については、「燃ゆる感動かごしま国体馬事衛生対策要項」に基づいて実施されるので厳守すること。
ア　参加馬の輸送は、2023 年 10 月８日（日）から 10 月 10 日（火）までの８時から 17 時まで（10 月 10 日のみ正午まで）に入厩するように計画すること。退厩は、2023 年 10 月 11 日（水）

る。
・　同減点の場合は、２名の所要タイムの合計が少ないチームを上位とする。
・　合計所要タイムが同じ場合は、比較するチームの中で最も所要タイムの速い選手が所属するチームを上位とする。それでもなお同タイムの場合は同順位とする。
・　１名が失権したチームは、２名が完走したチームの下位とし、完走者の減点と所要タイムにより順位を決定する。なお、２名とも失権したチームは順位がつかないものとする。

（削除）
⑶　全種目を通じて選手の出場は、１人２種目までとする。
⑷　全種目を通じて馬の出場は、１頭６種目までとする。
⑸　一つの種目への１都道府県の出場は、１回限りとする。
⑹　騎乗中は、必ず乗馬競技用ヘッドギアを適正に着用すること。
⑺　選手は所属する都道府県名を出場する服装に明記すること。違反した場合は出場できない。
⑻　欠場する場合は、それが判明した時点で速やかに欠場届を総務委員に提出しなければならない。なお、未提出の場合は、当該都道府県はそれ以降の競技に出場することができない。

10　参加申込み方法

⑶　以下のア～ウを、参加予定馬及び、５⑶に規定する予備馬について、別途指示する方法により、2024 年９月４日（水）必着で送付すること。
【必要書類】
ア　馬の検査・注射・薬浴・投薬証明手帳の写し（注１）
イ　日本馬術連盟乗馬登録証の写し（注２）
ウ　入・退厩（変更）申込書、予防接種確認票

（注１）　①表紙、②馬インフルエンザ予防接種証明（基礎接種から最新の補強接種まで全て）
（注２）　日本馬術連盟乗馬登録証の表裏の写し
（削除）

11　参加上の注意

⑴　選手の出場順序及び組合せは、公益社団法人日本馬術連盟事務局において抽選により決定する。

（削除）
⑵　馬事衛生関係については、「ＳＡＧＡ２０２４馬術競技会馬事衛生業務実施計画」等に基づいて実施されるので厳守すること。
ア　参加馬の輸送は、2024 年 10 月６日（日）から 10 月８日（火）までの午前８時から午後５時まで（10 月８日のみ正午まで）に入厩するように計画すること。退厩は、2024 年 10 月９日（水）から

	から 2023 年 10 月 15 日（日）とし、８時から 17 時までの間に行うこと。 イ　入厩時に防疫検査を実施するので、「馬の検査、注射、薬浴、投薬証明手帳」及び「日本馬術連盟乗馬登録証」の原本を馬運車運転者が携行すること。 ウ　参加馬に対する飼料は、参加都道府県が入厩時に持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。また、それ以外に必要な場合は、現地調達できるように燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会霧島市実行委員会が斡旋する。 エ　入退厩時の馬具等の運搬については、補助員等によるサポートを行うが、人数が限られている為、選手・監督が主体的に実施すること。また、貴重品については責任を負いかねるので、各自で責任をもつこと。 ⑷　ホースマネージャーの宿舎は、競技会場に隣接する、霧島自然ふれあいセンターに準備する。なお、貴重品については各自で責任をもつこと。 ⑸　人馬の事故に関して応急処置は行うが、主催者は、その責任を負わない。 ⑹　メディカルカードは、各自で記載し携帯すること。 ⑺　未成年選手の保護者が臨場しない場合は、未成年選手の落馬後の再騎乗にかかる委任状を準備し、監督が携行すること。	2024 年 10 月 13 日（日）とし、午前８時から午後５時までの間に行うこと。 イ　今回、防疫検査は入厩前ではなく、入厩後に馬房内で実施するため、「馬の検査、注射、薬浴、投薬証明手帳」及び「日本馬術連盟乗馬登録証」を入厩後、馬事衛生本部に持参し、検査を受けること。なお、検査が終わるまでは参加馬を馬房から出すことは一切できない。 ウ　参加馬に対する飼料は、参加都道府県が入厩時に持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。 エ　入退厩時の馬具等の運搬については、今回は補助員等を置かないため、原則として選手・監督等の関係者のみで実施すること。また、貴重品の紛失・盗難等について主催者は責任を一切負わないため、各自で責任を持って管理すること。 ⑶　ホースマネージャーの宿舎は、競技会場に隣接する、エオの森研修センターに準備する。なお、貴重品については各自で責任をもつこと。 ⑷　人馬の事故に関して応急処置は行うが、主催者は、その責任を一切負わない。 ⑸　メディカルカードは、各自で記載し携帯すること。 ⑹　未成年選手の保護者が臨場しない場合は、未成年選手の落馬後の再騎乗にかかる委任状を準備し、監督が携行すること。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

20 フェンシング

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　2023 年 10 月 8 日（日）から 10 月 11 日（水）まで（4 日間）

種　別	種　目	10 月 8 日（日）	10 月 9 日（月）	10 月 10 日(火)	10 月 11 日(水)
成年男子	フルーレ	1～2 回戦	3 回戦～決勝		
	サーブル			1～2 回戦	3 回戦～決勝
成年女子	フルーレ	1～2 回戦	準々決勝～決　　勝		
	エペ			1　回　戦	2 回戦～決勝
少年男子	フルーレ		1～2 回戦	準々決勝～決　　勝	
少年女子	フルーレ		1～2 回戦	準々決勝～決　　勝	

3　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	3	47	141	339
成年女子	1	3	18	54	
少年男子	1	3	18	72	
少年女子	1	3	18	72	

（注）　成年男女の監督は、選手を兼ねる。

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	2	2
開催県	鹿児島	1	1	1
計		18	18	18

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　2024 年 10 月 7 日（月）から 10 月 10 日（木）まで（4 日間）

種　別	種　目	10 月 7 日（月）	10 月 8 日（火）	10 月 9 日（水）	10 月 10 日(木)
成年男子	フルーレ	1～2 回戦	3 回戦～決勝		
	エペ			1～2 回戦	3 回戦～決勝
成年女子	フルーレ	1～2 回戦	準々決勝～決　　勝		
	サーブル			1　回　戦	2 回戦～決勝
少年男子	フルーレ		1～2 回戦	準々決勝～決　　勝	
少年女子	フルーレ		1～2 回戦	準々決勝～決　　勝	

3　種別（種目）及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	3		47	141	339
成年女子	3		18	54	
少年男子	1	3	18	72	
少年女子	1	3	18	72	

（注）　成年男女の選手は、監督を兼ねる。

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	2
開催県	佐賀	1	1	1
計		18	18	18

10　その他

⑹　用具検査について

イ　用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検査日時	実施種目	検査対象用具
10月7日（土） 12：00～17：00	成年男子･成年女子フルーレ	○剣　（4本） ○フルーレ・マスク　（2個） ○エペ・マスク　（2個） ○サーブル・マスク　（2個） ○ボディワイヤー　（3本） ○メタルジャケット　（2着） ○フルーレ・マスクケーブル　（2本） ○サーブル・マスクケーブル　（2本） ○FIE 一体型サーブル用グローブまたは FIE サーブルグローブ＋カフ　（2個）
10月8日（日） 8:00～競技終了	成年男子･成年女子フルーレ 少年男子･少年女子フルーレ	
10月9日（月） 8:00～競技終了	成年男子フルーレ･サーブル 成年女子フルーレ・エペ 少年男子･少年女子フルーレ	
10月10日（火） 8:00～競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ 少年男子･少年女子フルーレ	
10月11日（水） 8:00～競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ	

（注1）　検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

（注2）　ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

（注3）　マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

（注4）　フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

（注5）　２日以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。

（注6）　検査対象用具の（　）内は、１人が検査に出せる最大数である。

10　その他

⑹　用具検査について

イ　用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検査日時	実施種目	検査対象用具
10月6日（日） 12：00～17：00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣　（4本） ○フルーレ・マスク　（2個） ○エペ・マスク　（2個） ○サーブル・マスク　（2個） ○ボディワイヤー　（3本） ○メタルジャケット　（2着） ○フルーレ・マスクケーブル　（2本） ○サーブル・マスクケーブル　（2本） ○FIE 一体型サーブル用グローブまたは FIE サーブルグローブ＋カフ（2個）
10月7日（月） 8：00～競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	
10月8日（火） 8：00～競技終了	成年男子フルーレ・エペ 成年女子フルーレ・サーブル 少年男子・少年女子フルーレ	
10月9日（水） 8：00～競技終了	成年男子エペ 成年女子サーブル 少年男子・少年女子フルーレ	
10月10日（木） 8：00～競技終了	成年男子エペ 成年女子サーブル	

（注1）　検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

（注2）　ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

（注3）　マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

（注4）　フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

（注5）　２日以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。

（注6）　検査対象用具の（　）内は、１人が検査に出せる最大数である。

（注7）　国民体育大会ユニフォーム規程「いかなる形の広告や宣伝活動、コマーシャル等（以下「広告」という。）の表示がない衣服を着用するものとする。」
（例：ユニフォーム上・下　メタルジャケット・ストッキング等全て）
横断幕等へのスポンサー名や所属企業名の掲載も禁止とする。（追記）

競技名：21 柔道

特別国民体育大会実施要項

5　予選方法

⑷　ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	女子
北海道	北海道	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	4
開催県	鹿児島	1	1
計		18	22

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

5　予選方法

⑷　ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	女子
北海道	北海道	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	4
開催県	佐賀	1	1
計		18	22

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

22 ソフトボール

５　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	1
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	1	2	2
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		13	13	13	13

５　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成 年男子	成 年女子	少 年男子	少 年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	1	1
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		13	13	13	13

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

23 バドミントン

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　2023 年 10 月 13 日（金）から 10 月 16 日（月）まで（４日間）

種　　別	10 月 13 日（金）	10 月 14 日（土）	10 月 15 日（日）	10 月 16 日（月）
成年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
成年女子		１　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
少年男子		１　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
少年女子	１・２回戦	３　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝

3　種別及び参加人員

種　　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	3	32	128	444
成年女子	1	3	16	64	
少年男子	1	3	16	64	
少年女子	1	3	47	188	

5　予選方法

ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。（少年女子は全都道府県が参加）

ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	4	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	3	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5	2	2
開催県	鹿児島	1	1	1
計		32	16	16

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　2024 年 10 月５日（土）から 10 月８日（火）まで（４日間）

種　　別	10 月５日（土）	10 月６日（日）	10 月７日（月）	10 月８日（火）
成年男子		１　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
成年女子	１・２回戦	３　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
少年男子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
少年女子		１　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝

3　種別及び参加人員

種　　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計(人)
成年男子	1	3	16	64	444
成年女子	1	3	47	188	
少年男子	1	3	32	128	
少年女子	1	3	16	64	

5　予選方法

ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。（成年女子は全都道府県が参加）

ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　　道　　府　　県　　名	成年男子	少年男子	少年女子
北　海　道	北海道	1	1	1
東　　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2
関　　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	5	2
北　信　越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2
東　　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	3	1
近　　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	4	2
中　　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2
四　　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	3	1
九　　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	5	2
開　催　県	佐賀	1	1	1
計		16	32	16

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

24 弓道

５　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年		少年	
		男子	女子	男子	女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	2	2
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		24	24	19	19

５　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年		少年	
		男子	女子	男子	女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	2	2
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		24	24	19	19

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
25 ライフル射撃	１　期　　日　　2023 年 10 月８日（日）から 10 月 11 日（水）まで（４日間）	１　期　　日　　2024 年９月 27 日（金）から９月 30 日（月）まで（４日間）

特別国民体育大会実施要項

月　　日	種　　目
10 月８日（日）	50mライフル男子三姿勢競技（FR3P） 10mエア・ライフル男子立射 60 発競技（AR60） 10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W） ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J） ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60 精密 30 発）
10 月９日（月）	50mライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR） 50mライフル女子伏射 60 発競技（R60PR） 10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60） 10mエア・ライフル女子立射 60 発競技（AR60W） ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技（BR60WJ） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60 速射 30 発）
10 月 10 日（火）	50mライフル女子三姿勢競技（R3P） 50mライフル男子膝射 20 発競技（FR20K） 10mエア・ライフル少年男子立射 60 発競技（AR60J） 10mエア・ライフル少年女子立射 60 発競技（AR60WJ） 10mエア・ライフルミックス競技（ARMix） ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BR60J） ビーム・ライフル少年ミックス競技（BRMixJ） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）
10 月 11 日（水）	10mエア・ライフル男子伏射 60 発競技（AR60PR） 10mエア・ライフル女子伏射 60 発競技（AR60PRW）

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

月　　日	種　　目
9 月 27 日（金）	50mライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR） 50mライフル女子伏射 60 発競技（R60PR） 10mエア・ライフル男子 60 発競技（AR60） 10mエア・ライフル女子 60 発競技（AR60W） ビーム・ライフル少年男子 60 発競技（BR60J） ビーム・ライフル少年女子 60 発競技（BR60WJ）
9 月 28 日（土）	50mライフル女子三姿勢競技（R3P） 50mライフル男子立射 40 発競技（FR40） 10mエア・ライフル少年男子 30 発競技（AR30J） 10mエア・ライフル少年女子 30 発競技（AR30WJ） 10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60） 10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W） ビーム・ライフル少年男子 60 発競技（BR60J）※ファイナル ビーム・ライフル少年女子 60 発競技（BR60WJ）※ファイナル ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J） ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60 精密 30 発）
9 月 29 日（日）	50mライフル男子三姿勢競技（FR3P） 50mライフル女子三姿勢競技（R3P）※ファイナル 10mエア・ライフル少年男子 60 発競技（AR60J） 10mエア・ライフル少年女子 60 発競技（AR60WJ） 10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W）※ファイナル 10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60）※ファイナル ビーム・ライフル少年ミックス競技（BRMixJ） ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ）※ファイナル ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J）※ファイナル 25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60 速射 30 発）
9 月 30 日（月）	10mエア・ライフル少年女子 60 発競技（AR60WJ）※ファイナル 10mエア・ライフルミックス競技（ARMix） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）

３　種別（種目）及び参加人員

種別	種目（略称）	記号	フルのイ有ナ無	監督	選手	参都道府加県	計
成年男子	50mライフル男子三姿勢競技（FR3P）	A	有	1	1	22	428
	50mライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR） 50mライフル男子膝射 20 発競技（FR20K）	B C	有 無		1	22	
	10mエア・ライフル男子立射 60 発競技（AR60） 10mエア・ライフル男子伏射 60 発競技（AR60PR）	D E	有 無		1	47	
	10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60）	F	有		1	24	
	25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）	G H	有 無		1	47	
成年女子	50mライフル女子三姿勢競技（R3P） 50mライフル女子伏射 60 発競技（R60PR）	I J	有 無		1	22	
	10mエア・ライフル女子立射 60 発競技（AR60W） 10mエア・ライフル女子伏射 60 発競技（AR60PRW）	K L	有 無		1	24	
	10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W）	M	有		1	24	
MIX成年	10mエア・ライフルミックス競技（ARMix）	N O	有		(1) (1)	(12) (12)	
少年男子	10mエア・ライフル少年男子立射 60 発競技（AR60J）	P	有		1	24	
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BR60J）	Q	有		1	22	
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J）	R	有		1	16	
少年女子	10mエア・ライフル少年女子立射 60 発競技（AR60WJ）	S	有		1	24	
	ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技（BR60WJ）	T	有		1	47	
	ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ）	U	有		1	16	
MIX少年	ビーム・ライフル少年ミックス競技（BRMixJ）	V W	有		(1) (1)	(12) (12)	

ＢはＣを、ＤはＥを、ＧはＨを、ＩはＪを、ＫはＬを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができない。

なお、Ｃ、Ｊ、Ｌは、ブロック予選を実施せず、Ｂ、Ｉ、Ｋのブロック予選通過者が出場する。

Ｎ、ＯはＤ及びＫの競技本選の合計点の上位 12 都道府県（24 名）が出場する。

Ｖ、ＷはＱ及びＴの競技本選の合計点の上位 12 都道府県（24 名）が出場する。

３　種別（種目）及び参加人員

種別	種目（略称）	記号	フルのイ有ナ無	監督	選手	参都道府加県	計
成年男子	50mライフル男子三姿勢競技（FR3P） 50mライフル男子立射 40 発競技（FR40）	A B	有 無	1	1	22	428
	50mライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR）	C	有		1	22	
	10mエア・ライフル男子 60 発競技（AR60）	D	有		1	24	
	10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60）	E	有		1	24	
	25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60） 25mセンター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）	F G	有 無		1	47	
成年女子	50mライフル女子三姿勢競技（R3P） 50mライフル女子伏射 60 発競技（R60PR）	H I	有 無		1	22	
	10mエア・ライフル女子 60 発競技（AR60W）	J	有		1	47	
	10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W）	K	有		1	24	
MIX成年	10mエア・ライフルミックス競技（ARMix）	L M	有		(1) (1)	(12) (12)	
少年男子	10mエア・ライフル少年男子 60 発競技（AR60J） 10mエア・ライフル少年男子 30 発競技（AR30J）	N O	有 無		1	24	
	ビーム・ライフル少年男子 60 発競技（BR60J）	P	有		1	47	
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J）	Q	有		1	16	
少年女子	10mエア・ライフル少年女子 60 発競技（AR60WJ） 10mエア・ライフル少年女子 30 発競技（AR30WJ）	R S	有 無		1	24	
	ビーム・ライフル少年女子 60 発競技（BR60WJ）	T	有		1	22	
	ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ）	U	有		1	16	
MIX少年	ビーム・ライフル少年ミックス競技（BRMixJ）	V W	有		(1) (1)	(12) (12)	

ＡはＢを、ＦはＧを、ＨはＩを、ＮはＯを、ＲはＳを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができない。

なお、Ｂ、Ｉ、Ｏ、Ｓは、ブロック予選を実施せず、Ａ、Ｈ、Ｎ、Ｒのブロックの予選通過者が出場する。

Ｌ、ＭはＤ及びＪの競技本選の合計点の上位 12 都道府県（24 名）が出場する。

Ｖ、ＷはＰ及びＴの競技本選の合計点の上位 12 都道府県（24 名）が出場する。

4　競技上の規程及び方法

⑴　準拠規定

各種目とも、「ライフル射撃競技規則（最新版）」によるほか、本要項による。

⑶　銃器・弾薬

ア　10mエア・ライフル及びエア・ピストル種目の出場選手は、銃の所持許可証・射手手帳及び会員証を、50mライフル種目及びＣＦＰ種目の出場選手は、銃の所持許可証・火薬類譲受許可証・射手手帳及び会員証を携帯し用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃に関しては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

⑷　使用標的

ア　50mライフル種目（A、B、C、I、J）	公式 50m電子標的
イ　10mライフル種目（D、E、K、L、N、O、P、S）	公式 10m電子標的
ウ　25mセンター・ファイア・ピストル種目（G、H）	公式 25m電子標的
エ　エア・ピストル種目（F、M）	公式 10m電子標的
オ　ビーム・ライフル種目（Q、T、V、W）	公式 BR 射撃競技規則による標的
カ　ビーム・ピストル種目（R、U）	公式 BP 射撃競技規則による標的

⑹　競技方法

ファイナルは下記の 16 種目で実施する。

CFP60 は本戦得点にファイナル得点の加算、ミックス種目は本選３、４位の３位決定戦と１、２位の優勝決定戦、その他はファイナル得点の勝ち抜き戦方式。

記　号	種　　目	射　撃　方　法
A	FR3P	40 発（膝射 15、伏射 15、立射 10）で８－７位決定後、40 発の得点に１発（50 秒）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
B	FR60PR	伏射 10 発の得点に２発（１発 30 秒×２）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
D	AR60	立射 10 発の得点に２発（１発 50 秒×２）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
F	AP60	Ｄの AR60 に同じ
G	CFP60	本選得点とファイナル速射 20 発の得点合計
I	R3P	Ａの FR3P に同じ
K	AR60W	Ｄの AR60 に同じ
M	AP60W	Ｄの AR60 に同じ
N O	ARMix	本選の３位と４位が３位決定戦、１位と２位が優勝決定戦
P	AR60J	Ｄの AR60 に同じ
Q	BR60J	Ｄの AR60 に同じ
R	BP60J	Ｄの AR60 に同じ
S	AR60WJ	Ｄの AR60 に同じ
T	BR60WJ	Ｄの AR60 に同じ
U	BP60WJ	Ｄの AR60 に同じ
V W	BRMixJ	Ｎ/Ｏの ARMix に同じ

4　競技上の規程及び方法

⑴　準拠規程

各種目とも、「ライフル射撃競技規則（最新版）」によるほか、本要項による。

⑶　銃器・弾薬

ア　10mライフル及びエア・ピストル種目の出場選手は、銃の所持許可証・射手手帳及び会員証を、50mライフル種目及び25mセンター・ファイア・ピストル種目の出場選手は、銃の所持許可証・火薬類譲受許可証・射手手帳及び会員証を携帯し用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃に関しては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

⑷　使用標的

ア　50mライフル種目（A、B、C、H、I）	公式 50m電子標的
イ　10mライフル種目（D、J、L、M、N、O、R、S）	公式 10m電子標的
ウ　25mセンター・ファイア・ピストル種目（F、G）	公式 25m標的
エ　エア・ピストル種目（E、K）	公式 10m電子標的
オ　ビーム・ライフル種目（P、T、V、W）	公式 BR 射撃競技規則による標的
カ　ビーム・ピストル種目（Q、U）	公式 BP 射撃競技規則による標的

⑹　競技方法

ファイナルは下記の 16 種目で実施する。

CFP60 は本戦得点にファイナル得点の加算、ミックス種目は本選３、４位の３位決定戦と１、２位の優勝決定戦、その他はファイナル得点の勝ち抜き戦方式。

記　号	種　　目	射　撃　方　法
A	FR3P	40 発（膝射 15、伏射 15、立射 10）で８－７位決定後、40 発の得点に１発（50 秒）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
C	FR60PR	伏射 10 発の得点に２発（１発 30 秒×２）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
D	AR60	立射 10 発の得点に２発（１発 50 秒×２）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
E	AP60	Ｄの AR60 に同じ
F	CFP60	本選得点とファイナル速射 20 発の得点合計
H	R3P	Ａの FR3P に同じ
J	AR60W	Ｄの AR60 に同じ
K	AP60W	Ｄの AR60 に同じ
L/M	ARMix	本選の１位と２位が金メダルマッチ、３位と４位が銅メダルマッチ
N	AR60J	Ｄの AR60 に同じ
P	BR60J	Ｄの AR60 に同じ
Q	BP60J	Ｄの AR60 に同じ
R	AR60WJ	Ｄの AR60 に同じ
T	BR60WJ	Ｄの AR60 に同じ
U	BP60WJ	Ｄの AR60 に同じ
V/W	BRMixJ	Ｌ/Ｍの ARMix に同じ

AR30J,AR30WJ は、以下の２ステージ制で行う。

５　予選方法

予選申込みにより、参加都道府県数が３の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。

ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	都道府県数	成年男子			成年女子			少年男子			少年女子	
			A	B C	F	I J	K L	M	P	Q	R	S	U
			FR 3P	FR 60PR 20K	AP 60	R 3P 60PR	AR 60W 60PR	AP 60W	AR 60J	BR 60J	BP 60J	AR 60WJ	BP 60WJ
北海道 東　北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	5	5	4	4	4	6	5	4	3	4	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	2	2	2	3	2	2	2	2	1	2	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	2	1	2	2	3	2	2	1	1	2	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	3	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	2	2	4	2	2	2	2	2	1	2	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	4	1	1	3	1	3	2	2	2	1	3	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	7	3	4	3	4	4	4	5	4	3	5	3
開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	47	22	22	24	22	24	24	24	22	16	24	16

記　号	種　目	射　撃　方　法
O	AR30J	ステージ１、立射 30 発の得点で上位８人を決定。 ステージ２、立射 10 発の得点に２発（１発 50 秒×２）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
S	AR30WJ	O の AR30J に同じ

５　予選方法

予選申込みにより、参加都道府県数が３の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。

ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	都道府県数	成年男子				成年女子		少年男子		少年女子		
			A B	C	D	E	H I	K	N O	Q	R S	T	U
			FR3P FR40	FR 60PR	AR60	AP60	R3PR R60PR	AP60W	AR60J AR30J	BP60J	AR 60WJ AR 30WJ	BR 60WJ	BP 60WJ
北海道 東北	北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島	7	3	3	3	3	3	3	4	2	3	3	2
関東	茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨	8	5	4	4	5	4	5	4	3	4	4	2
北信越	新潟 長野 富山 石川 福井	5	2	3	3	2	3	2	2	1	2	2	1
東海	静岡 愛知 三重 岐阜	4	1	1	3	3	1	2	3	1	2	2	1
近畿	滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	6	4	4	2	2	2	3	2	2	3	3	2
中国	鳥取 島根 岡山 広島 山口	5	2	2	3	2	2	3	2	2	2	2	1

10　参加上の注意

⑸　ビーム･ライフル、ビーム・ピストル及びそれらに使用するバッテリーは各自持参すること。

⑹　AR・AP の圧縮空気を充填する際に使用する AR・AP 用アダプターは、各自持参すること。

⑻　大会参加者は、大会期間中にあって射座以外の場所では常に都道府県のユニフォームを着用すること。なお、ピストル選手は競技用に使用してもよい。

四国	香川 徳島 愛媛 高知	4	1	1	2	2	2	2	3	1	3	2	2
九州	福岡 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	7	3	3	3	3	4	3	3	3	4	3	4
開催県	佐賀	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	47	22	22	24	24	22	24	24	16	24	22	16

10　参加上の注意

⑸　エア･ライフル、エア･ピストルの圧縮空気を充填する際に使用するアダプターは、各自持参すること。

⑹　ビーム･ライフル、ビーム・ピストル及び使用するバッテリーは各自持参すること。

⑻　大会参加者は、大会期間中にあって射座以外の場所では常に都道府県のユニフォームを着用すること。なお、ピストル選手は競技用に使用してもよい。ユニフォームおよび、競技で着用する服装は、公益財団法人日本スポーツ協会が定める国体ユニフォーム規程を順守したものとする。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
26 剣道		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　　2023年10月８日（日）から10月10日（火）まで（３日間）

種　　別	10月８日（日）	10月９日（月）	10月10日（火）
成年男子		１　回　戦 ２　回　戦	３回戦・４回戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦
成年女子	１　回　戦 ２　回　戦	準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦	
少年男子	１　回　戦 ２　回　戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦		
少年女子	１　回　戦 ２　回　戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦		

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1
計		16	16	16

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　　2024年９月28日（土）から９月30日（月）まで（３日間）

種　　別	９月28日（土）	９月29日（日）	９月30日（月）
成年男子		１　回　戦 ２　回　戦	２　回　戦 ３回戦・４回戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦
成年女子	１　回　戦	２　回　戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦	
少年男子	１　回　戦 ２　回　戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦		
少年女子	１　回　戦 ２　回　戦 準　決　勝　戦 ３位決定戦・決勝戦		

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3
開催県	佐賀	1	1	1
計		16	16	16

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
27 ラグビーフットボール		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　2023年10月８日（日）から10月12日（木）まで（５日間）

種　　別	10月８日(日)	10月９日(月)	10月10日(火)	10月11日(水)	10月12日(木)
成年男子		予選プール	決勝トーナメント		
女　　子				予選プール	決勝トーナメント
少年男子	１　回　戦	２　回　戦		準　決　勝 ５・７位決定戦	決　　勝

3　種別及び参加人数

種　　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	10	16	176	712
女　　子	1	10	16	176	
少年男子	1	23	15	360	

4　競技上の規程及び方法

⑶　成年男子の試合形式

第１日目は１プール４チームの総当り戦による予選プール方式（計４プール）、第２日目は予選プールにおいて各プール２位以内となった８チームによるトーナメント方式とする。

イ　決勝トーナメント戦

決勝トーナメント戦において前後半終了時点で同点の場合は、サドンデス方式の延長戦により勝敗を決定する。延長戦は、試合終了後の１分後に始まり、５分間のピリオドで行われる。各ピリオド終了後にエンドを入れ替え、ハーフタイムはとらない。どちらかのチームが得点（ドロップゴール、ペナルティゴール、またはトライ）するまで５分間のピリオドを繰り返す。

⑷　女子の試合形式

第１日目は１プール４チームの総当り戦による予選プール方式（計４プール）、第２日目は予選プールにおいて各プール２位以内となった８チームによるトーナメント方式とする。

⑸　少年男子の試合形式

トーナメント方式とする。

トーナメントにおいて、規定時間内に、同点のため次の試合への出場チームが決まらない場合及び順位を決めなければならない場合、次の方法で決める。

シンビン30分ハーフは７分間、25分ハーフは６分間

5　予選方法

⑸　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	1	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　2024年10月６日（日）から10月10日（木）まで（５日間）

種　別	10月６日（日）	10月７日（月）	10月８日（火）	10月９日（水）	10月10日（木）
成年男子		予選プール	決勝トーナメント		
女　　子			予選プール		決勝トーナメント
少年男子	１　回　戦	２　回　戦		準　決　勝 ５・７位決定戦	決　　勝

3　種別及び参加人数

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	10	12	132	552
女　　子	1	10	12	132	
少年男子	1	23	12	288	

4　競技上の規程及び方法

⑶　成年男子の試合形式

第１日目は１プール３チームの総当り戦による予選プール方式（計４プール）、第２日目は予選プールにおいて各プール２位以内となった８チームによるトーナメント方式とする。

イ　決勝トーナメント戦

決勝トーナメント戦において前後半終了時点で同点の場合は、サドンデス方式の延長戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前に、レフリーは試合前と同じようにトスを行う。延長戦は試合終了後の１分後に始まり、５分間のピリオドで行われる。各ピリオド終了後にエンドを入れ替え、ハーフタイムはとらない。どちらかのチームが得点（ドロップゴール、ペナルティゴール、またはトライ）するまで５分間のピリオドを繰り返す。

⑷　女子の試合形式

第１日目は１プール３チームの総当り戦による予選プール方式（計４プール）、第２日目は予選プールにおいて各プール２位以内となった８チームによるトーナメント方式とする。

⑸　少年男子の試合形式

トーナメント方式とする。

トーナメントにおいて、規定時間内に、同点のため次の試合への出場チームが決まら　ない場合及び順位を決めなければならない場合、次の方法で決める。

5　予選方法

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1

東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1
計		16	16	15

10　参加上の注意

⑵　女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19 歳未満の選手には、ヘッドギア（ＷＲのマークがついたもの）着用も義務とすること。

なお、競技規則はワールドラグビー制定の『2023 年度７人制競技規則』を適用するが、安全面を考慮し、スクイズボールや危険とみなされたプレーにおいてはレフリーの判断でペナルティを課す場合がある。

東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	1
開催県	佐賀	1	1	1
計		12	12	12

10　参加上の注意

⑵　女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19 歳未満の選手には、ヘッドギア（ＷＲのマークがついたもの）着用も義務とすること。

なお、競技規則はワールドラグビー制定の『2024 年度７人制競技規則』を適用するが、安全面を考慮し、スクイズボールや危険とみなされたプレーにおいてはレフリーの判断でとめる場合がある。

⑸　試合球について

成年男子・女子・少年男子の試合球は、次のとおりとする。

ア　成年男子・女子　　ギルバート　ＧＢ―９１４９　クオンタム・セブンズ　５号球

イ　少年男子　　セプター　ＳＰ－１４Ｓ　ワールドモデル　WM―Ⅱ　５号球（追記）

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
28 スポーツクライミング		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　　2023 年 10 月 8 日（日）から 10 月 10 日（火）まで（3 日間）

種　　別	10 月 8 日（日）	10 月 9 日（月）	10 月 10 日（火）
成年男子	ボルダリング予選（B）	リ　ー　ド予選（L）	リ　ー　ド決勝（L） ボルダリング決勝（B）
成年女子	リ　ー　ド予選（L） リ　ー　ド決勝（L）	ボルダリング予選（B）	ボルダリング決勝（B）
少年男子	ボルダリング予選（B）	リ　ー　ド予選（L） ボルダリング決勝（B）	リ　ー　ド決勝（L）
少年女子	リ　ー　ド予選（L）	ボルダリング予選（B）	ボルダリング決勝（B） リ　ー　ド決勝（L）

3　種別（種目）及び参加人員

種　別	種　　目	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	リ　ー　ド ボルダリング	1	2	47	141	309
成年女子	リ　ー　ド ボルダリング	1	2	18	54	
少年男子	リ　ー　ド ボルダリング	1	2	20	60	
少年女子	リ　ー　ド ボルダリング	1	2	18	54	

5　予選方法

⑴　都道府県大会は、都道府県を代表して公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に加盟している山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）が主管して実施する。

⑵　都道府県連盟（協会）は、種別ごとにブロック大会に出場する代表１チームを決定する。ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

⑶　ブロック大会主管連盟（協会）は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

⑷　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　　2024 年 10 月 12 日（土）から 10 月 14 日（月）まで（3 日間）

種　　別	10 月 12 日（土）	10 月 13 日（日）	10 月 14 日（月）
成年男子	ボ　ルダー予選(B)	リ　ー　ド予選(L)	ボ　ルダー決勝(B) リ　ー　ド決勝(L)
成年女子	ボ　ルダー予選(B)	リ　ー　ド予選(L)	リ　ー　ド決勝(L) ボ　ルダー決勝(B)
少年男子	リ　ー　ド予選(L) リ　ー　ド決勝(L)	ボ　ルダー予選(B)	ボ　ル　ダ　ー決勝(B)
少年女子	リ　ー　ド予選(L)	ボ　ルダー予選(B) ボ　ルダー決勝(B)	リ　ー　ド決勝(L)

3　種別（種目）及び参加人員

種　別	種　　目	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	リ　ー　ド ボ　ルダー	1	2	26	78	309
成年女子	リ　ー　ド ボ　ルダー	1	2	26	78	
少年男子	リ　ー　ド ボ　ルダー	1	2	26	78	
少年女子	リ　ー　ド ボ　ルダー	1	2	25	75	

5　予選方法

⑴　各都道府県連盟（協会）は、都道府県大会を主管して実施し、種別ごとにブロック大会に出場する代表１チームを決定する。

（削除）

⑵　ブロック大会主管連盟（協会）は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

ただし、下記⑶で定める各ブロック大会区分の都道府県数と代表チーム数が同数の種別については、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

成年男子（北海道、近畿、中国、開催県）　成年女子（北海道、東北、北信越、開催県）

少年男子（北海道、関東、東海、開催県）　少年女子（北海道、四国、九州、開催県）

⑶　ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ﾌﾞﾛｯｸ名	都　　道　　府　　県　　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	6	2	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	8	3

北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1
計		18	20	18

８　表　　彰

⑶　種別ごとに各種目の第１位から第８位までの都道府県に、賞状を授与する。賞状は、その都道府県名とチーム全員（監督も含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、さらに同様のものをチーム全員に授与する。

北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	5	2	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	4	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	1	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	2	4
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	2	7
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		26	26	26	25

８　表　　彰

⑶　種別ごとに各種目の第１位から第８位までに、賞状を授与する。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

29 カヌー

3　種別（種目）及び参加人員

種別		種目	監督	選手	参加都道府県	小計（人）	合計（人）
スプリント	成年男子	K－1（カヤックシングル）	1	1	24	323	453
		C－1（カナディアンシングル）		1	24		
	成年女子	K－1（カヤックシングル）		1	19		
		C－1（カナディアンシングル）		1	10		
	少年男子	K－1（カヤックシングル）		1	29		
		K－2（カヤックペア）		2	12		
		C－1（カナディアンシングル）		1	26		
		C－2（カナディアンペア）		2	12		
	少年女子	K－1（カヤックシングル）		1	24		
		K－2（カヤックペア）		2	12		
		K－4（カヤックフォア）		4	12		
ワイルドウォータースラローム	成年男子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	1	24	130	
		C－1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		
	成年女子	K－1（スラロームカヤックシングル）		1	19		
		C－1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		

4　競技上の規程及び方法

⑷　カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

ア　カヌースラロームコースは、150m以上400m以内で、漕航可能な急流とする。

イ　カヌーワイルドウォーターコースは、漕航可能な急流とし、1,500m以内とする。
　　ただし、スプリント種目は、カヌースラロームコースを使用する。

ウ　カヌースラローム、カヌーワイルドウォーターの発艇及び決勝線は、連盟が公認した電子判定システム（光電管・ビデオシステム等）を用いる。

5　予選方法

⑵　ブロック大会主管都道府県協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

3　種別（種目）及び参加人員

種別		種目	監督	選手	参加都道府県	小計（人）	合計（人）
スプリント	成年男子	K－1（カヤックシングル）	1	1	24	323	453
		C－1（カナディアンシングル）		1	24		
	成年女子	K－1（カヤックシングル）		1	19		
		C－1（カナディアンシングル）		1	10		
	少年男子	K－1（カヤックシングル）		1	29		
		K－2（カヤックペア）		2	12		
		C－1（カナディアンシングル）		1	26		
		C－2（カナディアンペア）		2	12		
		K－4（カヤックフォア）		4	12		
	少年女子	K－1（カヤックシングル）		1	24		
		K－2（カヤックペア）		2	12		
ワイルドウォータースラローム	成年男子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	1	24	130	
		C－1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		
	成年女子	K－1（スラロームカヤックシングル）		1	19		
		C－1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		

4　競技上の規程及び方法

⑷　カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

ア　カヌースラロームコースは、150m以上400m以内で、漕行可能な急流とする。

イ　カヌーワイルドウォーターコースは、漕行可能な急流とし、約1,500mとする。
　　ただし、スプリント種目は、カヌースラロームコースを使用する。

ウ　カヌースラローム、カヌーワイルドウォーターの発艇線及びフィニッシュラインには、連盟が公認した電子判定システム（光電管・ビデオシステム等）を用いる。

5　予選方法

⑵　ブロック大会主管都道府県協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表都道府県を決定する。

⑸　ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。

種別		種　目	ブロックごとの本大会出場数割当									
			北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県
スプリント	成年男子	K－1（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1
		C－1（カナディアンシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1
	成年女子	K－1（カヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1
		C－1（カナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	少年男子	K－1（カヤックシングル）	1	4	5	3	2	4	3	2	4	1
		K－2（カ ヤ ッ ク ペ ア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1
		C－1（カナディアンシングル）	1	3	4	3	2	3	3	2	4	1
		C－2（カナディアンペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1
	少年女子	K－1（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1
		K－2（カ ヤ ッ ク ペ ア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1
		K－4（カ ヤックフォア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1
ワイルドウォーター スラローム	成年男子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1
		C－1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	成年女子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1
		C－1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

7　総合成績決定方法

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子	成　年　女　子 少　年　女　子	シングル及びペアの各種目に１位８点、２位７ ３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２ ８位１点。 フォアの各種目には、１位 24 点、２位 21 点、 位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７ 点、８位３点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次 位を欠位とする。なお得点は、次の順位のもの え、当該都道府県で等分する。

⑸　ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。

種別		種目	ブロックごとの本大会出場数割当									合計
			北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	
スプリント	成年男子	K－1（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
		C－1（カナディアンシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
	成年女子	K－1（カヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19
		C－1（カナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	少年	K－1	1	4	5	3	2	4	3	2	4	1	29

10　参加上の注意

⑴　用艇、配艇及び点検

イ　カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

(ｴ)　艇・ライフジャケットの検定は、以下のとおりとする。なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。ただし、カヌースラロームは事前（自主）点検とする。

男子	（カヤックシングル）											
	Ｋ－２（カヤックペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
	Ｃ－１（カナディアンシングル）	1	3	4	3	2	3	3	2	4	1	26
	Ｃ－２（カナディアンペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
	Ｋ－４（カヤックフォア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
少年女子	Ｋ－１（カヤックシ	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24

				ングル)												
				K－2（カヤックペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		ワイルドウォーター スラローム	成年男子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
				C－1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
				K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
			成年女子	K－1（スラロームカヤックシング	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19

ル)												
C－1（スラロームカナディアンシングル)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10

7　総合成績決定方法

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子	成　年　女　子 少　年　女　子	シングル及びペアの各種目は、１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。 フォアの各種目は、１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお得点は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

10　参加上の注意

⑴　用艇、配艇及び点検

イ　カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

(ｴ)　艇・ライフジャケットの検定は、以下のとおりとする。なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。ただし、カヌースラロームの事前検定（商標を含む）は自主点検とする。

30 アーチェリー

1　期　　日　　2023年10月14日(土)から10月16日(月)まで（３日間）

種　　別	10月14日（土）	10月15日（日）	10月16日（月）
成年男子 少年男子	午前 ※用具再検査・全種別 （再検査と未実施のみ） 練習 競技 （クォリフィケーションラウンド）	競技 （イリミネーションラウンド～セミファイナル）	競技 （ファイナルラウンド） ブロンズメダルマッチ ゴールドメダルマッチ
成年女子 少年女子	午後 練習 競技 （クォリフィケーションラウンド）		

※１　用具検査は10月13日（金）13：00～15：00に練習会場で行い、10月14日（土）の用具検査（全種別午前中）は、10月13日（金）に未実施のものと、再検査のみとする。

※２　練習会場は10月13日（金）～16日（月）まで鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場（クレイ広場）で８:30～16：00まで開設するが、16日（月）のみ８：30～11：30までとする。

３　種別及び参加人員

種　　別	監　督	選　手	参加都道府県	小計（選手計）	合計（選手・監督計）
成年男子	52名 １都道府県 ２名以内	3	14	42	280
成年女子		3	14	42	
少年男子		3	24	72	
少年女子		3	24	72	

４　競技上の規程及び方法

⑴　競技上の規程

イ　競技は、クォリフィケーションラウンド及びイリミネーションラウンド～ファイナルラウンドとする。

⑵　競技の方法

ウ　イリミネーションラウンド進出チームは、成年８チーム、少年16チームとする。ただし、１位から８位まで又は１位から16位までに同順位及び８位、16位に同順位が出た場合は、全日本アーチェリー連盟競技規則（第208条５項）により順位を決定する。

５　予選方法

⑸　ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

1　期　　日　　2024年10月５日（土）から10月７日（月）まで（３日間）

種　　別	10月５日（土）	10月６日（日）	10月７日（月）
成年女子 少年女子	午前 ※用具再検査・全種別 （再検査と未実施のみ） 練習・競技 （クォリフィケーションラウンド）	競技 （イリミネーションラウンド～セミファイナル）	競技 （ファイナルラウンド） ブロンズメダルマッチ ゴールドメダルマッチ
成年男子 少年男子	午後 練習・競技 （クォリフィケーションラウンド）		

※１　用具検査は10月４日（金）13：00～15：00に用具検査テントで行い、10月５日（土）の用具検査（全種別８：30～９：00）は、10月４日（金）に未実施のものと、再検査のみとする。

※２　練習会場は、10月４日（金）～７日（月）まで鹿島市陸上競技場サブグラウンドに開設する。開設時間は原則として４日～６日８：30～16：00、ただし７日（月）８：30～11：30までとする。

３　種別及び参加人員

種　　別	監　督	選　手	参加都道府県	小計(選手計)	合計(選手・監督)
成年男子	52名 １都道府県 ２名以内	3	24	72	280
成年女子		3	24	72	
少年男子		3	14	42	
少年女子		3	14	42	

４　競技上の規程及び方法

⑴　競技上の規程

イ　競技は、クォリフィケーションラウンド及びイリミネーションラウンド及びファイナルラウンドとする。

⑵　競技の方法

ウ　イリミネーションラウンド進出チームは、成年16チーム、少年８チームとする。但し、１位から16位まで、又は１位から８位までに同順位及び16位、８位に同順位が出た場合は、全日本アーチェリー連盟競技規則（第208条５項）により順位を決定する。

５　予選方法

⑸　ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		14	14	24	24

6　予選結果の報告

⑴　各都道府県協会（連盟）は、ブロック大会開催２週間前までに、全選手の都道府県大会予選の成績表（Ａ４）１部をブロック大会の開催地協会（連盟）事務局宛提出すること。

7　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑵　各予選の結果、代表として選抜された競技者をもってチームを編成しなければならない。

11　参加上の注意

⑶　監督は、交付される監督ＩＤカードを当該種別競技中、視認できる箇所に付けなければならない。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	1	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1	1
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	2	2
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		24	24	14	14

6　予選結果の報告

⑴　各都道府県協会（連盟）は、ブロック大会開催２週間前までに、立順が記載された全選手の都道府県大会予選の成績表（Ａ４）１部をブロック大会の開催地協会（連盟）事務局宛に提出すること。

7　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

⑵　各予選の結果、代表として選抜された選手をもってチームを編成しなければならない。

11　参加上の注意

⑶　監督は、交付される監督 ADカードを当該種別競技中、視認できる箇所に付けなければならない。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
31 空手道		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　2023年10月８日（日）から10月10日（火）まで（３日間）

種　　別	10月８日（日）	10月９日（月）	10月10日（火）
成　年　男　子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
成　年　女　子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
少　年　男　子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）
少　年　女　子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）

3　種別（種目）及び参加人員

⑶　組手競技団体戦は、各都道府県１チーム５人制とし、組手・形競技の選手より、成年男子３名、成年女子又は少年女子１名、少年男子１名で編成し、当日競技開始前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア　先鋒は少年男子

イ　次鋒は回戦毎に成年女子と少年女子の交互に出場する。なお、１回戦はどちらが出場しても良い。

ウ　中堅以降は成年男子で編成する。

4　競技上の規程及び方法

⑴　組手競技

イ　個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。
成年男女とも競技時間は３分間、少年男女とも競技時間は２分間とする。

ウ　団体戦は、上記３の⑶により成年男子、少年男子及び成年女子か少年女子から編成する。
なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該競技出場者の成年男子の中から出場する。

エ　団体戦の次鋒は３分間とする。なお安全具については、10⑴に準ずる。

⑵　形競技

(ｳ)　準決勝（第二ラウンド）は２つのグループに分け、形１つを演武し、得点が与えられる。

(ｴ)　準決勝（第二ラウンド）各グループ１位の競技者が決勝戦へ、各グループ２位の競技者が３位決定戦に進出する。各グループ３位、４位の計４名が５位となる。

ウ　電子システムによる同点の解決を採用する。

エ　一度演武した形は繰り返し演武することはできない。

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　2024年10月12日（土）から10月14日（月）まで（３日間）

種　　別	10月12日（土）	10月13日（日）	10月14日（月）
成　年　男　子	組手（個人）	組手（個人）・形	組手（団体）
成　年　女　子	組手（個人）	組手（個人）・形	組手（団体）
少　年　男　子	形	組手（個人）	組手（団体）
少　年　女　子	形	組手（個人）	組手（団体）

3　種別（種目）及び参加人員

⑶　組手競技（団体戦）は、各都道府県１チーム５人制とし、組手・形競技の選手より、成年男子３名、成年女子又は少年女子１名、少年男子１名で編成し、当日競技開始前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア　先鋒は少年男子

イ　次鋒は女性選手とする。

ウ　中堅以降は成年男子で編成する。

4　競技上の規程及び方法

⑴　組手競技（個人・団体）

イ　個人戦は、成年男子（3階級）、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

ウ　個人戦の試合時間は、成年男子・成年女子３分間、少年男子・少年女子２分間とする。

エ　団体戦は、上記３の⑶により編成する。なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該競技出場者の成年男子の中から出場する。

オ　団体戦の試合時間は、先鋒２分間、次鋒から３分間とする。なお安全具については、10⑴に準ずる。

⑵　形競技

(ｳ)　準決勝（第2ラウンド）は、２グループに分けて競技を行う。

(ｴ)　準決勝（第2ラウンド）各グループ１位の競技者が決勝戦へ、２位の競技者が３位決定戦に進出する。各グループ３位、４位の計４名は５位となる。

ウ　同点の場合は以下の手順で勝敗を決める

1.　有効点のうち、最低点が最も高い者

2.　有効点のうち、最高点が最も高い者

3.　再試合

→再試合の演武はすでに使用したものは出来ない。

→しかし再試合に使った形は、その後の試合で使用することが出来る。

エ　一度演武した形は繰り返し演武することはできない。（但し、再試合で演武した形は使用することができる）

	10　参加上の注意 ⑴　安全具について ア　組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具（ニューメンホー〔Ⅵ・Ⅶ〕（マウスシールド装着）、拳サポーター[赤・青]、マウスピース［任意とする]、セフティーカップ[男子のみ]、ボディプロテクター、チェストガード[女子のみ]、インステップガード・シンガード[赤・青]）を使用すること。ボディプロテクター、インステップガード・シンガードはWKF検定のものも可とする。チェストガードはWKF検定のものとする。	**10　参加上の注意** ⑴　安全具について ア　組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具（ニューメンホー〔Ⅵ・Ⅶ〕、拳サポーター（ニューメンホー用）[赤・青]、マウスピース［任意とする]、ファールカップ[男子のみ]、ボディプロテクター、チェストガード[女子のみ]、インステップガード・シンガード[赤・青]）を使用すること。ボディプロテクター、インステップガード・シンガードはWKF検定のものも可とする。チェストガードはWKF検定のものとする。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
32 銃剣道	**5　予選方法** ⑶　ブロック大会区分及び選出チームは、下表のとおりとする。	**5　予選方法** ⑶　ブロック大会区分及び選出チームは、下表のとおりとする。

特別国民体育大会実施要項

ブロック名	都　道　府　県　名	少年男子
北　海　道	北海道	1
東　　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1
関　　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2
北　信　越	新潟、長野、富山、石川、福井	1
東　　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1
近　　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2
中　　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1
四　　国	香川、徳島、愛媛、高知	1
九　　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2
開　催　県	鹿児島	1
計		13

10　その他

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

ブロック名	都道府県名	少年男子
北海道	北海道	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1
九州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2
開催県	佐賀	1
計		13

10　その他

⑹　この要項に定めるもののほか、競技に関し必要な事項は、主催者側が定めるものとする。（追記）

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
33 クレー射撃	実施なし	

〔33〕クレー射撃競技

１　期　　日　　2024 年 9 月 26 日（木）から 9 月 29 日（日）まで（４日間）

種　　別	9 月 26 日（木）	9 月 27 日（金）	9 月 28 日（土）	9 月 29 日（日）
トラップ	１日目	２日目	３日目	４日目
スキート				

２　会　　場　　佐賀市　　佐賀県射撃研修センター

３　種別及び参加人数

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	合　計（人）
トラップ	1	2	47	235
スキート		2	47	

※　各県監督は、本要項第６項⑸に基づく有資格者を含めて編成されなければならない。

４　競技上の規定及び方法

⑴　競技はすべてＩＳＳＦを遵守し、国スポ方式に則り実施する。

⑵　競技方法

種　別	団体人員	使用銃	装　弾	標　的	射撃方法	個人満点	団体満点
		(公社) 日本クレー射撃協会が検定公認したもの					
トラップ	2	12 番以下の散弾銃	2.41 ㎜（±0.1 ㎜）以下又は 7.5 号以下	クレービジョン	ＩＳＳＦルールによる	100 点	200 点
スキート	2		2.0 ㎜（±0.1 ㎜）以下又は 9 号以下			100 点	200 点

５　予選方法

⑴　公益社団法人日本クレー射撃協会に加盟している各都道府県協会は、予選会を実施し、本大会に出場するトラップの代表及びスキートの代表を決定する。

⑵　代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	代表チーム数
北　海　道	北海道	1
東　　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6
関　　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8

北　信　越	新潟、長野、富山、石川、福井	5
東　　海	静岡、愛知、三重、岐阜	4
近　　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6
中　　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5
四　　国	香川、徳島、愛媛、高知	4
九　　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	7
開　催　県	佐賀	1
計		47

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則５に定めるもののほか、次による。

(1)　鉄砲所持許可証及び火薬類譲受許可証を有する者であること。

(2)　選手は、2006 年４月１日以前に生まれた者であること。

(3)　選手は公益社団法人日本クレー射撃協会に個人登録している者。

(4)　何れかの事由により公益社団法人日本クレー射撃協会規程及び国スポ委員会規程に抵触した場合、競技会へ参加することができない。

(5)　監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認クレー射撃コーチ１の資格を有する者であること。

７　総合成績決定方法

総合成績（天皇杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1)　競技得点

天皇杯対象種別	競　技　得　点
トラップ スキート	各個人の得点合計で各種別の順位を決定し、１位 24 点、２位 21 点、３位 18 点、４位 15 点、５位 12 点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。

(2)　参加得点

本大会に参加した都道府県に 10 点与えるが、参加しなかった場合には与えない。

(3)　順位同点の決定方法

ア　種別団体同点の場合（国スポ方式）

トラップ、スキート射撃得点が同点の場合、ISSF ルールに準じ、チームメンバーの最　終ラウンドの合計得点の高い方より上位とする。ただし、最終ラウンドの合計得点も同点であった場合は、第３ラウンドの合計得点の高い方より上位とする。

また、第３ラウンドの合計得点も同点であった場合は、同じようにその前のラウンドにさかのぼって合計得点の高い方を上位とする。なお、第１ラウンドまでさかのぼっても同点であった場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

イ　種別個人同点の場合

トラップ、スキート射撃個人得点が同点の場合、上位３位までは競射を行う。競射が複数あった場合、低い順位の競射が先に行われる。競射の射順は全てのラウンド終了後、カウントバックにより上

位の選手が先に撃つ。パーフェクトスコア又はカウントバックにより順位が決められない場合は、ジュリーの抽選によって射順を決める。
また、各種目における競射（シュート・オフ）の方法は、次のとおりとする。

◆トラップ：
⑴競射が始まる前に、５つの射台から左と右に試験標的を放出後、試射を行なう。
全ての同点者は、１番射台の後ろに前述の射順通りに並ぶ。１番射台から始め、同点が破れるまで正規標的を撃つ。１番射台の左、２番射台の右、３番射台の左、４番射台の右、５番射台の左と続き、そして再び１番射台で右となる。
⑵最初の選手は、レフェリーの号令のもと射台へ移動し、装填、そしてコールする。
⑶各標的に対し、発射は１発とする。銃には１発のみ装填。２番目の銃身には空薬莢、ダミー、装弾いずれも装填してはならない。初めての違反で注意（イエローカード）となり、その後は〝失中〟となる。
選手の射撃時間は、レフェリーの〝レディ〟〟」のコールがあってから１２秒以内にコールしければならない。時間超過した場合は注意（イエローカード）となり，その後は〝失中〟となる。
⑷撃ち終わった選手はまだ撃っていない選手の最後尾に着く。
⑸全ての選手が１番射台で撃ち終えても同点が破られない場合、２番射台へ移動し、同じやり方で撃っていく。
⑹もし選手が不注意で順番を間違えて撃った場合、その射撃の成績は記録され、選手は注意（イエローカード）を受ける。これが繰り返された場合は〝失中〟となる。

◆スキート：
⑴競射開始前に、試射後、４番射台の正規ダブル／逆ダブルの試験標的を放出する。
全ての同点者は、前述の射順通りに４番射台にて撃つ。
⑵選手はレフェリーの〝レディ〟のコールがあってから銃に装填し、正規ダブル（ハイ／ロー）を撃つ。そして射台を降り、これから撃つ選手の最後尾に着く。
選手の射撃時間は、レフェリーの〝レディ〟のコールがあってから１５秒以内にコールしなければならない。時間超過した場合は注意（イエローカード）となり、その後は〝失中〟となる。
⑶全ての同点者は、順に同様に行う。
⑷ダブル毎に失中の多かった選手は、その時点で負けとなり競射から降りる。
⑸同点の選手達は残り、その中の最初の選手は射台に進み、装填し、逆ダブル（ロー／ハイ）を撃つ。そして射台を降り、これから撃つ選手の最後尾に着く。同点の選手は全て同様に行う。
⑹同点が破られない場合、この方法を続け、決着がつくまで正規ダブルと逆ダブルを撃つ。
⑺選手が不注意で順番を間違えて撃った場合、その射撃の成績は記録され、選手は注意（イエローカード）を受ける。これが繰り返された場合は〝失中〟となる。

なお、第４位以下については、同点の場合に順位を決定する競射は行わず、最終ラウンドの２５個

の成績により決められ、得点の高い方が上位となる。もし、それで順位が決定できない場合は、最終ラウンドより１つ前の成績により決め、以下同様にさかのぼる。

また、全ラウンドが同じ得点であった場合には、最終ラウンドの後ろから失点があるまでの命中数を数え、その多い方を上位とする。それでも同じなら、最終ラウンドの１つ前のラウンドで同じことを行う。（カウントバック方式）

８　表　　彰

⑴　総合成績第１位から第８位までの都道府県に表彰状を授与する。

⑵　総合成績第１位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

⑶　各種別団体成績第１位から第８位までの都道府県に賞状を授与する。

⑷　各種別個人成績第１位から第８位までの個人に賞状を授与する。

９　参加申込み方法

総則８に定めるもののほか、次による。

⑴　所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力のうえ、所属都道府県体育協会を通じて 2024 年８月 28 日（水）までに申込手続きを完了すること。

⑵　締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

⑶　参加申込締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。

ア　提出期日　　監督会議まで

イ　提 出 先

(ｱ)　〒160-0013　　東京都新宿区霞ヶ丘町４番２号
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 607 号
公益社団法人日本クレー射撃協会
TEL 03-6804-3970　FAX 03-6804-3971

(ｲ)　〒840-8570　　佐賀県佐賀市城内１番５９号
ＳＡＧＡ２０２４実行委員会事務局
（佐賀県地域交流部ＳＡＧＡ２０２４・ＳＳＰ推進局
ＳＡＧＡ競技運営チーム）
TEL 0952-25-7405　FAX 0952-25-7354

(ｳ)　〒840-0831　　佐賀県佐賀市松原一丁目３番５号　まるなかビル４階
ＳＡＧＡ２０２４国スポ・全障スポ佐賀市実行委員会事務局
（佐賀市国スポ・全障スポ推進部国スポ・全障スポ競技課）
TEL 0952-40-7348　FAX 0952-20-5008

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、上記の提出後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を訂正すること。

10　参加上の注意

⑴　銃器は各自持参すること。

⑵　装弾は射撃競技場で購入すること。

(3)　銃砲所持許可証及び火薬類譲受許可証は必ず競技会場に携帯すること。

(4)　公式練習は下記のとおりとする。

種　　別	9月22日（日）	9月23日（月）	9月24日（火）	9月25日（水）
トラップ スキート	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目 ※午前中

11　そ の 他

(1)　組合せ抽選会

日　時　　2024年8月30日（金）　午後1時～2時

場　所　　JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE　会議室

〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

TEL 03-6804-3970　FAX 03-6804-3971

(2)　役員分科会

日　時　　2024年9月25日（水）　午後1時00分

場　所　　佐賀県射撃研修センター

〒840-0202　佐賀県佐賀市大和町久池井3669番地

TEL 0952-62-8119　FAX 092-62-8120

(3)　クレーセット

日　時　　2024年9月25日（水）　午後2時00分

場　所　　佐賀県射撃研修センター

〒840-0202　佐賀県佐賀市大和町久池井3669番地

TEL 0952-62-8119　FAX 092-62-8120

(4)　監督会議

日　時　　2024年9月25日（水）　午後4時00分

場　所　　未定

〒

TEL　－　－　FAX　－　－

(5)　開始式

日　時　　2024年9月25日（水）　午後5時30分

場　所　　未定

〒

TEL　－　－　FAX　－　－

(6)　表彰式

日　時　　2024年9月29日（日）　午後3時30分

場　所　　佐賀県射撃研修センター

〒840-0202　佐賀県佐賀市大和町久池井3669番地

TEL 0952-62-8119　FAX 092-62-8120

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

34 なぎなた

4　競技上の規定及び方法

⑴　競技規定及び審判員

ア　公益財団法人全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定による。

⑵　競技方法

ウ　演技　各種別、指定された「しかけ・応じ」３本を旗形式により行う。

（成年女子は１本目・５本目・８本目、少年女子は２本目・３本目・５本目）

5　予選方法

ブロック名	都　道　府　県　名	成年女子	少年女子	
			演技	試合
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	6	4
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	8	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	5	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	4	3
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	6	4
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	5	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	3
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	7	7	5
開催県	鹿児島	1	1	1
計		47	47	32

4　競技上の規程及び方法

⑴　競技規程及び審判員

ア　公益財団法人全日本なぎなた連盟競技規程並びに審判規程による。

⑵　競技方法

ウ　演技　各種別、指定された「しかけ・応じ」３本を旗形式により行う。

（成年女子は３本目・６本目・７本目、少年女子は１本目・４本目・５本目）

5　予選方法

ﾌﾞﾛｯｸ名	都　道　府　県　名	成年女子	少年女子	
			演技	試合
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	6	4
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	8	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	5	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	4	3
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	6	4
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	5	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	3
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	7	7	5
開催県	佐賀	1	1	1
計		47	47	32

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
35 ボウリング		

特別国民体育大会実施要項

1　期　　日　　2023年10月8日（日）から10月12日（木）まで（５日間）

種別	10月８日（日）	10月９日（月）	10月10日（火）	10月11日（水）	10月12日（木）
成年男子			個人戦 予選〈前半〉	団体戦 （２人チーム戦） 予選	団体戦 （４人チーム戦） 予選
			個人戦 予選〈後半〉	個人戦 決勝	団体戦 （２人チーム戦） 決勝
					団体戦 （４人チーム戦） 決勝
成年女子		個人戦 予選〈前半〉	個人戦 予選〈後半〉	団体戦 （２人チーム戦） 予選	団体戦 （２人チーム戦） 決勝
				個人戦 決勝	団体戦 （４人チーム戦） 決勝
				団体戦 （４人チーム戦） 予選	
少年男子	個人戦 予選〈前半〉	個人戦 決勝			
	個人戦 予選〈後半〉	団体戦 決勝			
	団体戦 予選				
少年女子	個人戦 予選〈前半〉	団体戦 予選			
	個人戦 予選〈後半〉	個人戦 決勝			
		団体戦 決勝			

第78回国民スポーツ大会実施要項（案）

1　期　　日　　2024年10月7日（月）から10月11日（金）まで（５日間）

種別	10月７日（月）	10月８日（火）	10月９日（水）	10月10日（木）	10月11日（金）
成年男子			個人戦 予選〈前半〉	団体戦 （２人チーム戦） 予選	団体戦 （４人チーム戦） 予選
			個人戦 予選〈後半〉	個人戦 決勝	団体戦 （２人チーム戦） 決勝
					団体戦 （４人チーム戦） 決勝
成年女子			個人戦 予選〈前半〉	団体戦 （２人チーム戦） 予選	団体戦 （２人チーム戦） 決勝
			個人戦 予選〈後半〉	個人戦 決勝	団体戦 （４人チーム戦） 決勝
				団体戦 （４人チーム戦） 予選	
少年男子	個人戦 予選〈前半〉	団体戦 予選			
	個人戦 予選〈後半〉	団体戦 決勝			
	個人戦 決勝				
少年女子	個人戦 予選〈前半〉	団体戦 決勝			
	個人戦 予選〈後半〉				
	団体戦 予選				
	個人戦 決勝				

３　種別（種目）及び参加人数

種　別	種　　目	種目数		監督	選手	参加都道府県	小計	合計（人）
成年男子	個　人　戦	1	10	1	4	28	140	401
	団体戦（２人）	1						
	団体戦（４人）	1						
成年女子	個　人　戦	1		1	4	24	120	
	団体戦（２人）	1						
	団体戦（４人）	1						
少年男子	個　人　戦	1		1	2	24	72	
	団　体　戦	1						
少年女子	個　人　戦	1		1	2	23	69	
	団　体　戦	1						

（注１）　成年男子・成年女子のチームは４名編成とし、年齢は 18 歳以上の者とする。
少年男子・少年女子のチームは２名編成とし、年齢は 18 歳未満の者とする。
ただし、年齢は 2023 年４月１日現在のものとする。
（注２）　成年選手は同種別の監督を兼任することができる。

５　予選方法
⑵　ブロック大会
ウ　ブロック大会区分及びその代表都道府県数は下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4	5	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	3	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	2	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5	4	4	3
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		28	24	24	23

３　種別（種目）及び参加人数

種　別	種　　目	種目数		監督	選手	参加都道府県	小計	合計（人）
成年男子	個　人　戦	1	10	1	4	25	125	400
	団体戦（２人）	1						
	団体戦（４人）	1						
成年女子	個　人　戦	1		1	4	25	125	
	団体戦（２人）	1						
	団体戦（４人）	1						
少年男子	個　人　戦	1		1	2	25	75	
	団　体　戦	1						
少年女子	個　人　戦	1		1	2	25	75	
	団　体　戦	1						

（削除）

（注１）　成年選手は同種別の監督を兼任することができる。

５　予選方法
⑵　ブロック大会
ウ　ブロック大会区分及びその代表都道府県数は下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	3	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	4	4
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		25	25	25	25

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
36 ゴルフ		

５　予選方法

⑵　ブロック大会

イ　ブロック大会区分及び代表チーム数は下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	少年男子
北海道	北海道	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5
開催県	鹿児島	1
計		28

５　予選方法

⑵　ブロック大会

イ　ブロック大会区分及び代表チーム数は下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	少年男子
北海道	北海道	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5
開催県	佐賀	1
計		28

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
37 トライアスロン	**4　競技上の規程及び方法** ⑵　競技方法 ア　一選手が３種目（スイム1.5km・バイク42.8km・ラン10.7km）の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。 **5　予選方法** 各都道府県トライアスロン連合及び協会は、都道府県大会等の予選会を実施し、本大会代表を選考する。 **6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準** 総則５に定めるもののほか、次による。 選手は、都道府県大会等の実施以前に、2023年度の公益社団法人日本トライアスロン連合の会員登録の手続きを完了した者とする。 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認トライアスロンコーチ１の資格を有するものとする。 **9　参加申込み方法** ⑶　参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手（各種別・男女各２名以内）との交代に限り認める。 ただし、予備登録選手のうち現地来場が可能なのは男女各１名以内とする。その取り扱いについては次の通りとする。 **10　参加上の注意** ⑶　競技実施の可否及び競技会場並びに競技内容については、大会当日朝６時の大会実施検討会議にて検討し、競技会主催者により決定する。	**4　競技上の規程及び方法** ⑵　競技方法 ア　一選手が３種目（スイム 1.5km・バイク 40km・ラン 10km）の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。尚、正確な距離は競技説明会で選手へ周知される。 **5　予選方法** 各都道府県トライアスロン連合及び協会は、都道府県大会等の予選会を実施し、本大会代表を選考する。尚、予選会への参加資格は、各都道府県により決定される。 **6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準** 総則５に定めるもののほか、次による。 選手は、都道府県大会等の実施以前に、2024年度の公益社団法人日本トライアスロン連合の会員登録の手続きを完了した者とする。 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認トライアスロンコーチ１、コーチ３の資格を有する者とする。 **9　参加申込み方法** ⑶　参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手（各種別・男女各１名以内）との交代に限り認める。 その取り扱いについては次の通りとする。 **10　参加上の注意** ⑶　競技実施の可否及び競技会場並びに競技内容については、大会当日朝６時の大会実施判定会議にて検討し、競技会主催者により決定する。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第78回国民スポーツ大会実施要項（案）
特別競技 １高等学校野球	変更なし	変更なし

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 1 綱引	**５　予選方法** 北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州の９ブロックから、各種目１チームの出場とする。ただし、開催県（鹿児島県）を含むブロックは、さらに各種目について１チームを出場させる。	**５　予選方法** 北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州の９ブロックから、各種目１チームの出場とする。ただし、開催県（佐賀県）を含むブロックは、さらに各種目について１チームを出場させる。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 2 ゲートボール	**５　予選方法** ⑵　地域ゲートボール協議会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。	**５　予選方法** ⑵　地域ゲートボール協議会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

特別国民体育大会実施要項

地域協議会	加盟都道府県名	男子	女子
北海道	北海道	1	1
東北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	2	2
北信越	新潟・長野・富山・石川・福井	2	2
北関東	茨城・栃木・群馬・埼玉	1	1
南関東	千葉・東京・神奈川・山梨	2	2
東海	静岡・愛知・三重・岐阜	1	1
近畿	滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山	2	2
中国	鳥取・島根・岡山・広島・山口	1	1
四国	香川・徳島・愛媛・高知	1	1
九州	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・沖縄	2	2
開催県	鹿児島	1	1
合計		16	16

第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）

地域協議会	加盟都道府県名	男子	女子
北海道	北海道	1	1
東北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	2	2
北信越	新潟・長野・富山・石川・福井	2	2
北関東	茨城・栃木・群馬・埼玉	1	1
南関東	千葉・東京・神奈川・山梨	2	2
東海	静岡・愛知・三重・岐阜	1	1
近畿	滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山	2	2
中国	鳥取・島根・岡山・広島・山口	1	1
四国	香川・徳島・愛媛・高知	1	1
九州	福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	2	2
開催県	佐賀	1	1
合計		16	16

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 3 武術太極拳	**4　競技上の規程及び方法** ⑴　競技は「国民体育大会公開競技＜武術太極拳＞競技ルール第７版」に基づいて実施する。 **7　成績順位決定** 「国民体育大会公開競技＜武術太極拳＞競技ルール第７版」に基づき、最終得点の最も高い者がその種目の第１位、その次の者が第２位、以下はこれにならう。 **10　参加負担金** ⑴　成年の部は、一人登録料 4,000 円（非課税）、出場料 4,000 円（税込）とし、少年の部は、一人登録料 4,000 円（非課税）、出場料 2,000 円（税込）とする。 ⑵　ペア種目は二人合わせて登録料 8,000 円（非課税）、出場料 8,000 円（税込）とする。 ⑶　参加料の振込は、各都道府県武術太極拳連盟から下記へ振込むこと。 銀行名　みずほ銀行　　四谷支店　普通預金　1025478 名義　　公益社団法人　日本武術太極拳連盟	**4　競技上の規程及び方法** ⑴　競技は「2005 年国際武術套路競技規則及び武術太極拳新国際ルール　補助ルール（2024）」に基づいて実施する。 **7　成績順位決定** 「2005 年国際武術套路競技規則及び武術太極拳新国際ルール　補助ルール（2024）」に基づき、最終得点の最も高い者がその種目の第１位、その次の者が第２位、以下はこれにならう。 **10　参加負担金** ⑴　成年の部は、一人登録料 4,000 円（不課税）、出場料 4,000 円（税込）とし、少年の部は、一人登録料 4,000 円（不課税）、出場料 2,000 円（税込）とする。 ⑵　ペア種目は二人合わせて登録料 8,000 円（不課税）、出場料 8,000 円（税込）とする。 ⑶　参加負担金の振込は、各都道府県武術太極拳連盟から下記へ振込むこと。 銀行名　みずほ銀行　　四谷支店　普通預金　1025478 名義　　公益社団法人　日本武術太極拳連盟

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 4 パワーリフティング	**1　期　　日**　2023 年９月 22 日（金）から９月 24 日（日）まで（３日間） 種　別 ／ ９月 22 日（金） ／ ９月 23 日（土） ／ ９月 24 日（日） 成年男子 ／ 59～66 kg級 決勝 ／ 74～83 級 決勝 ／ 93～120 kg超級 決勝 成年女子 ／ 全階級 決勝 **3　種別及び参加人員** 種　別 ／ 監　督 ／ 選　手 ／ 参加都道府県 ／ 小　計 ／ 合　計 成年男子 ／ ／ １～８ ／ 46 ／ 140 ／ 206 成年女子 ／ ／ １～３ ／ 20 ／ 20 監督（共通） ／ 1 ／ ／ 46 ／ 46 ※各都道府県の成年男子及び成年女子の選手数は、ブロック大会の結果による。 **4　競技上の規定及び方法** ⑵　競技方法 ウ　成年女子の階級は、次のとおりとし、２つのクラスに分けて決勝を行い、それぞれを体重換算記録（IPF ポイント）で順位を決定する。 階　級：47、52、57、63、69、76、84、84 kg超級 軽量級：47～57 kg級　　重量級 63 kg級以上	**1　期　　日**　2024年９月６日（金）から９月８日（日）まで（３日間） 種　別 ／ ９月６日（金） ／ ９月７日（土） ／ ９月８日（日） 成年男子 ／ 59kg決勝 ／ 66～83kg級決勝 ／ 93～120kg超級決勝 成年女子 ／ 全階級 決勝 **3　種別及び参加人員** 種　別 ／ 監督 ／ 選手 ／ 参加都道府県 ／ 小　計 ／ 合　計（人） 成年男子 ／ ／ １～15 ／ 47 ／ 112 ／ 207 成年女子 ／ ／ １～５ ／ 47 ／ 48 監督（共通） ／ 1 ／ ／ 47 ／ 47 ※成年男子は、都道府県予選会での選手選考、成年女子の選手は、ブロック大会の選手選考の結果による。 **4　競技上の規程及び方法** ⑵　競技方法 ウ　成年女子の階級は、次のとおりとし、階級ごとに決勝を行う。 階　級：軽量級（47、52）中量級（57、63、）重量級(69、76、84、84 kg超級)

	５　予選方法 ⑴　都道府県大会 ア　都道府県大会は、ＪＰＡ加盟の各都道府県協会が主管して実施する。 イ　ブロック大会の参加標準記録は設定しない。成年男子、成年女子ともに各階級３位までの選手がブロック大会に出場できる。ただし、開催県において公開競技特別枠の人数を充足しない場合、４位以下の選手からIPFポイントの大きい順に選出できる。男子は都道府県大会での出場階級を国体公開競技本大会に至るまで変更することはできない。女子は軽量級、重量級の範囲内で変更できる。 ウ　都道府県大会の結果成績は、大会終了後一週間以内にブロック長に提出すること。 ⑵　ブロック大会 イ　本大会への参加標準記録は設定しない。ブロック毎の選手選考に際しては、成年男子は階級毎に１位の選手の中から、IPFポイントの大きい選手から順に下記のブロック毎の枠数に達するまで選考するものとし、１位の選手で充足しない場合は、同様にして２位の選手から選考することができる。更に充足しない場合は３位以下の選手から順次同様にして選考することができる。成年女子は各階級の上位ではなく、IPFポイントの大きい選手から順に下記のブロック毎の枠数に達するまで選考するものとする。 ウ　開催地の都道府県協会に所属する選手はブロック大会への参加を免除する。ただし、開催地の都道府県協会の判断で、所属選手はブロック大会に出場できることとし、当該選手がブロック大会で選考された場合は、都道府県大会に参加した選手であることを条件に、開催地枠の人数に当該選手を加えて参加を認める。 エ　ブロック大会の結果成績及びブロック代表選手の選考結果は、ブロック長が大会終了後１週間以内にＪＰＡ本部あてに提出すること。 オ　ＪＰＡのブロック区分は、「北海道・東北」であるが、国体公開競技においては、他の競技団体と同様に「北海道」を単一ブロックとして扱うものとし、当面、予選会と最終選考会を兼ねて実施することができる。 カ　ブロック大会の区分及びブロック毎の代表選手枠数は、次のとおりとする。	**５　予選方法** ⑴　都道府県大会（成年男子） ア　成年男子は都道府県予選会にて代表を選考する。都道府県大会は、JPA加盟の各都道府県協会が主管して実施する。 イ　各階級で１位となった選手の内、IPF ポイントの大きい選手から順に下記①の都道府県毎の代表選手枠数に達するまで選考するものとし、１位の選手で充足しない場合は、同様の手順で２位の選手から選考することができる。（追記） ウ　国スポ本戦出場に必要な参加標準記録は下記②の通りとする。上記イの該当選手は参加標準記録を突破しなければならない。標準記録未達の為に当該都道府県の出場枠の人数が充足しない場合、及び都道府県大会の出場人数が代表選手枠数に満たない場合（県大会未開催の場合を含む）当該都道府県の所属するブロックのブロック大会に出場枠が移行する事となる。 エ　都道府県大会の結果成績は、大会終了後１週間以内に所属ブロックのブロック長に提出すること。 ⑵　ブロック大会（成年女子） イ　成年女子はブロック大会にて選手選考を行う。 ウ　選考方法は都道府県予選会と同様に、成年男子・成年女子ともに各階級で１位となった選手の内、IPFポイントの大きい選手から順に出場枠数に達するまで選考するものとし、１位の選手で充足しない場合は、同様の手順で２位の選手から選考することができる。尚、都道府県予選会同様、下記①の参加標準記録突破を必要とする。 エ　成年男子において前項(1)-ウに記載された理由によりブロック内の出場枠に余剰が生じた場合、残りの代表出場枠を所属するブロックのブロック最終予選会にて選考する。 オ　ブロック最終予選会の出場資格について都道府県予選会出場の有無は問わない。つまり、ブロック最終予選会のみの出場により都道府県の代表権を取得する事も可能となる。 カ　ブロック大会の結果成績及びブロック代表選手の選考結果は、ブロック長が大会終了後１週間以内にJPA事務局宛に提出すること。 尚、ブロック最終予選会で選出された出場選手の開催県への申込手続きは、都道府県予選会と同様に各都道府県協会が担当する。 ①　ブロック大会の区分及び都道府県毎の代表選手枠数は、前々年度（2022年度2023年２月末）の各都道府県協会のＪＰＡ登録選手数に応じて算出した結果、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県	監　督	種　別		合　計
			成年男子	成年女子	
北海道	北海道	1	6	1	8
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	7	1	14
関　東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、茨城	8	52	7	67
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	13	2	20
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	20	2	26
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	18	2	26
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	6	1	12
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	1	9
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	6	8	1	15
開催県	鹿児島	1	6	2	9
合　計		46	140	20	206

※　九州ブロックは、熊本県に協会組織がないため、監督数は６名としている。

６　参加資格

⑴　選手について

イ　原則として、大会開催年の４月１日現在、18 歳以上で日本国籍を有するＪＰＡ登録選手とする。ただし、日本国籍を有していない者であっても、過去１年以上適法な資格に基づいて日本に滞在している 18 歳以上で、ＪＰＡに登録している者は参加できる。

ウ　選手の所属都道府県については、住民票によって証明される住所地において１年以上の居住をし、かつ、当該住所地の都道府県協会に選手登録していることを必要とする。学生は学生連盟に選手登録していることを必要とする。

なお、選手から希望があれば、勤務地の住所地を管轄する都道府県協会に登録することを選択できるものとする。この場合、勤務先の在籍証明書の提出を要する。ただし、異なる都道府県協会の重複登録は認めない。

上記の選手登録は、ＪＰＡのホームページからオンライン手続きにより行うものとし、交付されたＩＤナンバーを参加申込書に記載しなければならない。このＩＤナンバーの記載がない場合、本国体公開競技への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。

オ　事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手であること。ドーピング防止講習会を受講していない選手は、大会に参加することができない。大会に参加する選手は、参加申込時にドーピング防止講習会の受講証明書の控え（コピー）を提出すること。

講習会の受講証明書は有効期限内（2022 年４月１日以降）であること。

		監　督	成年男子	成年女子	合　計
北海道東北ブロック	北海道	1	5	2	8
	青森県	1	1	2	15
	岩手県	1	1		
	宮城県	1	2		
	秋田県	1	1		
	山形県	1	1		
	福島県	1	1		
関東ブロック	茨城県	1	2	22	73
	栃木県	1	2		
	群馬県	1	1		
	埼玉県	1	6		
	千葉県	1	7		
	東京都	1	15		
	神奈川県	1	9		
	山梨県	1	1		
北信越ブロック	新潟県	1	2	3	14
	長野県	1	1		
	富山県	1	1		
	石川県	1	1		
	福井県	1	1		
東海ブロック	静岡県	1	2	5	19
	愛知県	1	6		
	三重県	1	1		
	岐阜県	1	1		

		監　督	成年男子	成年女子	合　計
近畿ブロック	滋賀県	1	1	7	27
	京都府	1	2		
	大阪府	1	5		
	兵庫県	1	4		
	奈良県	1	1		
	和歌山県	1	1		
中国ブロック	鳥取県	1	1	1	12
	島根県	1	1		
	岡山県	1	1		
	広島県	1	2		
	山口県	1	1		
四国ブロック	香川県	1	1	1	9
	徳島県	1	1		
	愛媛県	1	1		
	高知県	1	1		
九州沖縄ブロック	福岡県	1	5	3	22
	長崎県	1	1		
	熊本県	1	1		
	大分県	1	1		
	宮崎県	1	1		
	鹿児島県	1	1		
	沖縄県	1	2		
開催県	佐賀県	1	5	2	8
総　合　計		47	112	48	207

①　国スポ本戦出場に必要な参加標準記録は、次のとおりとする（開催県は免除）。

成年女子	47kg級	52kg級	57kg級	63kg級	69kg級	76kg級	84kg級	84kg超級
	212,5	232,5	250	260	265	270	275	280
成年男子	59kg級	66kg級	74kg級	83kg級	93kg級	105kg級	120kg級	120kg超級
	455	502,5	550	587,5	602,5	617,5	630	645

６　参加資格

⑴　選手について

イ　原則として、大会開催年の４月１日現在、18 歳以上で日本国籍を有する JPA 登録選手とする。ただし、日本国籍を有していない者であっても、過去１年以上適法な資格に基づいて日本に滞在している 18 歳以上で、JPA に選手登録している者は参加できる。

ウ　選手の所属都道府県については、住民票によって証明される住所地において１年以上の居住をし、かつ、当該住所地の都道府県協会に選手登録していることを必要とする。学生は学生連盟に選手登録していることを必要とする。

なお、選手から希望があれば、勤務地（※就学先は認められません）の住所地を管轄する都道府県協会に登録することを選択できるものとする。この場合、勤務先の在籍証明書の提出を要する。ただし、異なる都道府県協会の重複登録は認めない。

上記の選手登録は、JPA のホームページからオンライン手続きにより行うものとし、交付された ID ナンバーを参加申込書に記載しなければならない。この ID ナンバーの記載がない場合、本国スポ公開競技への参加は認めず、申込書を受理せず返却する。

オ　事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手であること。（Web による講習会を含む）。大会に参加する選手は、参加申込時にアンチ・ドーピング講習会の受講証明書の控え（コピー）を提出すること。

事前にドーピング防止講習会を受講していない選手は、大会に参加することができない。講習会の

	なお、ドーピング防止講習会は、21 日：19:00～、22 日：19:00～、23 日：19:00～より、大会会場にて開催予定。 カ　「摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出すること。 参加申込書が提出されても記名捺印した「摂取医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本国体公開競技への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。 キ　都道府県体育協会等に加盟していない地方協会であっても、協会として組織活動をしていれば所属の登録選手は参加資格を有する。協会としての組織活動がない都道府県に住所地を置く選手は参加できない。 ⑵　監督について ウ　監督はＪＡＤＡの「日本アンチ・ドーピング規程」違反を理由として、資格停止の対象となっていないこと、また、ドーピングに関連して、刑事上有罪となっていないこと、日本パワーリフティング協会の「ドーピング防止規程」に基づく処分を受けていないこと、所属する団体、事業所等で職務上の処分を受けていないことを必要とする。 **7　表　彰** ⑴　成年男子は階級別に第１位から第６位までに、成年女子は軽量級と重量級の２つのグループとし、それぞれ IPF ポイントの第１位から第６位までに賞状を授与する。 **8　参加申込み方法** ⑵　参加申込みに際しては、公開競技事務局あてに次の書面を提出すること。 ア　参加選手全員の参加申込書（選手登録番号を記入） エ　摂取医薬品・サプリメント申告書 オ　監督の資格要件である公益財団法人日本スポーツ協会公認パワーリフティングコーチ１の資格の認定が確認できる書類の写し カ　参加費の口座振込みを証明する書類の写し **10　参加上の注意** ⑹　使用機材：ラック ER、シャフト IVANKO ⑺　事前検量用体重計は、大会会場にて金曜・土曜・日曜共に 16:00～18:00 の設置とする **12　そ の 他** ⑴　選手は参加に当たり、付属資料に示す健康対策に基づいて自己診断チェックを行うこと。 ⑵　大会当日の欠場報告は義務です（主管協会へ必ず連絡をする事） 鹿児島県パワーリフティング協会事務局長（宮當）　TEL：0997-81-5151	受講証明書は有効期限内（国スポ開催月が有効期限内）であること。 大会前日にドーピング防止講習会を受講希望の選手は、申込書の所定の欄にチェックをすること。尚、講習会は、５日：19:00～、６日：19:00～、７日：19:00～より、大会会場にて開催予定。 カ　「使用医薬品・サプリメント申告書」を提出すること。 参加申込書が提出されても記名捺印した「使用医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がないと、本国スポ公開競技への参加は認められない。申込書を受理せず返却する。 キ　都道府県スポーツ協会等に加盟していない地方協会であっても、協会として組織活動をしていれば所属の登録選手は参加資格を有する。協会としての組織活動がない都道府県に住所地を置く選手は参加できない。 ⑵　監督について ウ　監督は、JADA の「日本アンチ・ドーピング規程」違反を理由として資格停止の対象となっていないこと。また、ドーピングに関連して、JPA の「ドーピング防止規程」に基づく処分や、同じく、ドーピングに関連して、刑事上有罪または所属する団体、事業所等で職務上の処分を受けていないこと。 **7　表　彰** ⑴　成年男子は階級別に第１位から第６位までに、成年女子は軽量級(47kg, 52kg)・中量級(57kb, 63kg)・重量級（69kg～84kg 超級）の３つのグループとし、それぞれ IPF ポイントの第１位から第６位まで賞状を授与する。 **8　参加申込み方法** ⑵　参加申込みに際しては、公開競技事務局宛てに次の書面を提出すること。 ア　参加選手全員の参加申込書（JPA 会員番号を必ず記入） エ　使用医薬品・サプリメント申告書 オ　監督の資格要件である公益財団法人日本スポーツ協会公認パワーリフティングコーチ１、或いはコーチⅢの資格の認定が確認できる書類の写し カ　参加負担金の口座振込みを証明する書類の写し **10　参加上の注意** ⑹　使用機材：ラック ONI、シャフト ONI ⑺　事前検量用体重計は、大会会場にて木曜・金曜・土曜共に 16:00～18:00 の設置とする **12　その他** 選手は参加に当たり、付属資料に示す健康対策に基づいて自己診断チェックを行うこと。 **※大会当日の欠場報告は義務です（主管協会へ必ず連絡をする事）** 佐賀県パワーリフティング協会 理事長（福井）TEL：080-4275-1576

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 5 グランドゴルフ	**９　参加料** ⑴　参加料は一人 3,000 円とする。 ⑵　参加料の振込みは、各都道府県協会から下記へ振込むこと。 銀行名　ゆうちょ銀行　　記号・番号　00100-9-601601 名義　　日本グラウンド・ゴルフ協会事務局 ※ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込み先 店名　〇一九店（ゼロイチキュウ店）　店番　019 口座番号　当座　0601601 名義　　日本グラウンド・ゴルフ協会事務局 （ニホングラウンド　ゴルフキョウカイジムキョク） ⑶　参加申込み後の参加料の返金等には応じない。 ⑷　主催者の責によらない事由で大会が中止となった場合、参加料の返金は行わない。	**９　参加負担金** ⑴　参加負担金は一人 3,000 円とする。 ⑵　参加負担金の振込みは、各都道府県協会から下記へ振込むこと。 銀行名　ゆうちょ銀行　　記号・番号　00100-9-601601 名義　　日本グラウンド・ゴルフ協会事務局 ※ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込み先 店名　〇一九店（ゼロイチキュウ店）　店番　019 口座番号　当座　0601601 名義　　日本グラウンド・ゴルフ協会事務局 （ニホングラウンド　ゴルフキョウカイジムキョク） ⑶　参加申込み後の参加負担金の返金等には応じない。 ⑷　主催者の責によらない事由で大会が中止となった場合、参加負担金の返金は行わない。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 6 バウンドテニス	実施なし	

〔6〕バウンドテニス競技

1　期　　日　　2024 年８月 24 日（土）から８月 25 日（日）まで（２日間）

種　　別	８月 24 日（土）	８月 25 日（日）
男子	１回戦	２回戦から決勝戦
女子	１回戦	２回戦から決勝戦

2　会　　場　　佐賀市　ＳＡＧＡサンライズパーク　ＳＡＧＡプラザ

3　種別及び参加人員

種　　別	監　　督	選　　手	参加都道府県	小　計	合計(人)
男子	０～１	4	47 都道府県 ブロック代表 17	256	(上限) 512 ～ 600
女子	０～１	4	47 都道府県 ブロック代表 17	256	

※監督は選手が兼任するものとするが、チームの事情により選手と監督兼任が困難な場合は、日本バウンドテニス協会に報告をし、認められたチームについては、別途監督を付けることができる。

4　競技上の規程及び方法

(1)　競技規則

一般財団法人日本バウンドテニス協会の 2024 年競技規則並びに本大会申合わせ事項に基づき実施する。

(2)　競技方法

ア　各種別とも１回戦はリーグ戦、２回戦以降はトーナメント方式によって勝敗を決める。

イ　試合はすべて９ゲームマッチ（４－４タイブレーク）とする。

ウ　競技は、シングルス２名、ダブルス１ペアの３ポイントによるチーム対抗戦とする。
　対戦は、第１シングルス・ダブルス・第２シングルスの順とする。

エ　リーグ戦の順位は、次の順位により決定する。

① 勝率

② ゲームの勝率(勝ちゲーム数÷全ゲーム数)

③ ポイントの勝率(勝ちポイント数÷全ポイント数)

④ ②と③が同じ場合抽選とする。

オ　試合進行状況により、対戦するチームが初回戦の場合は、３試合すべてを行うが、それ以降は２ポイント先取制とすることがある。

5　予選方法

(1)　各都道府県バウンドテニス協会は、予選会もしくは都道府県バウンドテニス選手権大会の成績を参考に本大会に出場する代表チーム及び監督を決定し、推薦する。

(2)　各ブロック代表チームの選考については、2023 年度ブロック選手権大会上位入賞者の所属都道府県にポイントを付与し、ポイント合計１位の都道府県にブロック選出枠として出場資格を付与する。

(3)　都道府県代表およびブロック大会の代表チーム数は下記のとおりとする。

ブロック	都道府県名	都道府県代表	ブロック代表
北海道	北海道	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京 神奈川、山梨	8	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	2
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	4	2
九　州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島 沖縄	7	2
開催県	佐賀	1	
小　計		47	17
合　計		64	

６　参加資格

総則５に定めるもののほか、次による。

⑴　選手は、各都道府県バウンドテニス協会に登録された者で、2008 年４月１日以前に生まれた 16 歳以上の者とする。

⑵　監督は、一般財団法人日本バウンドテニス協会が認定するコーチ、上級指導員もしくは上級審判員資格を有する者で、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バウンドテニスコーチ１、公認バウンドテニスコーチ２いずれかの資格を有する者であることが望ましい。

７　表　　彰

⑴　男女総合成績第１位の都道府県に大会会長よりメダルを授与する。

⑵　男女総合成績第１位から第８位までの都道府県に表彰状を授与する。

⑶　各種別の第１位から第８位までに賞状を授与する。

８　参加申込み方法

総則８に定めるもののほか、次による。

所定の「参加申込書」及び「参加同意書（18 歳未満の者が参加する場合のみ）」に必要事項を記入の上、2024 年６月 28 日（金）までに下記宛に郵送又はメールで提出すること。

申込先	宛　　先	提出部数
一般財団法人 日本バウンドテニス協会 国スポ担当係	〒105-0022 東京都港区海岸１-10-30 TEL：03-6625-8966 Mail：kyokai@boundtennis.or.jp	１部

⑴　2024 年６月３日（月）から受付を開始する。

⑵　参加申込み後に選手変更等が生じた場合は、速やかに上記申込先に連絡すること。

		９　参加負担金 ⑴　参加負担金は団体戦１チーム 12,000 円とする。 ⑵　参加負担金は、下記振込先に申し込み後１週間以内に振り込むこと。 口座：芝信用金庫　本店営業部　普通 0072023 一般財団法人日本バウンドテニス協会 ⑶　参加負担金については、準備経費等が発生しているため返金は行わない。 **10　参加上の注意** ⑴　傷害保険については、一般財団法人日本バウンドテニス協会で一括加入する。 ⑵　参加者は、各自の責任において健康管理に十分に配慮のうえ参加すること。 ⑶　競技実施中の傷害、疾病については、主催者側が加入する傷害保険の範囲内で補償する。応急処置は行うが、その後の責任は負わない。 ⑷　大会当日は、各自健康保険証を持参すること。 ⑸　開会式は全員、閉会式については２日目の競技出場者は全員参加すること。 ⑹　昼食は参加者各自で用意すること。 ⑺　ゴミ等は各自持ち帰ること。 ⑻　飲食は所定の場所で行うこと。 ⑼　会場周囲を含め喫煙を禁止する。 ⑽　所持品等の管理は各自の責任とし、大会会場内での盗難、紛失、破損等について主催者側は一切責任を負わない。 ⑾　バウンドテニスに共通するマナーや心得及び主催者側が定めたその他の規約を遵守すること。 ⑿　天災等の緊急時は、施設管理者及び主催者側の指示に従うこと。 ⒀　新型コロナウイルス感染防止のため、決められた対策を遵守すること。なお、大会当日は検温し参加すること。 **11　個人情報の取り扱いについて** 参加申込書（同意書を含む。）に記載された個人情報については、以下のＳＡＧＡ２０２４国民スポーツ大会に関する業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。 ⑴　ＳＡＧＡ２０２４国民スポーツ大会への参加意思及び参加人数の確認 ⑵　競技参加資格の確認(年齢、性別、所属、保護者の同意など) ⑶　参加案内等の送付 ⑷　競技別プログラムの作成 ⑸　賞状等の筆耕 ⑹　競技結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載 **12　その他** ⑴　荒天時及び不測の事態の場合には主催者側が開催の可否を決定し、国スポ実行委員会の公式 Web サイトで周知する。主催者側から参加者に対して、個別に連絡は行わない。 ⑵　組合せ抽選については、2024 年７月 12 日（金）13 時より日本バウンドテニス協会事務局にて行う。 ⑶　監督会議については、2024 年８月 23 日（金）16 時よりＳＡＧＡサンライズパークＳＡＧＡプラザ研修室にて行う。 ⑷　この要項に定めのない事項については、必要に応じて主催者側で協議して定める。

競技名	特別国民体育大会実施要項	第 78 回国民スポーツ大会実施要項（案）
公開競技 7 エアロビック	実施なし	

〔７〕エアロビック競技

１　期　　日　　2024 年８月 24 日（土）から８月 25 日（日）まで~~３~~2 日間

種　　別	~~８~~８月 24 日 （土）	~~８~~８月 25 日 （日）
成年混合	AD 種目チャレンジ・チーム	
成年女子	AD 種目シニア女子Ⅰ	
成年女子	AD 種目シニア女子Ⅱ	
成年女子	AD 種目シニア女子Ⅲ	
成年男子	AD 種目シニア男子Ⅰ	
成年男子	AD 種目シニア男子Ⅱ	
成年混合		フライト種目シニア A
成年混合		フライト種目シニア B
成年混合		フライト種目マスターズ
成年混合		フライト種目グランドマスターズ

２　会　　場　　–武雄市　　CableOne SPORTS PARK（武雄市民体育館）

３　種別及び参加人員

種　　別	選　手	チーム／選手	小　計	合計（人）
	AD 種目			
成年混合	チャレンジ・チーム 150			
成年女子	シニア女子Ⅰ 18			
成年女子	シニア女子Ⅱ 20		233	
成年女子	シニア女子Ⅲ 25			
成年男子	シニア男子Ⅰ 10			538
成年男子	シニア男子Ⅱ 10			
		フライト種目		
成年混合		シニア A 65		
成年混合		シニア B 60	305	
成年混合		マスターズ 90		
成年混合		グランドマスターズ 90		

４　競技上の規程及び方法

(1)　AD 種目は「JAF エアロダンス規則」に準じて実施する。

(2)　フライト種目は「JAF フライト競技規則」規則に準じて実施する。

(3)　採点は(公社)日本エアロビック連盟認定審判員が行う。

(4)　フライト種目は指導者の指示に合わせて選手が一斉に競技を行う対面方式で実施する。

(5)　AD 種目の個人競技は 7×7ｍ四方、チーム競技は 10m 四方の競技エリアの中で選手がおよそ 1 分 30 秒程度のパフォーマンスを行い審判員が採点する方式で実施する。

５　予選方法

各ブロックにおいて予選会や選考会議を実施し、本大会代表を選出する。

ブロック	都道府県	AD 種目 チーム	AD 種目 シングル		フライト種目
		混合（最大）	男子	女子	混合
第１ブロック	北海道、青森、岩手 宮城、山形、福島	20 名	２名	７名	50 名
第２ブロック	茨城、栃木、群馬 埼玉、新潟、千葉 東京、神奈川、山梨	30 名	６名	13 名	50 名
第３ブロック	富山、石川、福井 長野、静岡、愛知 三重、岐阜	30 名	４名	11 名	50 名
第４ブロック	滋賀、京都、大阪 兵庫、奈良、和歌山	20 名	４名	９名	50 名
第５ブロック	鳥取、島根、岡山 広島、香川、徳島 愛媛、高知	20 名	２名	９名	50 名
第６ブロック	山口、福岡、佐賀 長崎、大分、熊本 宮崎、鹿児島、沖縄	30 名	２名	14 名	55 名
合　計		150 名	20 名	63 名	150 名

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則５に定めるもののほか、次による。

（公社）日本エアロビック連盟の当該年度選手登録を完了した選手であること。（チームはメンバー内＋1 名のみで可とする。）出場選手は開催年の４月１日現在、18 歳以上の男女とする。

(1)　AD 種目シニア女子Ⅰ部門に出場できる選手は 18 歳から 39 歳までの女子とする。

(2)　AD 種目シニア女子Ⅱ部門に出場できる選手は 40 歳から 55 歳までの女子とする。

(3)　AD 種目シニア女子Ⅲ部門に出場できる選手は 56 歳以上の女子とする。

(4)　AD 種目シニア男子Ⅰ部門に出場できる選手は 18 歳から 49 歳までの男子とする。

(5)　AD 種目シニア男子Ⅱ部門に出場できる選手は 50 歳以上の男子とする。

(6)　フライト種目シニア A 部門に出場できる選手は 18 歳から 34 歳までの男女とする。

(7)　フライト種目シニア B 部門に出場できる選手は 35 歳から 49 歳までの男女とする。

(8)　フライト種目マスターズ部門に出場できる選手は 50 歳から 59 歳までの男女とする。

(9)　フライト種目グランドマスターズ部門に出場できる選手は 60 歳以上の男女とする。

７　表　　彰

⑴　各種目の成績により入賞者に賞状を授与する。

⑵　参加者全員に、大会参加記念章を授与する。

⑶　各種目の入賞者は下表の通り出場人数に比例して定める。

出場選手数	入賞
１～４名（組）	１位
５～10 名（組）	３位
11～16 名（組）	６位
17 名（組）以上	８位

８　参加申込み方法

総則８に定めるもののほか、次による。

都道府県連盟は、所定の「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記宛に 2024 年６月１日（土）から６月 15 日（土）までの期間内に郵送またはメールのいずれかで提出すること。

申込先	宛先	提出部数
公益社団法人 日本エアロビック連盟 事務局	〒140-0011 東京都品川区東大井 5-7-10 クレストワン３F TEL：03-5796-7521／FAX：03-5796-7527 Mail:athlete2@aerobic.or.jp	１部

⑴　選手は各自のマイページより 2024 年６月 20 日（木）から６月 30 日（日）までに申し込みを完了すること。

９　参加負担金

⑴　成年種別 AD 種目チャレンジ・チーム部門は１人 4,800 円とする。

⑵　成年種別 AD 種目シニア男女部門は１人 7,200 円とする。

⑶　成年種別フライト種目各部門は１人 6,100 円とする。

10　参加上の注意

⑴　競技実施中の傷害、疾病に関しては主催者が応急処置を行うが、その後の処置は選手の責任とする。

⑵　会場までの移動は各自の負担とする。

⑶　交通、宿泊は各自の負担とする。

⑷　荷物の管理は各自の責任とする。

11　個人情報の取扱いについて

参加申込書(同意書を含む。)に記載された個人情報については、以下のＳＡＧＡ２０２４国民スポーツ大会に関する業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

⑴　ＳＡＧＡ２０２４国民スポーツ大会への参加意思及び参加人数の確認

⑵　競技参加資格の確認（年齢、性別、所属、保護者の同意など）

		⑶　参加案内等の送付 ⑷　競技別プログラムの作成 ⑸　賞状等の筆耕 ⑹　競技の結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載 12　その他 ⑴　演技順は主催者で決定し、大会１か月前を目処に、日本エアロビック連盟ホームページで発表する。 ⑵　荒天時は、主催者側が当日午前６時までに中止を判断する。その場合、日本エアロビック連盟ホームページ及びＳＡＧＡ２０２４武雄市実行委員会の公式ホームページにて確認すること ⑶　昼食は各自で準備をすること。

資料No. 7-2

第78回国民スポーツ大会（佐賀県）における予選会免除対象大会

令和5年12月8日現在

◆ 第33回オリンピック競技大会（フランス／パリ）

【免除対象競技】 19競技

陸上競技、水泳、テニス、ローイング、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、セーリング、ウエイトリフティング、卓球、バドミントン、ライフル射撃、フェンシング、柔道、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、クレー射撃

◆ 各中央競技団体が指定する世界選手権大会等の国際大会

競技名		対象大会	
		No.	大会名
1	陸上競技	1	第11回アジア室内陸上競技選手権大会
		2	2024グラスゴー世界室内陸上競技選手権大会
		3	第45回世界クロスカントリー選手権大会
		4	2024トルコ世界チーム競歩選手権
		5	2024ドバイU20アジア選手権
		6	世界リレー2024
		7	2024韓国アジア投擲選手権
		8	2024ペルーU20世界陸上競技選手権大会
2	水泳	9	第10回ジュニアパンパシフィック選手権（競泳）
3	サッカー	10	AFC U17 Women's Asian Cup Indonesia 2024
		11	FIFA U-17 Women's World Cup Dominican Republic 2024
		12	AFC U20 Women's Asian Cup Uzbekistan 2024（3/3-16）
		13	FIFA U-20 Women's World Cup Colombia 2024（8/31-9/22）
4	テニス ※1	14	デビスカップジュニア　アジア／オセアニア最終予選
	※1	15	ビリージーンキングカップジュニア　アジア／オセアニア最終予選
		16	全仏オープン
		17	ウィンブルドン選手権
5	ローイング	18	ワールドカップⅠ
		19	ワールドカップⅡ
		20	ワールドカップⅢ
		21	オリンピック・パラリンピックアジア大陸予選
		22	オリンピック・パラリンピック最終予選
		23	シニア・U19・U23世界選手権
6	ホッケー	24	男子ジュニアアジアカップ
		25	女子ジュニアアジアカップ
		26	男子アジアチャンピオンズトロフィー
		27	女子アジアチャンピオンズトロフィー
7	バレーボール	28	バレーボールネーションズリーグ2024（男子）
	※1	29	男子U18アジア選手権
	※1	30	男子U20アジア選手権
		31	バレーボールネーションズリーグ2024（女子）
	※1	32	女子U18アジア選手権
	※1	33	女子U20アジア選手権
	※1	34	女子U16世界選手権
	※1	35	ビーチU19世界選手権
	※1	36	ビーチU19アジア選手権
8	バスケットボール	37	FIBA3x3 アジアカップ（3×3男子・女子）
		38	UOQT2（3×3男子・女子）
		39	OQT（3×3男子・女子）
		40	FIBA3x3 U18ワールドカップ（3×3男子・女子）
		41	FIBA3x3 U23ワールドカップ（3×3男子・女子）
		42	FIBA U18 女子アジア選手権 2024（5×5女子）
		43	FIBA U17女子ワールドカップ 2024（5×5女子）
		44	FIBA女子ワールドカップ2026 プレ予選（5×5女子）
		45	FIBA U18 アジア選手権 2024（5×5男子）

◆ 各中央競技団体が指定する世界選手権大会等の国際大会

競技名		対象大会	
		No.	大会名
9	セーリング	46	ILCA6 Women's World Championships
		47	ILCA7 World Championships
		48	iQFOiL World Championships
		49	470 World Championships
		50	49er & 49erFX World Championships
		51	プリンセスソフィア杯
		52	French Olympic Week Hyeres 2023 LAST CHANCE REGATTA
10	ウエイトリフティング	53	2024世界ユース選手権大会
		54	2024世界ジュニア選手権大会
		55	2024世界選手権大会
11	卓球	56	世界ユース卓球選手権大会
	※1	57	アジア卓球選手権大会
	※1	58	アジアユース卓球選手権大会
12	フェンシング	59	オリンピック大陸別最終予選
		60	アジア選手権大会
13	柔道	61	世界カデ柔道選手権大会
		62	世界ジュニア柔道選手権大会
14	ソフトボール	63	第17回女子ソフトボールワールドカップ-ファイナル
	※1	64	第18回男子ソフトボールワールドカップ-グループステージ
	※1	65	第2回女子U18ソフトボールワールドカップ-グループステージ
15	バドミントン	66	アジア選手権大会
		67	トマス杯・ユーバー杯
	※1	68	アジアジュニア選手権大会
16	ライフル射撃	69	ISSF FINAL OLYMPIC QUALIFICATION CHAMPIONSHIP
		70	ISSFﾜｰﾙﾄﾞｶｯﾌﾟﾊﾞｸｰ大会
		71	ISSFﾜｰﾙﾄﾞｶｯﾌﾟﾐｭﾝﾍﾝ大会
17	スポーツクライミング	72	IFSCスポーツクライミングワールドカップシリーズ
	※1	73	IFSCスポーツクライミング・ユース選手権
		74	IFSC-ACCクライミングアジア選手権
		75	IFSC-ACCクライミングアジアユース選手権
	※1	76	オリンピック予選シリーズ
18	カヌー	77	カヌースラロームワールドカップ第1戦～第3戦
		78	カヌースラロームジュニア・U23世界選手権大会
		79	カヌースプリントパリオリンピックアジア最終予選会
		80	カヌースプリントワールドカップ第1戦・第2戦
		81	カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会
19	アーチェリー	82	2024年 第1回ワールドカップ
		83	2024年 第2回ワールドカップ
		84	2024年 第3回ワールドカップ
	※1	85	2024年 第3回アジアカップ
20	空手道 ※1	86	第20回アジアシニア空手道選手権大会
21	クレー射撃	87	ISSFワールドカップ・イタリア大会
		88	ISSFワールドカップ・アゼルバイジャン大会
		89	ISSF 最終オリンピック予選カタール大会
		90	ISSFワールドカップ・モロッコ大会
		91	ISSFワールドカップ・エジプト大会
		92	アジアオリンピック最終予選 アジアクレー射撃選手権クェート大会
22	ボウリング	93	23th Asian Junior Tenpin Bowling Championships
	※1	94	IBF World Bowling Championships 2024

※1 当該大会の会期が未定であることから、会期が国スポ本大会と重複しないことが確認でき次第、予選会免除対象大会として正式決定することを提案。

資料№7-3

ＳＡＧＡ２０２４国民スポーツ大会
入場料金について

１．開閉会式

対象式典		入場料金
国民スポーツ大会	総合開会式	大人……1,000 円 高校生以下…無料
	総合閉会式	無料

２．競技会

対象競技	入場料金
高校野球（硬式）	大人……600 円 高校生以下……300 円 車いす利用者…300 円（介助者は無料）

SAGA2024 国民スポーツ大会における入場料金を上記料金とする。

資料No.8

第７９回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会（岡山県）

ポスター図案及び規定書体（案）について

１　ポスター図案について

＜デザイン趣旨＞

大胆な構図を用い、選手達をしなやかで美しく躍動感のあるイラストで描くことで、競技の華麗さや繊細さ、スピード感を表現しています。

また、全体の色合いは、淡いパステルトーンを用い、メリハリを付ける事で、氷上や冬を感じられる色調でまとめ上げたアート感覚溢れる作品です。

２　テーマの規定書体（案）について

晴れて輝け！おかやま国スポ

資料№9

第７９回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会（秋田県）
宿泊料金

１　宿泊料金

区　　分	１泊２食宿泊料金		備　　考
	税込（10%）	税抜	
宿泊施設A	９，３５０円	８，５００円	通常のサービス・奉仕料及び暖房料を含む。
宿泊施設B	１２，１００円	１１，０００円	
宿泊施設C	１４，３００円	１３，０００円	
宿泊施設D	１泊１食（朝食）宿泊料金		
	税込（10%）	税抜	
	９，９００円	９，０００円	

※１　入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

※２　宿泊とは、入宿日の１５時から出発日の１０時までの客室の使用をいうものとし、原則として１泊２食とする。

※３　欠食控除については、素泊まり料金は２食分（夕・朝食）料金の２，８００円（税抜）を、夕食の欠食は１食分（夕食）料金の２，０００円（税抜）を、朝食の欠食は１食分（朝食）料金の８００円（税抜）を減額する。

※４　宿泊施設Ｄについては、１泊朝食とするが、宿泊者の要望があれば１泊２食（一部の宿泊施設）で対応する。

２　昼食（弁当）料金

消費税	昼食（弁当）料金	備　考
税抜	１，０００円以内	お茶を含む。
税込（8%）	１，０８０円以内	

資料№10-1

青の煌めきあおもり国スポ（第80回国民スポーツ大会）競技会会期

＜本大会＞

式典	会場地	式典会場	式典日数	競技日程 10月 10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火
総合開会式	青森市	カクヒログループアスレチックスタジアム	1	●										
総合閉会式			1											●

【正式競技（本会期）】

競技名		種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程 10月 10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火
陸上競技		全種別	青森市	カクヒログループアスレチックスタジアム	5						●	●	●	●	●	
サッカー		成年女子	十和田市	十和田市高森山球技場	4		●	●	●	●						
				十和田市高森山人工芝多目的グラウンド	2		●	●								
			五戸町	五戸町ひばり野公園陸上競技場	1		●									
		少年男子	八戸市	プライフーズスタジアム	5	●	●	●	●	●						
				八戸市東運動公園陸上競技場	2	●	●									
				八戸市南郷陸上競技場	3	●	●	●								
		少年女子	十和田市	十和田市高森山人工芝多目的グラウンド	1	●										
			五戸町	五戸町ひばり野公園陸上競技場	4	●	●	●	●							
			南部町	ふるさと運動公園陸上競技場	2	●	●									
テニス		全種別	青森市	新青森県総合運動公園テニスコート	4		●	●	●	●						
バレーボール	6人制	成年男子	青森市	マエダアリーナ	4		●	●	●	●						
		成年女子	五所川原市	五所川原市民体育館	4		●	●	●	●						
		少年男子	青森市	マエダアリーナ	4		●	●	●	●						
		少年女子	つがる市	伊藤鉱業アリーナつがる	4		●	●	●	●						
バスケットボール		成年男子	八戸市	八戸市東体育館	4						●	●	●	●		
		成年女子	むつ市	むつマエダアリーナ	4						●	●	●	●		
		少年男子	十和田市	十和田市総合体育センター	5						●	●	●	●	●	
		少年女子	三沢市	三沢市国際交流スポーツセンター	5						●	●	●	●	●	
レスリング		全種別	八戸市	FLAT　HACHINOHE	4			●	●	●	●					
ウエイトリフティング		成年男子・女子・少年男子	平川市	ひらかわドリームアリーナ	5	●	●	●	●	●						
自転車	トラック・レース	成年男子・女子・少年男子	八戸市	八戸自転車競技場	4			●	●	●	●					
	ロード・レース	成年男子・女子・少年男子	階上町	階上町特設ロードレースコース	1		●									
ソフトテニス		全種別	青森市	新青森県総合運動公園テニスコート	4							●	●	●	●	
卓球		全種別	青森市	（仮称）青森市アリーナ	5		●	●	●	●	●					
軟式野球		成年男子	青森市	青森県営野球場	3		●	●		●						
				ダイシンベースボールスタジアム	4		●	●	●	●						
			三沢市	三沢市民運動広場野球場	3		●	●	●							
			六戸町	六戸町総合運動公園野球場	3		●	●	●							
			おいらせ町	おいらせ町下田公園野球場	1		●									
			六ケ所村	六ヶ所村大石総合運動公園第三球場	1		●									
馬術		成年男子・成年女子・少年	山梨県	山梨県馬術競技場	5					●	●	●	●	●		
フェンシング		全種別	むつ市	むつマエダアリーナ	4	●	●	●	●							
柔道		成年男子・女子・少年男子	つがる市	伊藤鉱業アリーナつがる	3								●	●	●	
ソフトボール		成年男子	八戸市	八戸市長根公園野球場	3								●	●	●	
				八戸市東運動公園野球場	3								●	●	●	
		成年女子	弘前市	弘前市運動公園野球場	3								●	●	●	
				岩木山総合公園野球場	3								●	●	●	
		少年男子	東北町	東北町南総合運動公園ソフトボール場	3								●	●	●	
				東北町南総合運動公園野球場	3								●	●	●	
		少年女子	三沢市	三沢市南山屋外運動場（A球場）	3								●	●	●	
				三沢市南山屋外運動場（B球場）	3								●	●	●	
バドミントン		全種別	黒石市	スポカルイン黒石	4		●	●	●	●						
弓道	近的	全種別	弘前市	青森県武道館	4	●	●	●	●							
	遠的	全種別			3	●	●	●								
剣道		全種別	七戸町	（仮称）七戸町総合アリーナ	3								●	●	●	
ラグビーフットボール	7人制	成年男子	八戸市	プライフーズスタジアム	2							●	●			
		女子			2									●	●	
	15人制	少年男子	青森市	大進建設スポーツ広場ラグビー場	4						●	●		●	●	
				大進建設スポーツ広場多目的グラウンド	3						●	●		●		
スポーツクライミング	リード・ボルダー	全種別	青森市	盛運輸アリーナ	3		●	●	●							
カヌー	スプリント	全種別	西目屋村	津軽白神湖特設カヌー競技場	4						●	●	●	●		
空手道		全種別	弘前市	青森県武道館	3								●	●	●	
銃剣道		成年男子・少年男子	三沢市	三沢市国際交流スポーツセンター	3		●	●	●							
クレー射撃	トラップ・スキート	成年	弘前市	弘前クレー射撃場	4	●	●	●	●							
なぎなた		成年女子・少年女子	藤崎町	スポーツプラザ藤崎	3								●	●	●	
ボウリング		全種別	八戸市	ゆりの木ボウル	5			●	●	●	●	●				

【正式競技（会期前Ⅰ）】

競技名		種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程										
						9月										
						3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
						木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
水泳	競泳	全種別	青森市	（仮称）新青森県総合運動公園水泳場	3									●	●	●
	水球	少年男子・女子			4			●	●	●	●					
	AS	少年女子			1	●										
	OWS	男子・女子		サンセットビーチあさむし特設会場	1							●				
	飛込	全種別	宮城県利府町	セントラルスポーツ宮城G21プール	3								●	●	●	
ローイング		全種別	むつ市	むつ市大湊特設ローイング場	4								●	●	●	●
ホッケー		成年男子・成年女子	六ヶ所村	六ヶ所村内子内農山村広場多目的広場	5		●	●	●	●	●					
		少年男子・少年女子	三沢市	青森県立三沢高等学校グラウンド	5		●	●	●	●	●					
バレーボール	ビーチバレーボール	少年男子・少年女子	青森市	サンセットビーチあさむし特設会場	4	●	●	●	●							
体操	競技	全種別	弘前市	青森県武道館	4	●	●	●	●							
	新体操	少年男子・少年女子			2										●	●
	トランポリン	男子・女子			1							●				
セーリング		全種別	むつ市	大平マリーナ	4		●	●	●	●						
ハンドボール		成年男子・成年女子	青森市	盛運輸アリーナ	5		●	●	●	●	●					
		少年男子・少年女子		マエダアリーナ	5		●	●	●	●	●					
		少年男子	野辺地町	青森県立野辺地高等学校体育館	4		●	●	●	●						
相撲		成年男子・少年男子	十和田市	十和田市相撲場	3									●	●	●
ライフル射撃	50m	成年男子・成年女子	弘前市	弘前市運動公園特設ライフル射撃場	3								●	●	●	
	10m	全種別			4								●	●	●	●
	BR・BP	少年男子・少年女子		弘前市克雪トレーニングセンター	3								●	●	●	
	25m	成年男子	青森市	青森県警察学校射撃場	3									●	●	●
カヌー	SL・WW	成年男子・成年女子	西目屋村	目屋渓谷岩木川カヌー競技場	4		●	●	●	●						
ゴルフ		成年男子	平内町	夏泊ゴルフリンクス	3							●	●	●		
		女子	青森市	青森カントリー倶楽部	3							●	●	●		
		少年男子		東奥カントリークラブ	3							●	●	●		
トライアスロン		成年男子・成年女子	青森市	青森市特設トライアスロン会場	1											●

【正式競技（会期前Ⅱ）】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程										
					9・10月										
					30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
					水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
アーチェリー	全種別	青森市	新青森県総合運動公園投てき・アーチェリー場	3						●	●	●			

【特別競技（会期前Ⅱ）】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程										
					9月・10月										
					30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
					水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
（特別）高等学校野球	硬式	弘前市	弘前市運動公園野球場	3				●	●		●				
	軟式			3			●		●	●					

【公開競技】

競技名	種別	会場地	競技会場	競技日数	競技日程
綱引	—	平内町	平内町立体育館	2	8月22日（土）～ 8月23日（日）
ゲートボール	—	十和田市	十和田市若葉球技場	2	8月29日（土）～ 8月30日（日）
武術太極拳	—	三沢市	三沢市国際交流スポーツセンター	2	8月 8日（土）～ 8月 9日（日）
パワーリフティング	—	藤崎町	スポーツプラザ藤崎	3	9月26日（土）～ 9月28日（月）
グラウンド・ゴルフ	—	平川市	平川市陸上競技場、平賀多目的広場、ひらかドーム	2	9月26日（土）～ 9月27日（日）
バウンドテニス	—	十和田市	十和田市総合体育センター	3	10月 2日（金）～10月 4日（日）
エアロビック	—	平川市	ひらかわドリームアリーナ	2	8月22日（土）～ 8月23日（日）

青の煌めきあおもり国スポ（第80回国民スポーツ大会）競技会会期

＜冬季大会＞

【スケート競技会・アイスホッケー競技会】

会場地	式典・競技		日程										会場
			1/30	1/31	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	
			金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
八戸市	開始式			AM ◎									八戸市公会堂
	表彰式	スケート										PM ◎	YSアリーナ八戸
		アイスホッケー										PM ◎	調整中
	スケート	スピード							●	●	●	●	YSアリーナ八戸
		フィギュア		●	●	●	AM ●						FLAT HACHINOHE
三沢市		ショートトラック		●	●								三沢アイスアリーナ
八戸市	アイスホッケー							●	●	●	●	●	テクノルアイスパーク八戸 FLAT HACHINOHE
三沢市								●	●	●	●		三沢アイスアリーナ

【◎：開始式・表彰式、●：競技】

【スキー競技会】

会場地	式典・競技		日程				会場
			2/14	2/15	2/16	2/17	
			土	日	月	火	
大鰐町	開始式		PM ◎				調整中
	表彰式					PM ◎	調整中
	アルペン			●	●	●	大鰐温泉スキー場
	クロスカントリー			●	●	●	
鹿角市	スペシャルジャンプ			●			花輪スキー場
	コンバインド	ジャンプ		◆	●		
		クロスカントリー			●		

【◎：開始式・表彰式、●競技、◆：予備ラウンド】

資料№10-2

第８０回国民スポーツ大会　医療救護要項

１　趣旨

この要項は、第８０回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）医事・衛生基本方針に基づき、大会における医療救護に万全を期するため、必要な事項を定めるものとする。

２　実施方法

県実行委員会（以下「県委員会」という。）及び会場地市町村実行委員会（以下「会場地委員会」という。）は、相互に連絡調整を図り、医療機関、関係団体等とともに、医療救護を実施する。

３　実施区分

県委員会及び会場地委員会は、次の区分における医療救護を実施する。

（１）県委員会

ア　総合開・閉会式会場及びその周辺

イ　県委員会主催の大会関連イベント会場等

（２）会場地委員会

ア　競技会場及び練習会場

イ　会場地委員会主催の大会関連イベント会場等

ウ　宿舎（転用施設を含む。）

４　実施業務

医療救護業務は、次の事項を実施する。

（１）医療救護体制の整備

ア　救護本部の設置

会場等における医療救護業務の総括、関係各所との連絡調整等を担うため、救護本部を設置する。

イ　救護所の設置等

（ア）会場等における傷病者の応急処置及び関係医療機関との連絡調整等を担うため、救護所を設置する。

（イ）救護所には、必要に応じて医薬品、医療器具、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）、その他必要物品等を配備する。なお、ドーピング禁止物質を含有する医薬品は配備しない。

（ウ）救護所には、救護班及び必要に応じて移動救護班を配置する。

（エ）救護班は、医師、歯科医師、看護師、保健師、アスレティックトレーナー及び事務職員等により、必要に応じた編成とする。

ウ　応急処置の実施

救護班及び移動救護班は、傷病者の応急処置、医療機関その他関係機関との連絡調整等、必要な措置を行う。

エ　救急自動車等の配備

救急自動車等の配備については、別途関係機関と協議して定める。

オ　医療機関の確保等

傷病者が発生した場合に備え、医療機関その他関係機関の確保や緊急時の連絡体制を整備する。

（２）医療救護体制の周知

傷病発生時の患者への対応が適正に図られるよう、大会参加者等や宿舎、医療・消防機関等に対して、各種通知や案内、ホームページ等の活用により、医療救護体制について周知を図る。

５　その他

（１）県委員会及び会場地委員会は、それぞれの区分における医療救護の実施に要する経費を負担する。

（２）救護所及び救急自動車等において要した経費を除き、医療費は全て受診者が負担する。

（３）この要項に定めるもののほか、医療救護の実施に関して必要な事項は、県委員会および会場地委員会が、別に定める。

（４）県実行委員会及び会場地市町村実行委員会を組織していない場合は、「県実行委員会」を「県準備委員会」に、「会場地市町村実行委員会」を「会場地市町村準備委員会」または「会場地市町村」に読み替える。

資料№10-3

第８０回国民スポーツ大会　輸送・交通要項

１　趣旨

この要項は、第８０回国民スポーツ大会の正式競技及び特別競技に参加する選手・監督及び大会役員等（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送・交通に関して必要な事項を定める。

２　基本方針

県実行委員会及び会場地市町村実行委員会は、相互に連携し、関係機関及び関係団体等（以下「関係機関等」という。）の協力を得て、大会参加者及び一般観覧者の安全・確実かつ円滑な輸送を行うものとする。

３　輸送方法

（１）大会参加者の輸送

ア　全国輸送

大会参加者は、自由集合・自由解散とする。ただし、県実行委員会は必要に応じて、関係機関等の協力を得て輸送力の確保に努める。

イ　総合開・閉会式輸送

総合開・閉会式輸送は、原則として計画輸送とし、県実行委員会が会場地市町村実行委員会及び関係機関等の協力を得て実施する。

ウ　競技会場地輸送

競技会場地輸送は、原則として会場地市町村実行委員会が関係機関等の協力を得て実施する。

エ　各種会議の輸送

各種会議の輸送は、原則として自由集合・自由解散とする。

（２）一般観覧者の輸送

一般観覧者の輸送は、関係機関等の協力を得て、公共交通機関等の利用による効率的で円滑な実施に努めるとともに、高齢者、障がい者等に配慮して行うものとする。

なお、会場周辺の公共交通機関の状況や最寄り駅等から会場までの距離等を勘案し、必要に応じてシャトルバス運行等の措置を講じる。

（３）その他

鉄道、路線バス等の公共交通機関を利用する場合は、大会参加者及び一般観覧者が所定の料金を支払うものとする。

４　駐車場

（１）総合開・閉会式会場及び各競技会場における駐車場については、十分な確保に努め、効率的な利用を図るものとする。

（２）総合開・閉会式会場における駐車場は、県実行委員会が発行する許可証等の交付を受けた車両のみが、指定された駐車場を利用できるものとする。

なお、大会参加者及び一般観覧者の自家用車による来場は、原則として認めない。

（３）各競技会場における駐車場は、会場地市町村実行委員会の指示に従い、指定された駐車場を利用するものとする。

５　交通安全対策

総合開・閉会式及び各競技会に係る交通安全対策は、大会参加者及び一般観覧者の交通の安全と円滑な輸送を確保するため、関係機関等の協力を得て、歩行者及び車両の誘導、交通規制等必要な対策を講じる。

６　輸送・交通の案内

輸送・交通の案内は、各種会議及び広報媒体等を通じて周知を図るほか、県実行委員会が設置する総合案内所及び会場地市町村実行委員会が設置する案内所において行う。

７　その他

（１）この要項に定めるもののほか、輸送・交通に関して必要な事項は、県実行委員会及び会場地市町村実行委員会が別に定める。

（２）県実行委員会及び会場地市町村実行委員会を組織していない場合は、「県実行委員会」を「県準備委員会」に、「会場地市町村実行委員会」を「会場地市町村準備委員会」または「会場地市町村」に読み替える。